

The Beaver Scout Song Book



アクションソング集 目次

No.	歌名	備考	No.	タイトル	備考
1	表紙		61	ホーリポニー ハエックリット	
2	2年生		62	おらはぶんだまげた	
3	歌		63	しらかば林	
4	指揮		64	フォーシングダン	part1
5	4拍子で遊ぼう	part1	65	フォーシングダン	part2
6	4拍子で遊ぼう	part2	66	ロックマイソール	
7	4拍子で遊ぼう	part3	67	おたんじょう月なかま	
8	4拍子で遊ぼう	part4	68	ヒリミンシャー	
9	4拍子で遊ぼう	part5	69	T. L. R. O.	
10	4拍子で遊ぼう	part6	70	辛子	
11	みんなあつまれ		71	あのこねだれし、聖者の行進、	日本童謡
12	えんぱりぐる		72	市場へ行ってん	頭・肩・ひざ・足
13	ほくらのきじゅ		73	赤いくつ	
14	ホタル		74	カレーライス	
15	ロックマイソール		75	にんじやだホイ	
16	マジマジ		76	ブタくん街道を行く	
17	アヤ・ヨーヨーピ		77	全員の誕生日を祝う歌	
18	マサヒリヒリ		78	樵兵工さんの赤ちゃん	
19	大きくなつた		79	Michael Row The Boat Ashore	こけよマイケル
20	頭・方・ひさ・ボン		80	茶々づね	
21	いい日吉ね		81	まあるいたまご	
22	背き新しきカニ上		82	人恋 大根 かぶら	
23	クックドハイハイ		83	南の島のハメハヌ	
24	ホルディリリ・クックpart1		84	ともだち骨歌	
25	ホルディリリ・クックpart2	大工のきつつきさん物語	85	よくふって(The Hokey Pokey)	
26	気のいいピール		86	お正月のおもちつき	
27	アチャ・バチャ・チーチア		87	BEAVERS SONG	
28	シシシヤ・アリアリ		88	いっぴきの野ねづみ	
29	幸せなら手をたたこう		89	おはぎ	
30	ウスクイ・エーパル		90	練路はつづくよとこまでも	
31	ギギ・マリヒリ		91	おもちやのちやちやちや	
32	コボイハイハイエーハ		92	かたつむり	
33	クイカイハイハイ		93	トマト(お馬の親子のふしお)	ゆかくりゆうきけ
34	スンカリ		94	手のひらを太陽に	
35	I've Got That B-P Spirit		95	とのさまガエル	
36	この道を行く		96	とのさまガエル part2	
37	世界中の子供たち		97	とのさまガエル 楽譜	
38	世界中の子供たちが		98	いい日だね 楽譜	
39	Good by (5)		99	KARNE USA (クランウヰ)	
40	つまむかわちやん		100	森の王様	
41	オニのパンツ		101	ホー(幼少新歌集 訂正・他)	P.1 - P.8
42	ホートラップス		102	窓をひらいて	
43	ともだちになるために		103	僕らの歌	
44	なんまいが		104	スカウトソングについて	
45	ヨリラが王に王		105	ちーやん歌集あとがきより	
46	ヨリヨリ ヨリ				
47	じつの手				
48	おこな				
49	おひる				
50	奈良の大仏				
51	奈良の大仏三昧				
52	大きな壁の木の王				
53	帰ってきたゆる上野マダラ				
54	十いかみ石産地				
55	おつかのもの				
56	とうちゃんのラクダ				
57	おおきなこまど				
58	蚊の虫				
59	うの星				
60	らいかが丘の丘				



ビーバー用 歌集

スカウトソング Scout Song

ボーイスカウトのために作られた歌。歌はスカウティングとは深い関係を持っている。例えば、セレモニーの際に歌う歌は、その場の雰囲気を作りだし、盛り上げてくれるし、全員で歌うことによって全員の心が歌を通して一つになる。疲れた時には、歌は元気を回復させる特效薬にもなる。歌うことによって、仲間意識も高まり情操面での効果も高まる。

スカウトに適した歌は「ビーバースカウト歌集」「カブスカウト歌集」「ボーイスカウト歌集」に収録されている。正しく歌うことと共に、楽しく、心を込めて大きな声で歌うことも大切である。最近スカウトの口からスカウトソングが聞こえなくなったように思われるが、まず指導者からスカウトソングを覚えて、集会などに大いに取り入れ、スカウトと共に歌うことが必要である。楽しそうなスカウトソングの聞こえる隊集会は、スカウトにとってみりょくあるプログラムにつながるのではないかだろうか。

(スカウト用語の基礎知識より)

イタリアの言葉

「歌は語るように、

お話は歌うように」

歌について（特にビーバースカウト）

- ♪セレモニーソング：他人に対しての照れがあるのでリーダーが率先して歌う。この時はふざけて歌わない。セレモニーソングの時の姿勢は、気を付け。かかとは60度
- ♪連盟歌：学校の校歌と同じような物だからと教え、歌えるようにしよう。
- ♪絵描き歌：広告やカレンダーの裏に大きく書いたり、割り箸や木の枝を用意して地面に大きく書かせると楽しい。楽しい動作を付けたり、絵描き歌などは時間が少し余っているときにも出来るし、ただ歌うより喜んでするのでレパートリーが多いと便利。
- ♪アクションソング：当て振りの物とリズムに合わせた物とあるが、ビーバー年齢だと当て振りの動作のある歌を喜ぶ。この振りでなければいけないという物はないので、自分の隊に合うように色々工夫してみよう。あまりスカウトらしくない替え歌や振りは避けよう。（B S年齢以上になると多少は……。但し講習会や研修所のような所ではあえて行う必要はないと思う。）アクションソングではなくても歌というものはアクションが付いている。体全体でリズム・ハーモニーを表し運動であり活動である。
- ♪歌の意味をきちんと説明してから教えよう。
- ♪皆の知っている歌を少し歌ってから新しい歌に入ると歌いやすい。知っている曲に歌詞の付いたものは入りやすい。（B S歌集・C S歌集）
- ♪今日は絶対この歌を教えなくてはいけないと、構えない。
- ♪音楽の授業とは違うので、初めは元気に歌えることを大切にする。慣れてきたら響く声（叫ぶのとは違う）で歌えるように。
- ♪知らない歌は楽譜を見ると下を向いてしまって大きい声が出にくいので歌詞を大きく書いて張ると前を向いて歌える。
- ♪歌い慣れてくるとスカウトの方からも歌が出てくるので、どんどん褒めて歌わせよう。歌わされているという意識が強いことがあるので歌を歌いたいという気に引っ張り上げよう。
- ♪団や保護者に発表の場を作つて（団行事など）褒めてもらい自信を付けさせよう。（ビーバースカウトの時から声を出す癖を付けるとよい）
- ♪カセットテープにスカウトの歌声を録音して聞かせると、興味を持って歌う。
- ♪日常会話での正しい口の開け方（発音）、日常語が歌声になる。そのため日頃めりはりのある話し方をしていく。
- ♪歌う事は楽しい事でその時その時の思い出、感性を声、体全体に出す。顔（表情）・心・目で歌うことができると素晴らしい。
指導者がこの活動に参加しているという喜びで歌う。指導者がつまらなく歌うとスカウトもつまらない。
- ♪どんな集会でも物おじしないで歌える子を育てる。日頃の集会でトレーニングをして自然体で（肩を張らない）歌う。
- ♪歌の上手い人が良いのではなく、歌を心を込めて楽しく歌えスカウトの資質を歌いあげる人が良い。「歌うぞ。」という氣おい。
- ♪朝起きて眠い時に歌がのらなくて当たり前、あまり固くならないで口を大きく開けてとにかく歌おう。
- ♪「さあ歌おう」というよりは、時には「あり」を見て、「来てごらん。このありどこへ行くのかな。」「ハイキングに行くのかな。それならお弁当がいるね。これくらいの、おべんとばこに……。」というように、その時のT P Oに合わせて歌を出す。
例えば下見に行った時に川があれば「川の歌」をプログラムに入れておき、担当も決め、自然にハイキングの中でその歌が出るように仕組んだり、山に行った時でも上から海が見えるなら「ちょっと見てごらん。海が見えるね。」と言って「海の歌」を歌うなどしてみよう。
- ♪「ビーバーまつり」の、わっしょい わっしょい・なかよく たのしく げんきに しつかりの部分は音符に関係なく思いっきり楽しく話すように歌う。
- ♪歌詞によってはリーダーが語るように歌う。（ビーバーはね・ぼくらのきせつ他）
- ♪歌詞をスカウトと一緒に作つても楽しい。（えんやらや他）

指揮

腰の支え。下半身を充実させて指揮をとる。

途中で間違えたら2拍子で合うところまで続ける。「間違えたのは、あなたたち。」というような顔をして平気で続ける。顔に失敗が出るとスカウトも歌うのを止めてしまう。

本全体で歌ってもらおうという気をこめてタクトを振らないとのってこない。

タクトに味を付ける。柔らかくしたい時は表情も柔らかく、しっかりの時は目もしっかり開けて振る。

終わる時は摘むか切る。両手で押さえ下げる（声が小さくなる）終りでも良い。

指揮法までしなくともリズムをとるために振る（スカウトをのせる）という気持ちで良い。

セレモニーの時は気を付けの姿勢で行う。

8分の6拍子の曲は2拍子で振る。

輪唱の時の指揮者はパートを決め、終りの方法を指示する。

例えば2回歌ったら順番に止めていくとか、最後までお互に歌い続けるなど。

一拍目をいきなり出さない。余白があってスタートが揃う。

止め方にも注意。急に止めない。摘むだけで求める事ができる。

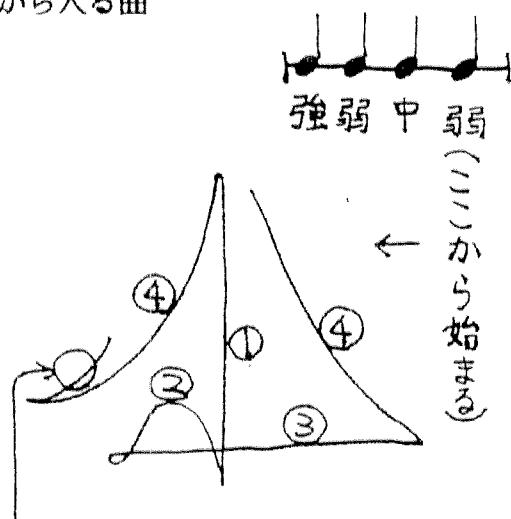
プロ指揮者：コンサート中はバンドより背中に意識がある。

ボイススカウト：すかうとの方に意識がある。スカウトにどこを歌っているか解らせるためなので両手でやって良い。手を下に向けないで相手に見せる事を意識する。少し音を出してから歌うと高さが揃って良い。

弱起の曲（連盟歌など）

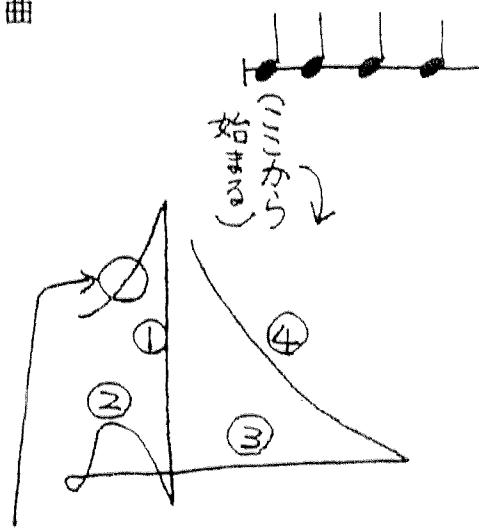
4から入る曲

1から入る曲



初めに少し振ってから入る

初めに4を振ってから入る



この仕

沢山の歌を知りスカウト活動を歌で身に付けていく訓育。特にB S 歌集の歌詞を通して色々な知識を得る。（十種野営料理法・パトローリング・星方位他）教育効果を高めるためにスカウトソングはある。

歌でスカウティングの思想を伝え、リーダーも歌うことによって襟を正して楽しむ。

外国スカウトは歌が良く出る。日本人はジャンボリーでも照れがあってなかなか歌えない。

歌を引き出すには手法を学ぶ。初めは真似ることによって学ぶ。それが自分の物になってきて自分の持ち味を生かす事ができる。

変声期（枯声期）の時には無理に高い声や大きい声を出させない。半年から一年ぐらい続く。

苦しくない歌い方をする。

符点のあるものは特に符点をしっかり歌った方が音が楽しくなる。

ハミングは使い方によって効果的。口を開けてする開口ハミングもある。

歌の心をどう捕らえるか、ポイントは何かを学ぶためにソング研究会はある。

楽譜の読めない人は知っている歌で楽譜を読む練習をしていると読めるようになる。

外国の歌・レクリエーションソングなどは場の雰囲気、自分の世界造りをしてから歌わせよう。

4拍子で“遊ぼう” Part 1

4拍子アクションソングに向く曲

*アクションによっては一部向かない物がある

*休みの長さを確認しておこう（特にキチ）。なれるまでは休みのところを口でポンとかポンポンと入れると分かりやすい

キャンプだホイ(BVS36/BS64)・サラス ポンダ(BVS44/BS132)

クイ カイ マニ マニ(BVS45/CS103/BS135)

ヤヤ ヨーヨー ユピ(BVS46/CS88/BS114)

キチ(BVS47/CS104/BS139)・マル マル マル(BVS48/CS100/BS140)

ホイマ シ ペーター(BVS52/CS97/BS150)

ロック マイ ソール(BVS62/CS94)・坂道(CS89)・象さんとくものす(CS98)・

マル マル マル(CS100/BS140)・ロンパ(CS102/BS148)

T. I. R. O. (CS102/BS147)・ビリマンジャ(CS107/BS138)

トムバイ(CS108/BS151)・ア チャ パチャ ノーチャ(CS110/BS109)

ユポイ ヤイヤ エーヤ(BS145)・センコ ダイナン(BS156)

キリ ウオッチ(BS158)・ヒラミル パニア(BS160)

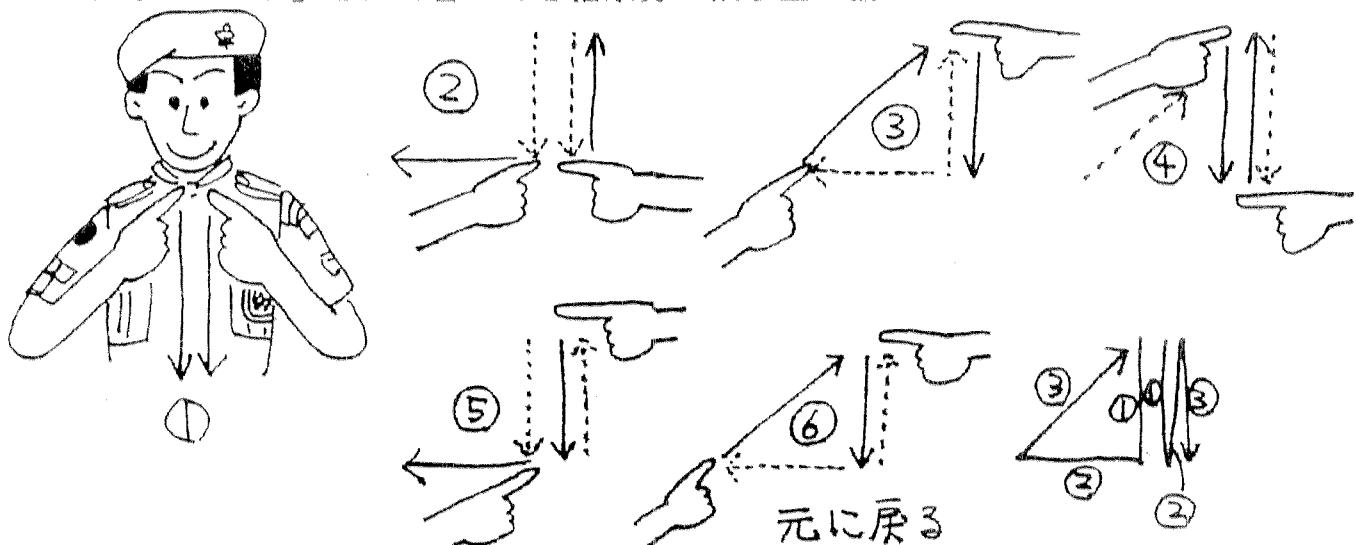
[指揮遊び] 歌集に載っていて向く曲・上記の曲も向く物がある

えんやらや・しらかば林・山の子のうた・すそ野を越えて・岩をぶっちわり
むこうのお山・粉屋のおじさん・毛虫が三四など

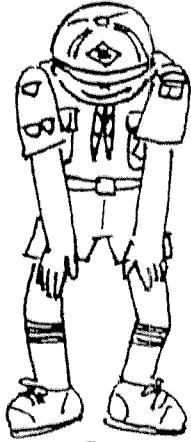
* 4拍子、3拍子、2拍子の曲なら大体何でも出来るが、途中で拍子が変わったり
フェルーマーター等が付いていると難しい。あまり歌詞が難しくても大変。スカ
ウト歌集以外でも良く知っている曲を使おう。

例：もしもしかめよ・でんでんむし・チューリップ・お馬の親子など

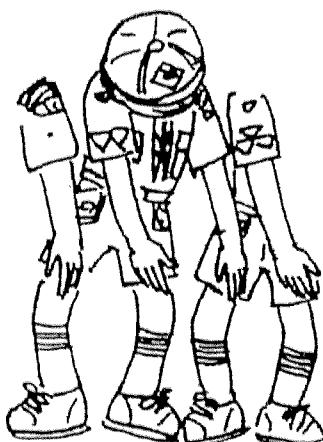
片手を3拍子、反対の手を2拍子で同時に振る。ただし普通の指揮のように振る
のではなく、3拍子は三角をかくように、2拍子は上・下と振ってみよう。6拍
で元に戻るが小節の数によっては2拍子の方が戻らないことがあるので、そういう
時は「ピッ」と口で言って1拍余分に振り上で揃えるとカッコ良く終われる。



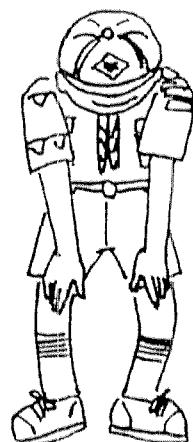
4拍子で“遊ぼう” Part 2



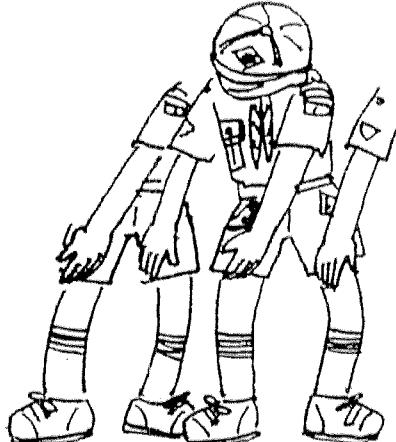
①
両手で自分の
両ももをポンと
打つ



②
左手で左隣りの人の
右もも、右手で自
分の左ももをポン
と打つ



③
(①と同じ)



④ (①へ戻る)
右手で右隣りの人の左もも
左手で自分の右ももを
ポンと打つ

① - ② - ① - ④ - ① - ② - ① - ④ - ... とくり返す

隣りの人を夢中になって
思いっきりたたかなくてね。

あぐらをかいたり、足を
伸ばして座ったり、立っ
てやったり色々してみよう。

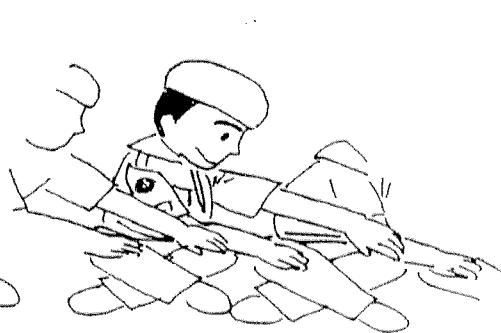
ちょっと難しくなるよ。



①
自分の両ももを
ポンと打つ



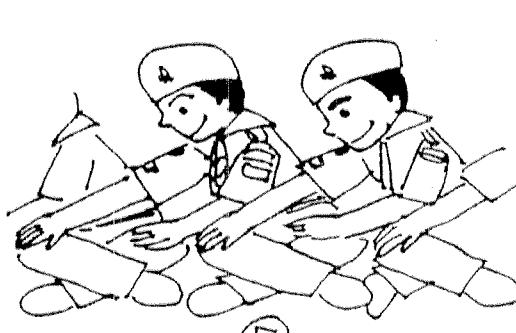
②
左手で左隣りの人の右もも、
右手で自分の左ももをポン
と打つ



③
左手で左隣りの人の左もも、
右手でその人の右ももを
ポンと打つ



④
右手で右隣りの人の左もも、
左手で自分の右ももをポン
と打つ



⑤
右手で右隣りの人の右もも、
左手でその人の左ももを
ポンと打つ

① - ② - ③ - ②

① - ④ - ⑤ - ④

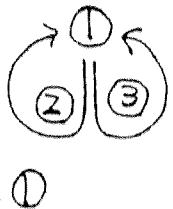
をくり返す

あぐらより足を
前に伸ばして
なるべくくっつくと
やりやすいよ。

4拍子で“遊ぼう” Part 3



リズムに合わせて
円をかくようにな
手を動かそう。



両手を胸の前で
拍手1回 ホン



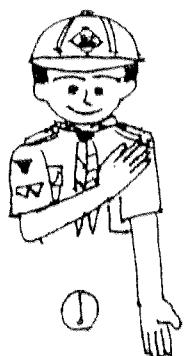
右手で右ももをたたき
左手は胸の前にあげる



左手で左ももをたたき
右手は胸の前にあげる

①-②-③-①-②-③...をくり返す。

歌は4拍子なので“リズムに上手くのらないと少し難しいよ。
リズミカルになめらかに円をかこう。4小節で元に戻る。



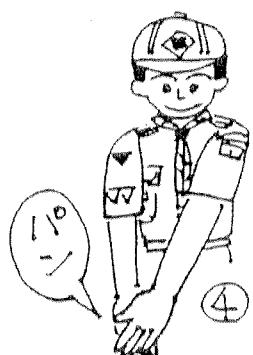
右手を左胸に
当てる



左手も右胸
に当って交差
させる。



左手はそのまま
右手(下になっている方
の手)を手の平を上に
して前へ出す



左手を前に出し
右手に重ねて
ホン！



右手は
そのまま、左手を
右胸に当てる。



右手も左胸に
当って交差
させる。

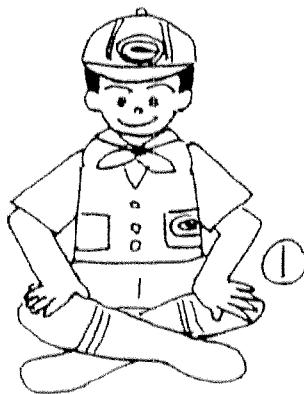


右手はそのまま
左手(下になった手)
の手の平を上に前へ出す



リズミカルにやろう
手を出す時は下に
なった方からスッと
出そう。

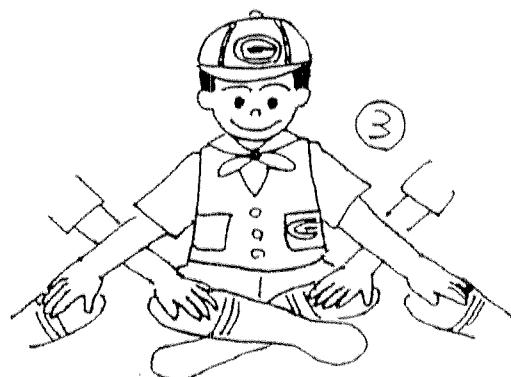
4 抱子で遊ぼう Part 4



あぐらをかき、皆で輪になって座り、両手で両ヒザをポンとたたく。

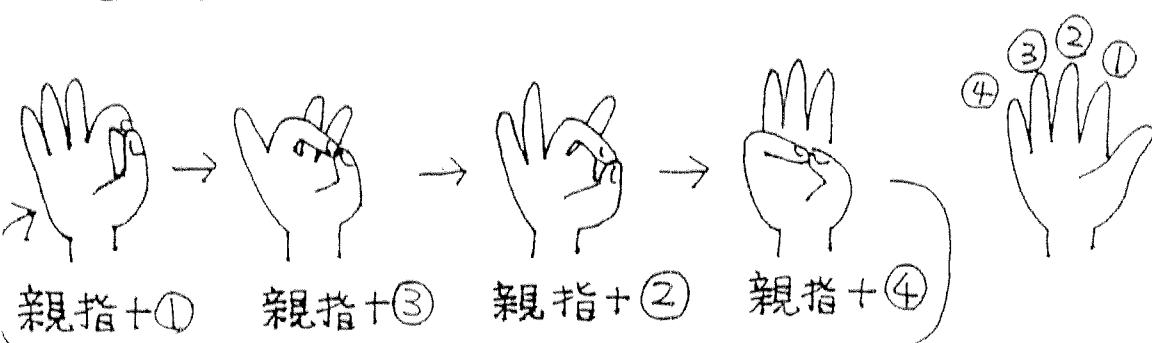


両手を交差して自分の両ヒザをポンとたたく

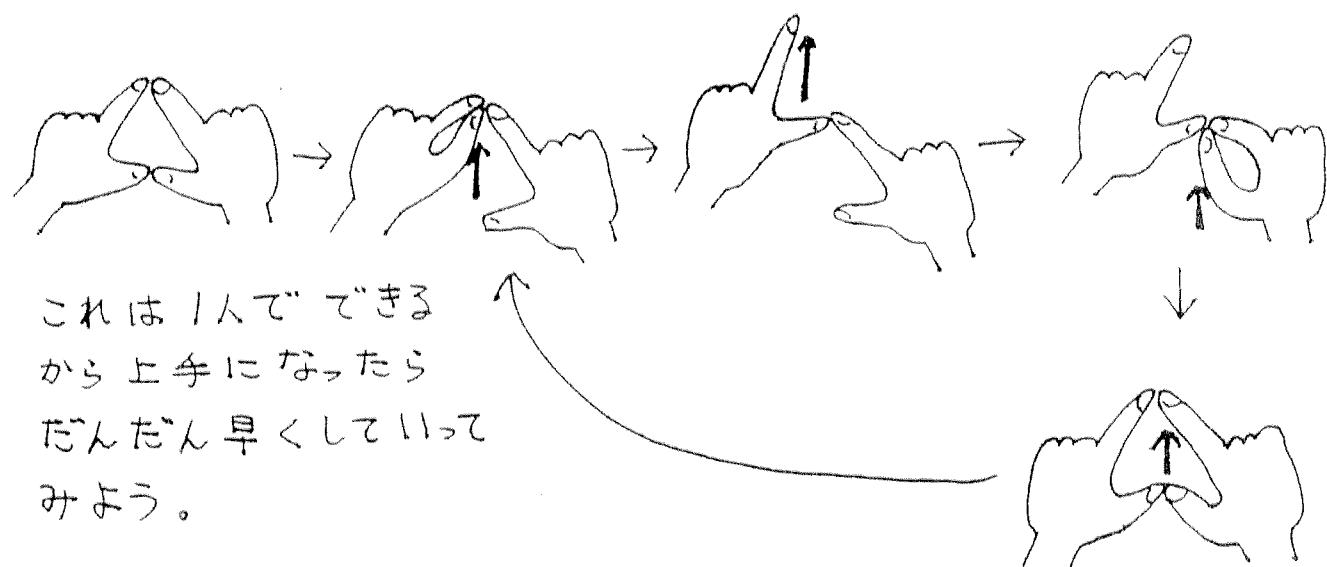


右手は右隣りの人の左ひざ、左手は左隣りの人の右ひざの上をポンとたたく

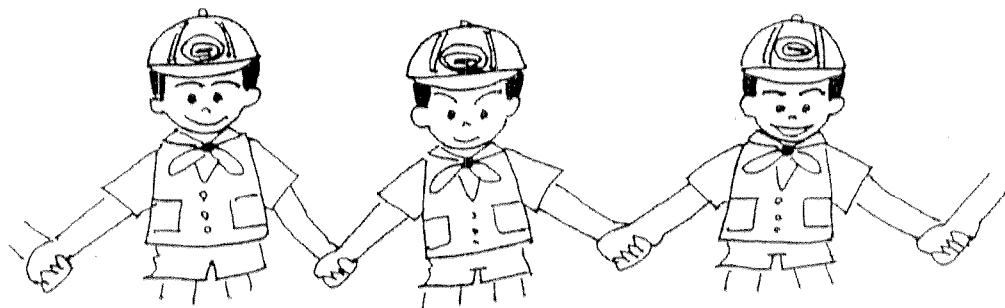
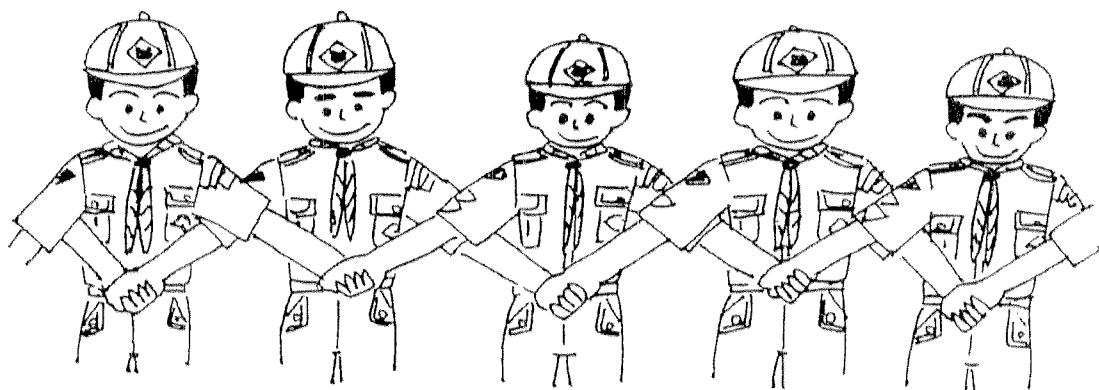
① - ② - ① - ③ - ① - ② - ① - ③ とくり返す。



慣れたら両手でやってみよう。



4拍子で遊ぼう Part 5

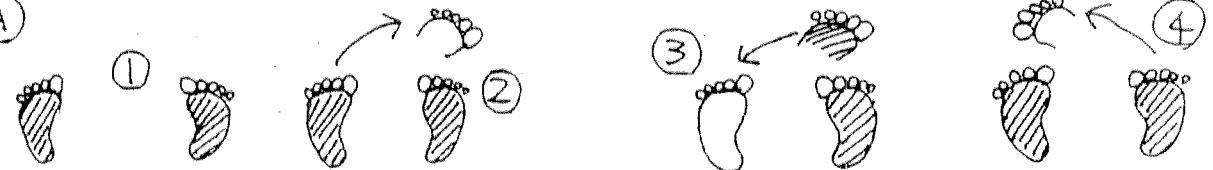


色々な手のつなぎ“方”で輪になって
楽しくステップしよう。



4拍子で遊ぼう Part 6

A



両足を少し
広げて立つ

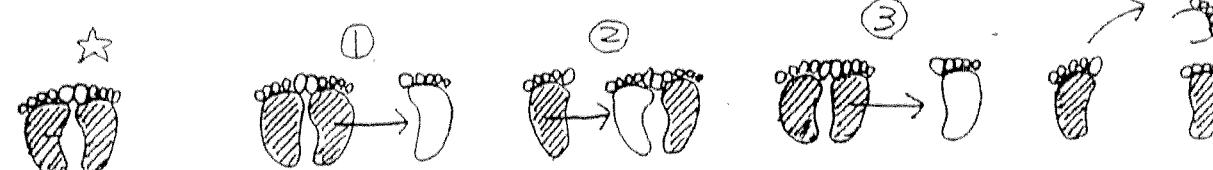
右足の先に
左つま先をチョン!

左足を戻す。
左右の足の間を
少し開ける。

左足の先に
右つま先をチョン!

①-②-③-④ をくり返す

B



両足を揃えて
立つ

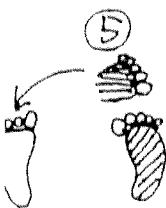
右足を1歩
右へ動かす

左足を右足
に揃える

右足を右へ
1歩動かす

右足の先に
左つま先をチョン!

色々なステップを
他にも考えよう!



左足を戻す
左右の足の
間を1歩分
あける

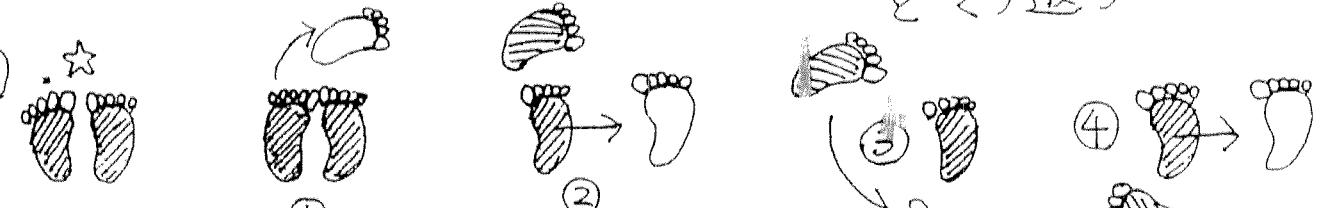
右足を左横に
1歩。左足に
揃える

左足を1歩
左へ動かす

左足の先に
右つま先をチョン!

☆—①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧-①-②-----
とくり返す

C



両足を揃
えて立つ

体を右へひねり
ながら右足の前に
左足を置く。この
時右足のかかとを
少し上げる。

体を元に戻し
ながら右足を
歩右へ。左足の
かかとを少し上げる。

左足を右足の
後引に。この時
体を少し左に
ひねり右足のか
かとを上げる。

右足を1歩右に
動かす。

☆—①-②-③-④-①-②---とくり返す。

体を右・左と動かしながらリズミカルにはねるようにリズムに
合わせよう。⑤は体をひねるので普通に手をつなぐ方がいい。

みんな あつまれ

(ビーバー歌集 P.14~15)



☆(A)~(D)を2回繰り返す



(2) (A)~(D) 2回繰り返し

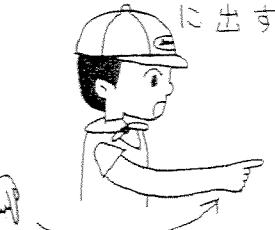
(E)(F)(G)(H)



口をはっきり動かして
歌いましょう

(3) (A)~(D) 2回繰り返し

(E)(F)(G)(H)



いは いまは いまは



両手の平を下に向け
胸から腰の位置に
水平におろす(2回)

*今という手話

えんやらや

③の逆

左足・左手をふり
上げて元気よくおろす

まつのきまで



ななめ上方を指さす

すすむとき

②と同じ 足歩み3回

(2) いまは いまは

①と同じ

たべるとき

⑤と同じ

手拍子4回

すすむとき



(歩いて移動してもよい)

すすむとき

②と同じ

足歩み4回

それっ



右手のげんこつ
ふりおろす

むしゃ むしゃ



左手で茶碗を持ち
右手ですくって口へ
入れるまねをする
2回 ⑥

えんやらや むしゃむしゃ

えんやらや



右足・右手を
ふりあげて
元気よく
おろす

⑥と同じ 2回

つよく



左手も同様

たべるとき

⑤と同じ

なるた



おおきく



右今でげんこつを
作り胸の前から
横へ

めに



たべるとき
⑥と同じ 3回

ほれっ いっしょけんめい

④と同じ ⑤と同じ

(3) いまは いまは

①と同じ

うたうとき

⑤と同じ

手拍子4回

ララララー

⑦と同じ



ララララー

⑦と同じ

うたうとき

⑤と同じ 4回

中指と人差し指を出して
手の平を外に向けてへへと出す
(歌うの手話)

もりのくにの



両手の指を広げて今の中側に
して胸の前から大きく半円をかく
(木かいっぱいはえているきうに)

なかまたちと



さあ

④と同じ

いっしょけんめい

⑤と同じ

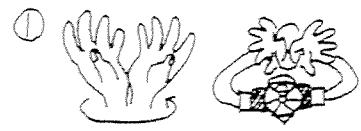
うたうとき

⑦と同じ

へへへ

3回 両側へ出す

両手を胸の前で組んで
左から右へ水平に円を
かく(友達の手話)



(両手首をつける前で指を広げて花の形を作り右から左へくしめる。)

ハロラリⒶ



(両手を離して左右交互に出しキラキラさせる)

チラホラⒷ

ほくらのきせつ

チラホラリ
(Ⓑと同じ)

花がさく
(Ⓐと同じ)

つくしの
こと“もが”

かかいで頭の
上で両手を組む

かおきだす⑦
ねくり立ち上がりながら、頭の上の両手を甩いきり上へ伸ばす。両手は組んだままつくしの穂のようにする

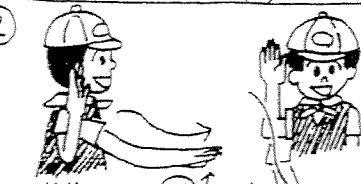
つくしの
こと“もが”

かおきだす⑦と同じ

ビーハー
ゆかいなⒺ



ハイキング
(足ぶみ&回)



サブンⒻ
(右手を上げて波がサブンと押し寄せるように胸の前に(余め前)手の平を下に向けるように出す)

サブサブ

(Ⓐの動作を倍の速さで左手、右手と繰り返す)

サブリンク
(Ⓐの動作を左手で)



なみしふき
(両手の平を下向きに胸の前に出し上へ水が吹き出すように下さき広げる)



あついあつい
(右手で額の汗をぬぐうように動かす。表情も暑そう)

ひがつづく⑧
(Ⓐの逆、左手で汗をぬぐい、最後に暑そうにためいきをつく。)

あついあついⒶ
(Ⓐと同じ)

ひがつづく(⑧と同じ)

ビーハーたのしく(Ⓐと同じ)

みす“あそび”
(両手を月勾の前で手の平を下にして出し平泳ぎをするように2回水をかく)



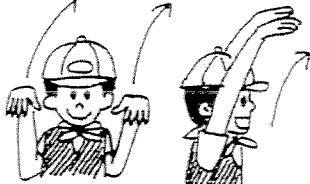
リンリン①
(右手を右耳の後ろに)
(きてて音を聞くように)

リンリン
(Ⓐの逆、左手を左耳に当てて)

カチャカチャ



むしのこえ
(右手上差し指を立てて口の前でシードする)



すすきのなかで⑤
(両手を額の横から上へ出しすすきの穂のように垂らす)



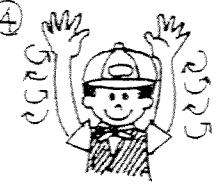
すすきのなかで
(Ⓐと同じ)

かくれんぼ⑥
(Ⓑと同じ)

かくれんぼ
(Ⓐの逆、左手、右足を上げて、かいぱいふりおうす)

かい
(Ⓐの逆、左手、左足をふりおうす)

うんどう⑦



サラリⓂ
(両手を広げて上にあげ、キラキラさせながら胸のあたりまで下ろす)



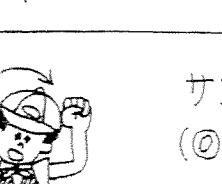
サラサラⓃ
(Ⓐの動作を繰り返しながら下まで下ろす)



サンタのおじさん⑨
(鼻の下で親者と人差し指でヒゲを表わす)



けんき⑩
(両手にモリこぶして顔の横に出し元気一杯がッポーズをする)



かな⑪
(Ⓐのポーズから首を傾むける)

サンタのおじさん
(Ⓐと同じ)

けんき(Ⓐと同じ)

かな(Ⓐと同じ)

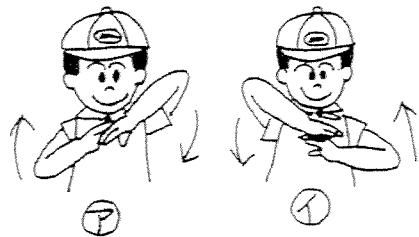
ビーハーみんなで
(Ⓐと同じ)

季節毎に一曲ずつ歌ったり、一年の終わりや始めにお詫ししながら踊る楽しいよ。

ゆきかっせん
(右手で雪玉を握って投げるまねをする)

ホキトキウンパ

①これはノルウェーの漁師の歌だよ。
カヤックって矢口てるかい？アサラシの
皮でできた船なんだ。これに乗って
くじらを捕りに出かけるよ。



A ホキトキウンパ

ホキトキウンパ
ヘイデルーハイデル
ホーデル ヘイ

(② ① ③ ④)
(② ① ③ ④)
(② ① ③ ④)

2回 (普通の速さ)
繰り返す
(肩を回すように)
(すこしきれいに)
動かせる

②くじらのいる所へ来たから青空かにね。

あのあたりにいるかな。よく見ないと見えないよ。
目を大きく開いてね。



B ヘイトケララ

シュワーキー

(2回くり返す)

(右手を逆さにして手の平を上に向ける)
(額にかざして左右を見る)

③ほらいた。急ぐぞ

(A)を速く歌う

④さあうつよ。用意はできたかな。

モリをかまえて。

B



ズン

額は前を向いて
右手指先を見よう

(右手で
モリを
かまえる)

両手の人さし指と
中指をそろえて
上から下へ
つきさすように
下ろす

⑤さあ クジラを のせるからね。

そこまではゆっくり行こう。

A

(そーっと ゆっくり 歌う)

⑥くじらを船に乗せるよ。
とっても重いからね。

B

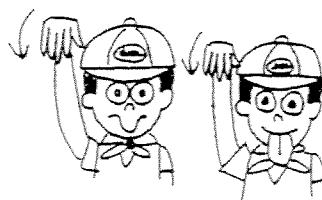
ウーン

7 重いねえ

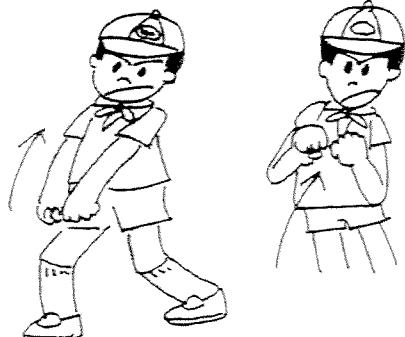
A

(重そうにゆっくり)

B



(右手の平を前に倒し、目を大きく開いて)
(口をとがらせたり、アカンベエ-をする)



(両手で重い物を引き上げる)
(ように下から上へ持ち上げる)

⑦さあ 陸の方を見ると
みんなが浜辺で待って
いてくれるよ。あ、お母
さんもいる。きちんとこ
あいさつしなくては。



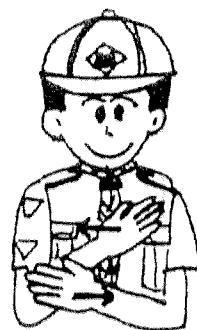
(右手を高くあげる)

⑧さあ 急いでり歸る

(A) (素早く)

おもしろい動作は作れたかな？

ロックマイソール



① げんこつを右手を
上に左をしたにして
して上下に2回トン
トンたたく

ロック マイ

② 上下を逆に
左を上に、右手を
下にして上下に
2回トントンたたく

ソール

③ 拍手をするまねをして右手を上
左手を下にして上下にすくらし
左右に2回ずつ動かす
みんなで

④ ③の上下逆。左手を上に、右手
を下に上下にすくらして音のな
い拍手を2回。

うたおー



⑥ 指をハチハチ鳴らし
ながら頭の上へ半円を
描くように右から左へ
6拍(6回)動かす

ソールみんなでうたおー

4拍子の曲なら
何でも使える
から試してみよう。

⑤ 拍手 2回
ハポンハポン
ロックマイ

→ ロックマイ ソール みんなでうたおー

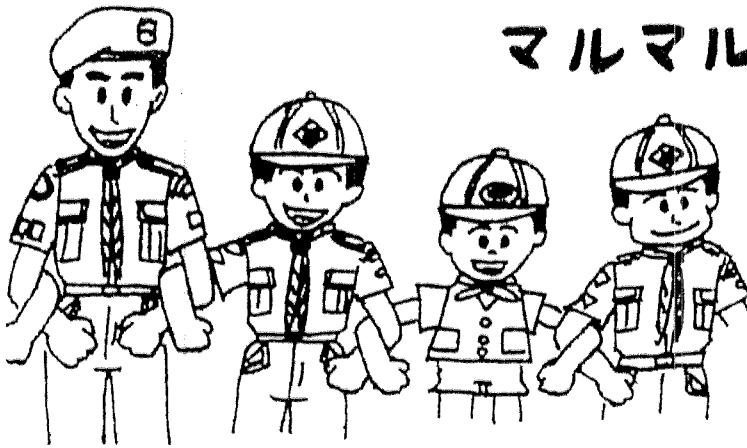
ミオーロックマイ ソール
たかくてのぼれない
ひくくてくぐれない
ひろくてまわれない

ミオーロックマイ ソール
ロックマイ ソール ロックマイ ソール

ロックマイ ソール ロックマイ ソール
ロックマイ ソール ロックマイ ソール
ロックマイ ソール ロックマイ ソール

マルマル

BVS 48
CS 100
BS 119



私は魚をとりに行き
その魚を天使にささげる
と言う意味だよ。

輪になって内側を向き、手をつない
た“り、肩を組んだ“りしよう。

4拍子の曲なら何でも使えるよ。



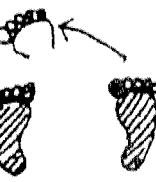
右足を右横へ
1歩ずらす 右足の先に
左つま先をチョン！



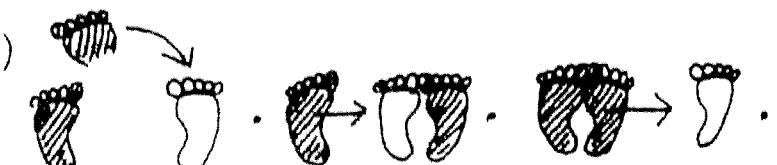
左足を戻す。
左右の足の間を
少し開ける。 左足の先に
右つま先をチョン！

②を2回繰り返す。①②①②

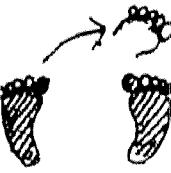
回目からは①に戻る時、両足をそろえて少し開く



左足の先に
右つま先をチョン！



左足を戻す。
左右の足の間を
少し開ける。 左足を右横へ
1歩、右足に
そろえる。



右足の先に
左つま先をチョン！

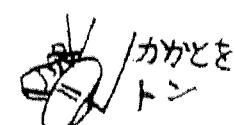
つま先をつける
かわりにかかとを
つけたり、前へ
振り出しても
いいよ



左足を戻す
左右の足の間を
少し開ける。 右足を左横へ
1歩、左足に
揃える。



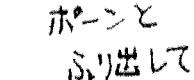
マル マル ダンゲナワ マル ズランゲニッテ マルゲナワー
② ① ② ③ ④



マル マレ マル ダンゲナワ マル ズランゲニッテ マルゲナワー
② ① ② ③ ④



ズランゲニ ズランゲニ ズランゲニッテ マルゲナワー
② ① ② ③ ④

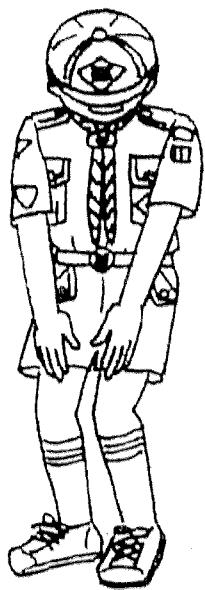


ズランゲニ ズランゲニ ズランゲニッテ マルゲナワー
② ① ② ③ ④

BVS P.46
CS P.88
BS P.118

ヤヤ・ヨ-ヨ- ユビ。

イギリススカウトソング



ヤヤ ①

両手で両ももを
1回たたく(ポン)



ヨ-ヨ-

両隣りの人と手の平を
合わせるようにたたき
合う・2回(パン・パン)



ユビ。ユビ

両手の親指と
中指(人差し指)を
1回とはじく
2回(パン・パン)

ヤー ④

①を3回繰り返す
(ポン・ポン・ポン)

ヤヤ

①

ヨ-ヨ-

②を2回
(パン・パン)

ユビ。ユビ

③を2回
(パン・パン)

ヤー

④

(ポン・ポン・ポン)

ヤヤ

①

ヨ-ヨ-

②を2回

ユビ。

③

ヨ-ヨ-

②

を2回

ユビ。ユビ

③を2回

(パン・パン・パン)

ヨ-ヨ-

②を2回

(パン・パン)

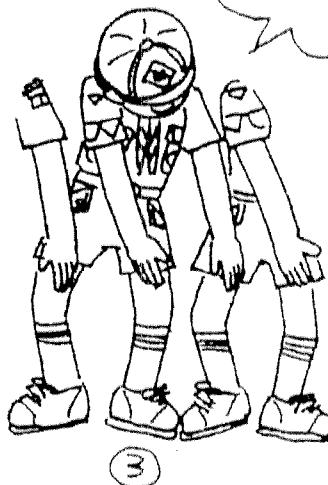
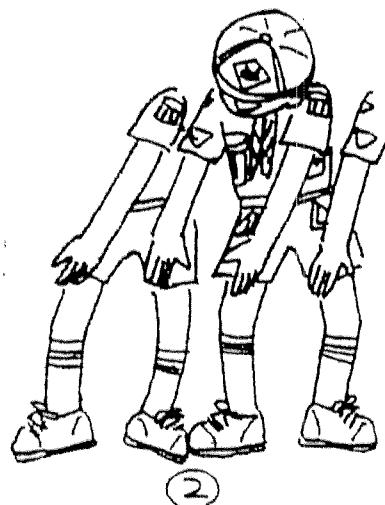
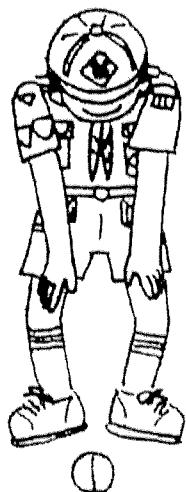
ユビ。ユビ

④

(パン・パン・
パン)

みんなで輪になって中を向いてやろう。
スピードをあけていくと楽しいよ。

マサビリビリ



座ってあぐらとかかって
やつてモリモリよ。

両手で“自分の両
ももをポンと打つ

右手で“右隣りの人の左も
も、左手で“自分の右ももを
ポンと打つ

②の反対。左手で左隣
りの人の右もも、右手で
自分の左ももをポンと
打つ。

マサ ビリ ビリ ビリ

① ② ① ③

マサ ビリ ウンカッ ハ°

① ② ① ③

マサ ビリ ビリ ビリ

① ② ① ③

マサ ビリ ウンカッ ハ°

① ② ① ③

ウンカッハ°-セリナフ°ニ-

④



右耳の横に右手を
持っていく、左手を
添えて細かく耳元
で“拍手して音を
楽しむ。



左耳の横に左手を
持っていく右手を添
えて細かく耳元で
拍手して音を楽し
む。

ウンカッハ°-セリナム-

⑤

ウンカッハ°-セリナム- ⑤

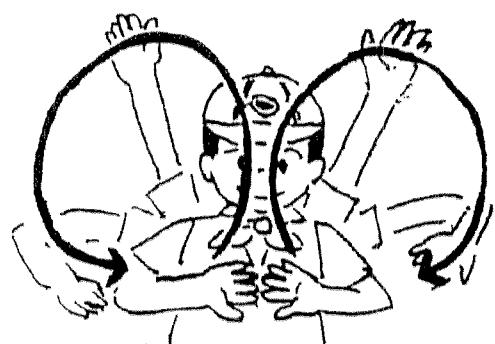
エナカ ディナ ディナ ディナ
① ② ① ③

エナカ ディナ ウンカッ ハ°
① ② ① ③

エナカ ディナ ディナ ディナ
① ② ① ③

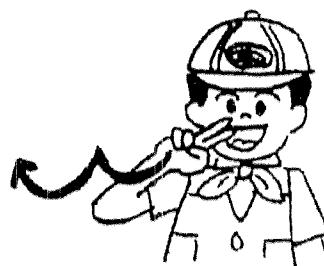
エナカ ディナ ウンカッ ハ°
① ② ① ③

大きなうた



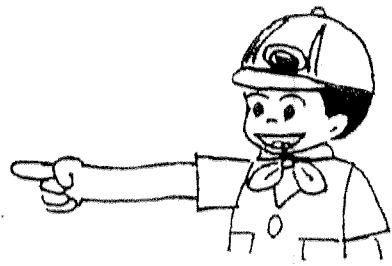
① 大きな

両手を胸の前に出し
大きな円を描く



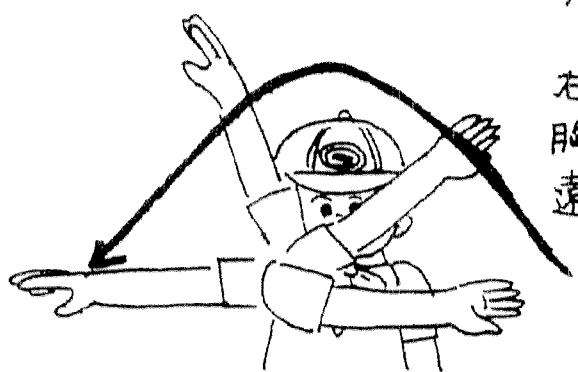
② うただよ

右手の人差し指・中指を
口の右端から2回外
へ向かって動かす



あの

右人差し指で
遠くを指さす



山の

右手の平で左から右に山を描く



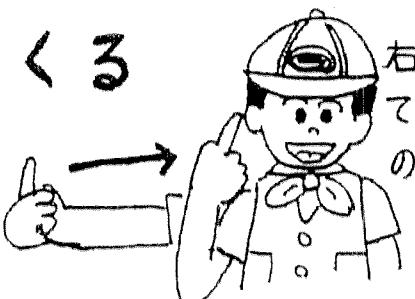
むこうから

遠くを指さす。



きこえて

右手を右耳に
当て聞くまね
をする。



大きな

①をくり返し

$\text{♩} = 132 \sim 144$

おおきな

中島光一 作詞 作曲

うたたよ

うただよ

②を

くり返し

$\text{♩} = 132 \sim 144$

おのやまの

むこうから

$\text{♩} = 132 \sim 144$

きこえて

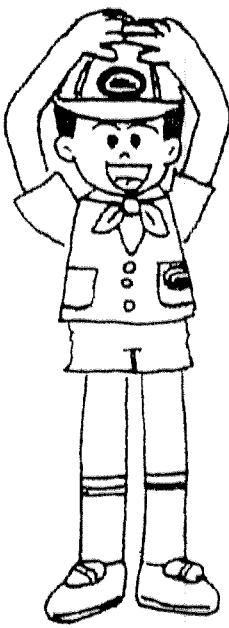
くるたう

$\text{♩} = 132 \sim 144$

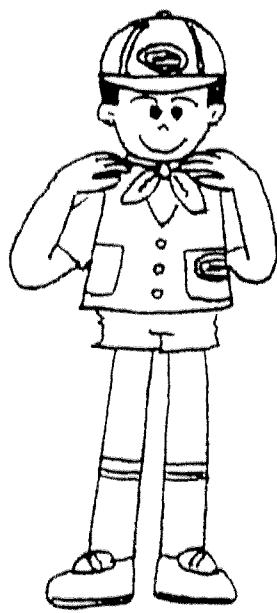
おおきな

うたたよ

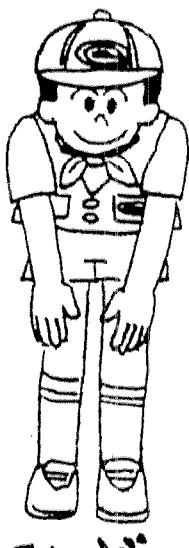
頭・肩・ひざ・ポン



あたま



かた



ひざ

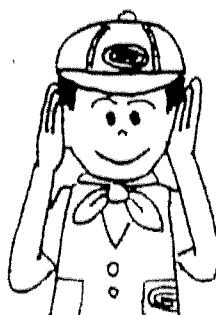


ポン

ふつうは「足」で足首を
つかむ
これは拍手1回ポン



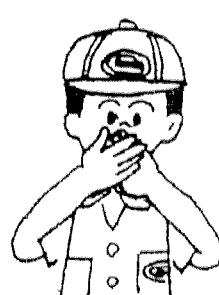
め



みみ



はな



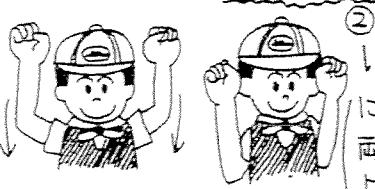
くち

- 1) 頭・肩・ひざ・ポン・ひざ・ポン・ひざ・ポン
頭・肩・ひざ・ポン・目・耳・鼻・口
 - 2) 頭・肩・ひざ・ポン・ポン(拍手2回)ひざ・ポン・ポン・ひざ・
ポン・ポン・頭・肩・ひざ・ポン・ポン・ポン・目・耳・鼻・口
 - 3) 頭・肩・ひざ・ポン・ポン・ポン(拍手3回)・ひざ・ポン・ポン・ポン・ポン・
ポン・ポン・ポン・頭・肩・ひざ・ポン・ポン・ポン・ポン・目・耳・鼻・口
- ♪ 手拍子を順番に増やしていくこう

いい日だね



① いい日だね
(手拍子3回)
(パシパシパンパン)



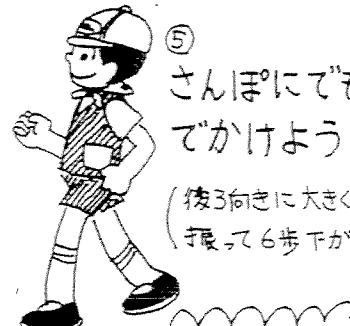
② いい日だね
(にぎりこぶしを
両手で作り3回)
上下させる



③ いい日だね
(足がみ3回)
(トントン)



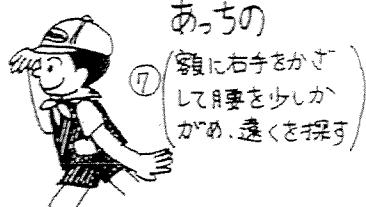
④ いい日だね
(両手を大きく広げ、頭の
上でお日様を大きく作る)



⑤ さんぽにても
でかけよう
(彼3向きに大きく手を
振って6歩下がる)



ねえきみ!
(右人さし指を胸の前でかまえて)
突然振り向いて今まで見ていなかった
人を指す



⑥ あっちの
(額に右手をかざ
して腰を少しか
かめ、遠くを探す)

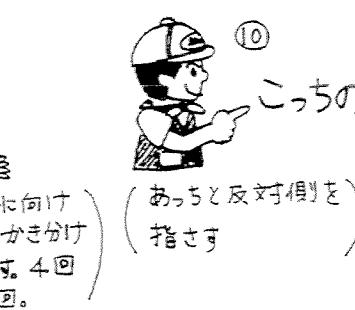


⑦ のっぽらにー
(野原に草が生えているように両手の平を下に向け
手を広げながら3回上下に動かす)

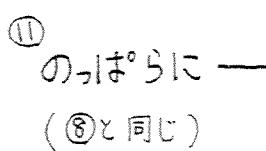
うしろむきに
さがるのって
たのしいね



⑧ もぐら



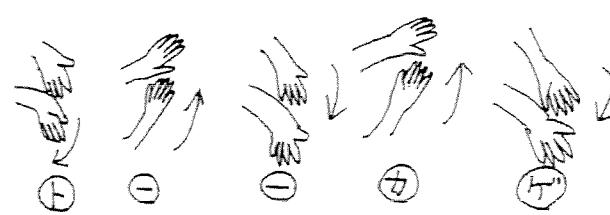
こっちの



⑨ のっぽらにー
(⑧と同じ)



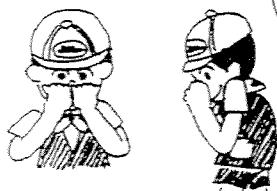
⑩ トカゲ
(両手を後ろに出し、トカゲのしっぽが動くように左右に5回 シュンニン
シュンと振り、お尻を振りながら5歩歩く)



もぐら

もぐら
(手の甲を外に向ける)
もぐらが土をかき分け
るように動かす。4回
もぐらで2回。

もぐら
(あっちと反対側を)
指す



⑪ いたぞ いたぞ
(内緒で見つけた、と言う
ように両手のこぶしを口の
前に持って来て肩をくぬ
てンッと言う)



⑫ つかまえて
(誰かをはにいる子を
つかまる。ここで
鬼ごっこのように、かけ
まわっても楽しい。)



⑬ けっこんさせて
(両手を使って胸の前で
ハート形にする)

⑭ モーグトカゲを
(⑨を3回繰り返す。)

モーグ トカ ゲを

いい日だね
(①を繰り返す)

⑮ つくろう

(⑫を3回繰り返す)

つく つく つく

いい日だね
(②を繰り返す)

いい日だね
(③を繰り返す)

WB東BVS課程2期で教えて
頂いた歌に手振りをつけました。
いい日だねは始めお日様4回
でしたかスカウトたちから同じの
4回は「イヤだ」と言われ作り直しました。

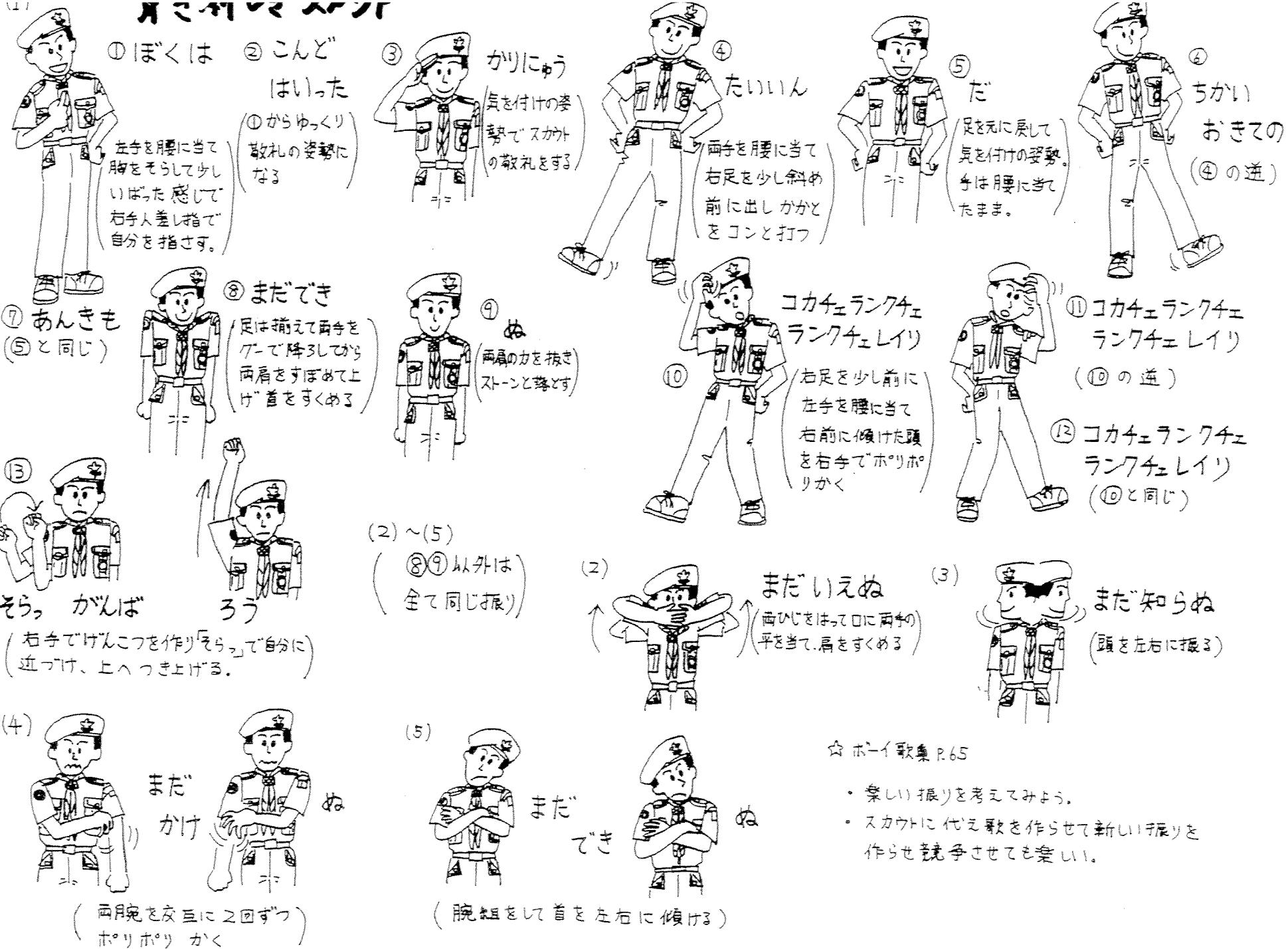
いい日だね さんぽにてもでかけよう
(④を繰り返す) (⑤を繰り返す)

ねえきみ! (⑥を繰り返す)



月刊少年ジャンプ

月刊少年ジャンプ

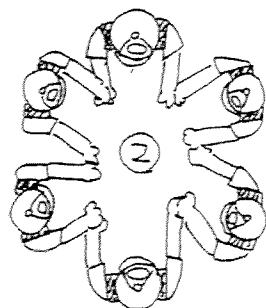
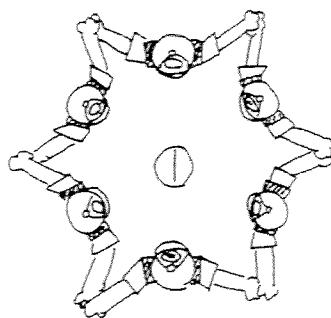


グッドバイバイ



輪になって手をつなぎ
歌に合わせて両手を
外・内と交互に振る

66



③ ピョン (跳び上がる)



④ 手をつないだまま
上へ高くあげる

たのし	かいたら	またおいで	ア	(ピヨン)
①	②	①	②	③
ともだち	できたら	またおいで	ア	(ピヨン)
①	②	①	②	③
たのし	かたら	またおいで	ア	(ピヨン)
①	②	①	②	③
うたを	うたいに	またおいで	ア	(ピヨン)
①	②	①	②	③
たのしい	ひととき	グッドバイ	バーイ	(ピヨン)
①	②	①	②	③
しあわせな	ときよ	グッドバイ	バーイ	(ピヨン)
①	②	①	②	③
グッドバイ	グッドバイ	グッドバイ	バーイ	(ピヨン)
①	②	①	②	③
バイバイ	バイバイ	グッドバイ	バーイ	(ピヨン)
①	②	①	②	③
バーバー	バー	バー	バー	バー
①	②	①	②	④
さようなら				



(バーの敬礼)

おわりのセレモニーに
使うといいよ。

☆ピヨンは声を出して言っても言わなくてもいいよ。それに跳び上がるだけではなくて、しゃがんだり、他のポーズを入れても楽しくできるよ。

て、しゃがんだり、他のポーズを入れても楽しくできるよ。

Part I ホルディリア クック

CS 109
BS 99



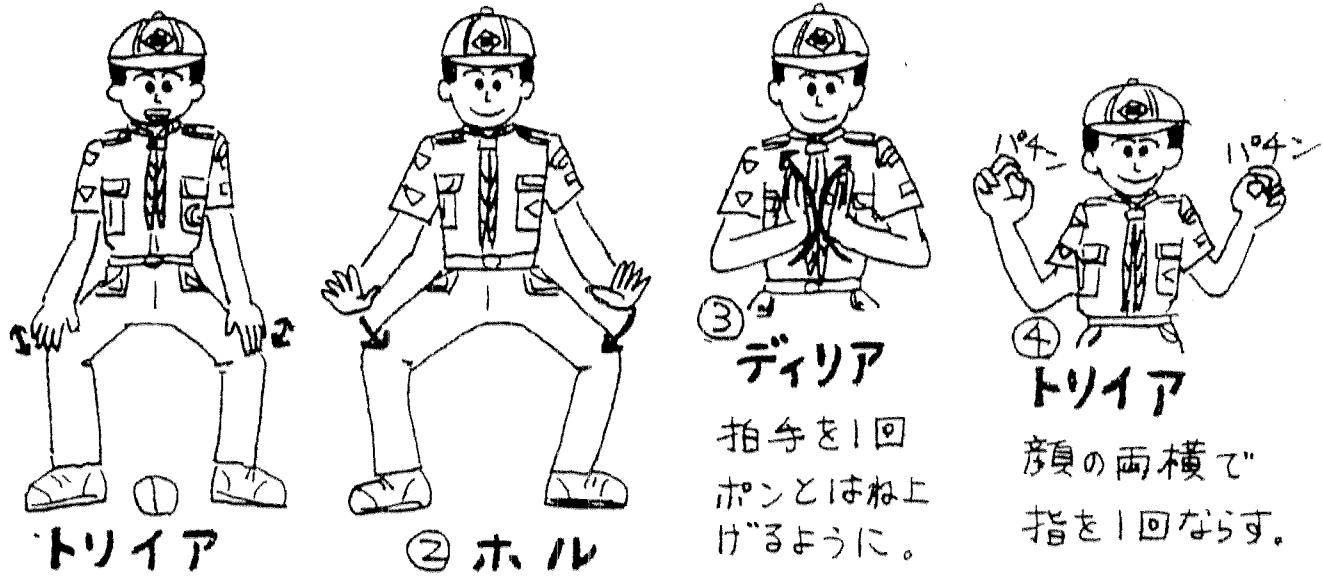
トゥララララ
ララ トゥララララ

ララ
ララ

トゥラララ
トゥラララ

ラー ゆっくりスキーやるまねをする。

☆ 両手を後ろで組んで足を流すようにスケートのまねをしてよい。



トリイア

細かく両手の指先で 両手で両ももを
両ももをたたく ホンと1回たたく

②ホル

拍手を1回
ポンとはね上
げるように。

④クック

④トリイア

④クック

④トリイア

(2)番はクッククック

④ ④

②ホル

③ディリア

②ホル

③ディリア

②ホル

③ディリア

①ホー

③ディリア

(3)番
クッククッククック

④ ④ ④

順に増やしていくこう

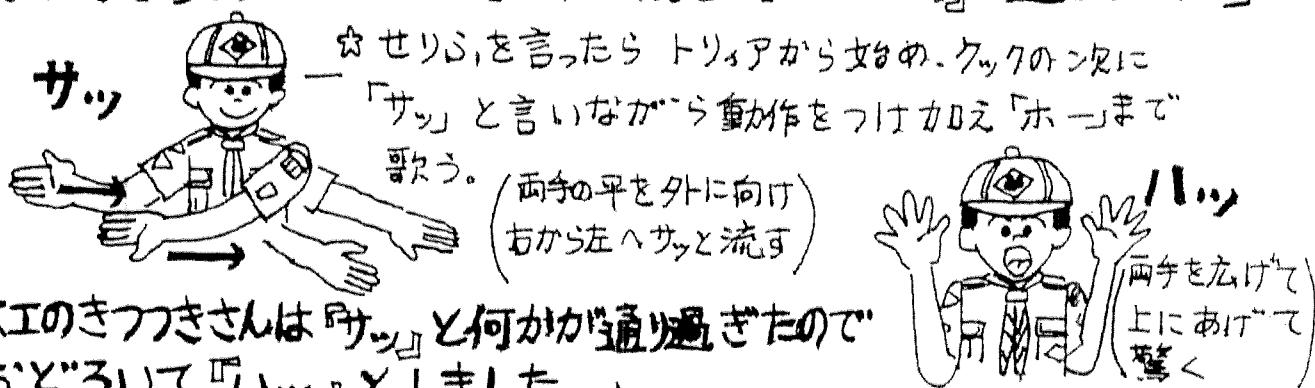
大工のきつきさん物語



みどりの もりかけに ひびく うたは
だいくの きつきさん せいだす うた

・今拍子 ①トリア ②ホル③ディ④トリア②ホル③ディリア
④クック②ホル③ディ④トリア②ホル③ディリア④クック
②ホル③ディ④トリア②ホル③ディリア④クック②ホル
③ディ④トリア①ホー (①~④はPart Iの動作を使用)

「その時です。大工のきつきさんの前を何かが『サッ』と通りました。」



「大工のきつきさんは『サッ』と何かが通り過ぎたので
おどろいて『ハッ』としました。」

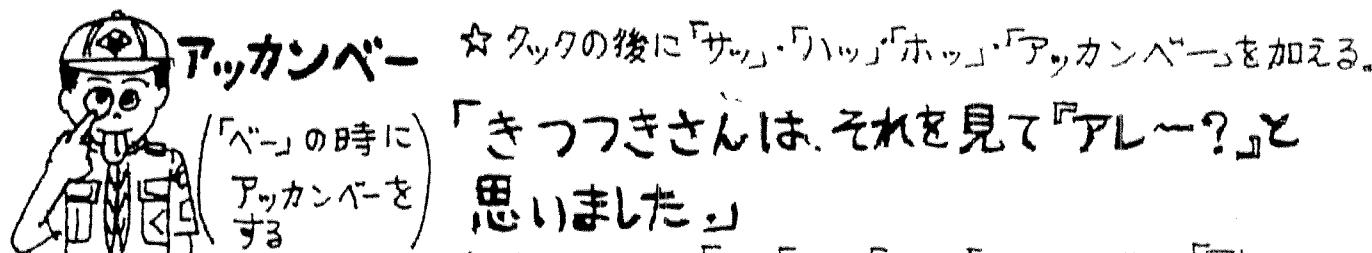
☆クックの後に「サッ」・「ハッ」を加える。

「目の前を通り過ぎたのはムササビさんだったので

きつきさんは『ホッ』としました。」(胸に両手の平を
当てホッとする)
☆クックの後に「サッ」・「ハッ」・「ホッ」を加える



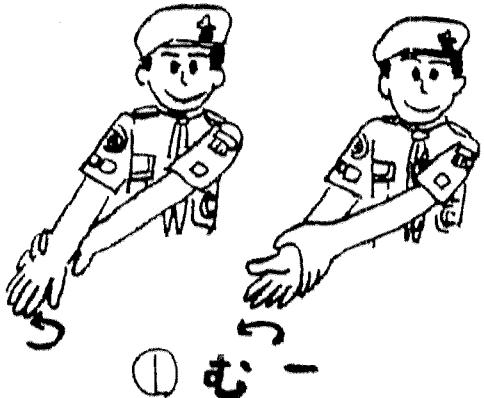
「するとムササビさんはきつきさんにアッカンベーをしました。」



アレ~
トリア・ホルディトリア・ホルディアクック・サッ・ハッ・ホッ・アッカンベー・アレ?
ホルディトリア・ホルディアクック・サッ・ハッ・ホッ・アッカンベー・アレ?
ホルディトリア・ホルディアクック・サッ・ハッ・ホッ・アッカンベー・アレ?
ホルディトリア・ホー――
首をカクンとかたむける

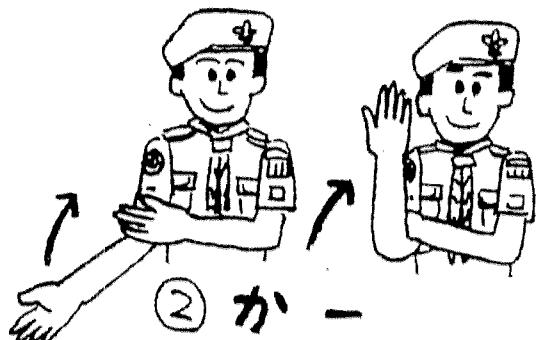
氣のいいアヒル

(右手の意志がなく左手で
右手を動かすつもりで"リズム
にのろう。)



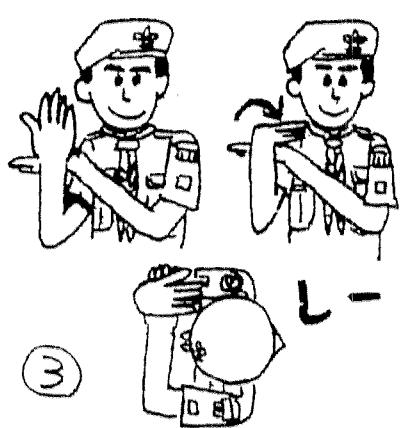
① むー

(右手を真すぐ前に伸ばし左手で
右手をつかんで手の平を上に向ける)



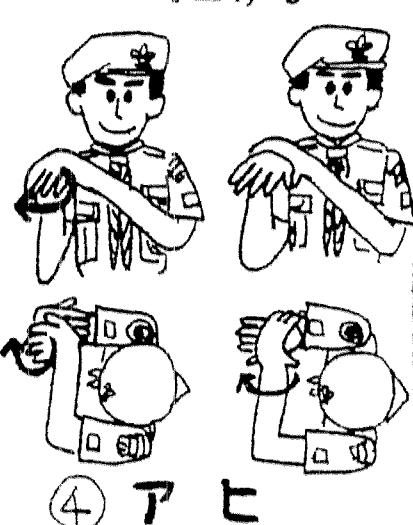
② かー

(右ひじの内側に左手を当て右手を上へ
折り上げる)



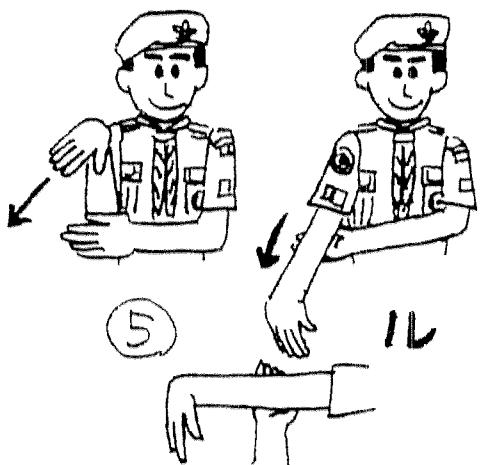
しー

(右手首の内側に左手の平を
下に向けて当て右手首を自分
の方へ倒ります)



④ アヒ

倒した右手を左手で
上からつかみ内側
からクレット180度回
して右手の指先を自
分の体と反対側に
向ける。



⑤ ル

(右ヒジに左手を当て
右手を伸ばす。この時
右手首は下を向けたまま)



⑥ は

右手首の上に左手
をのせ、右手指
をピンと真っすぐ
伸ばす

わたればさかなもたべたよトゥラララララララ
④ ⑤ ⑥ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

トゥララララララララララララララララララララ
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ① ② ③

ララミ
④ ⑤ ⑥

アチャ パチャ ノーチャ

CS 110

BS 109



①右足を前に
左足に体重をか
ける。両手をにぎり
船のろをこぐつもり
て胸の前に持える

②体重を右足に
かけながら体を
前に傾けし。両腕を
前に出し①の形
に戻る。

(1) 番

体を後ろにそらして両腕で
釣りざおを持ったつもりで
後ろ上方へふり上げる。

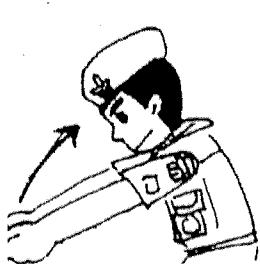
(2) 番 船を魚に向かって、くごう



セタヴェラケイセア ヴァーチャ

釣りざおを前へ振り
下ろす。体重は右足へ
2回繰り返して最初に戻る。

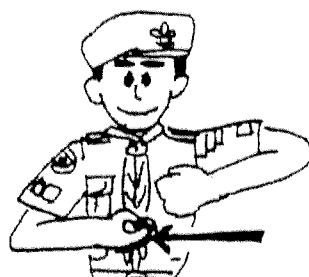
(3) 番



セタヴェラケイセア
釣れた魚を重石に
釣り上げる

さおを立てて
魚を左手でかか
えよう。

魚がのって重くなった船をこごう



セタヴェラケイセア

左手で魚の尾を持ち
右手でナイフを持って
かまえる

ヴァーチャ

右手を右横へ
動かし魚を
切る

アチャパチャノーチャ

① ↘ ② ↗ ①

アチャパチャノーチャ

① ↘ ② ↗ ①

エヴェスサ デヴェスサドラマサデ-

① ↘ ② ↗ ① ① ↘ ② ↗ ①

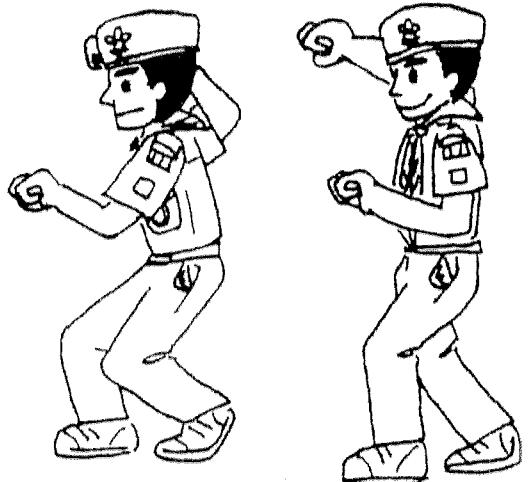
2回繰り返す。

シンシャングリグリ BS 115

「みんなで今からケニアへ狩りに行こう。」

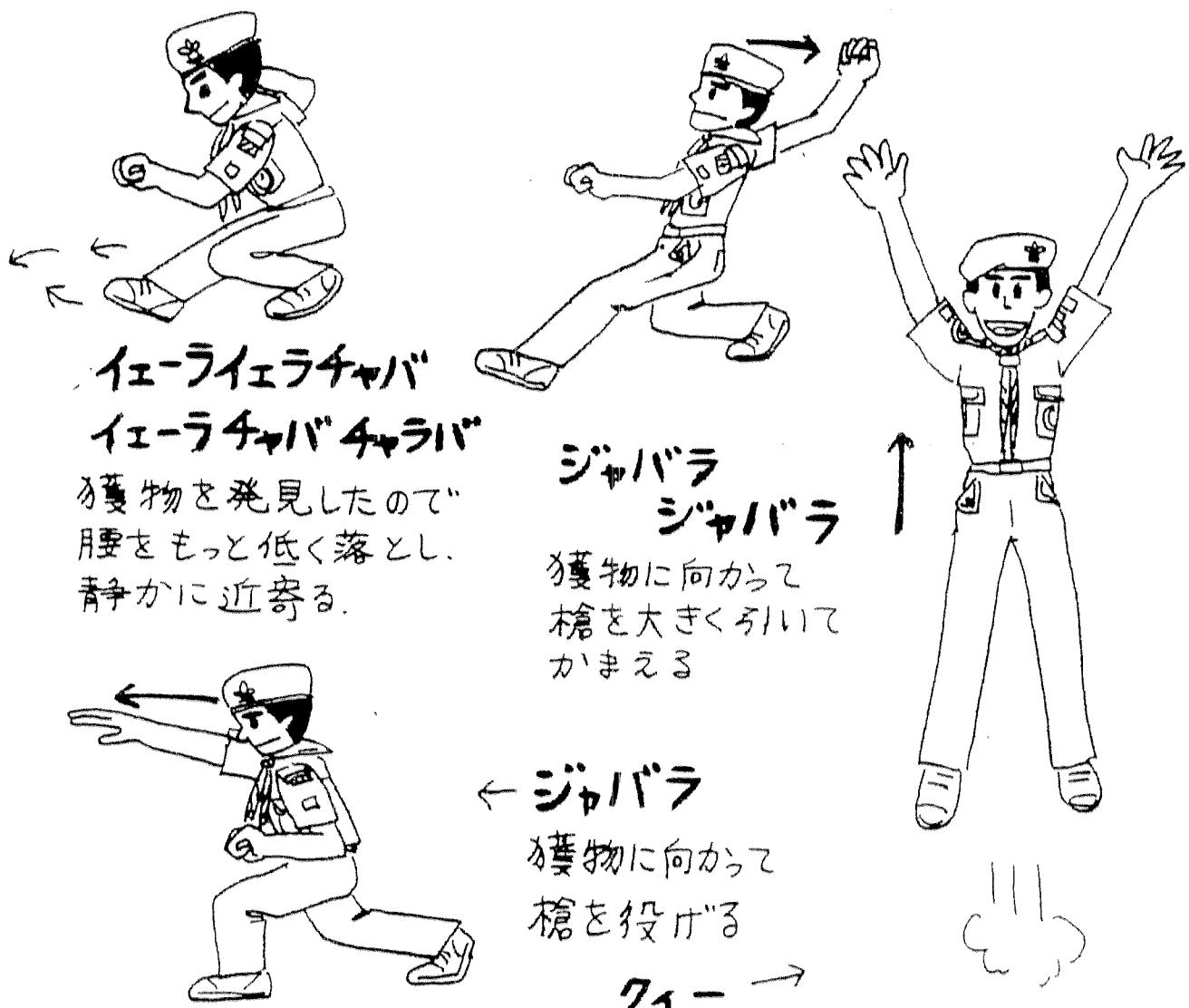
「自然の中へ猛獣狩りに行こう。」

セリフを入れてから始めると楽しい。



營火の円の中で"狩入役が動く
シンシャングリグリグリグリ
フッシャシンシャンウィリ ウィリヤ
2回繰り返す。

右手で槍をかまえ左手で盾を持ち腰を落として少しずつ移動する。



イエーライエラチャバ
イエーラチャバチャラバ

獲物を発見したので
腰をもっと低く落とし、
静かに近寄る。

ジャバラ
ジャバドラ

獲物に向かって
槍を大きくういて
かまえる

← ジャバラ

獲物に向かって
槍を投げる

クイー →

獲物をとった喜びに叫び声をあげて
大きく跳び上かる

幸せなら手をたたこう

① 幸せなら手をたたこう (ハポンハポン)  (拍手2回)

幸せなら手をたたこう (ハポンハポン) 

幸せならたいとでしめそうよ

そら、みんなで手をたたこう (ハポンハポン)

② 「人間いつも幸せとは限らない。」 (せりふ)

歌を繰り返す。

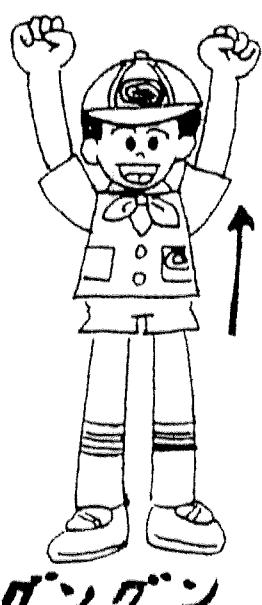
ハポンハポン(拍手)の後に「ガックッ」



③ 「やっぱり幸せになりたいからグングン伸びて行こう」 (せりふ)

歌を繰り返す。

ハポンハポン(拍手2回)・「ガックッ」(倒れる)・「グングン」



手を上へつき上げ
伸びて上かる

④ 「もっと幸せになれるように
大きく飛び上がろ。」 (せりふ)

歌を繰り返す。

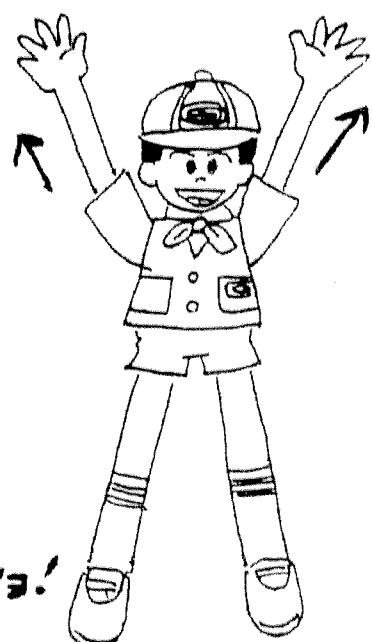
ハポンハポン(拍手2回)

「ガックッ」(倒れる)

「グングン」(伸びる)

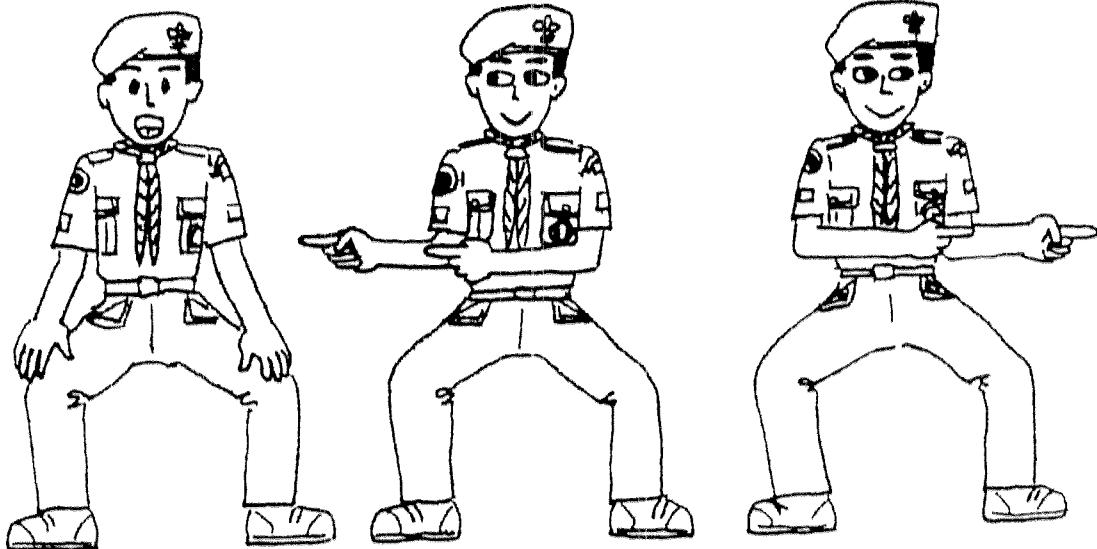
「ヨイショ!」

(飛び上がる)



ヨイショ!

ウスケイ イエール BS 111



① ウスケイ

両足を広げて腰を落とし両手をひざに当てかまえる

② ヴィ

両手の人差し指を右横にぱっと振る

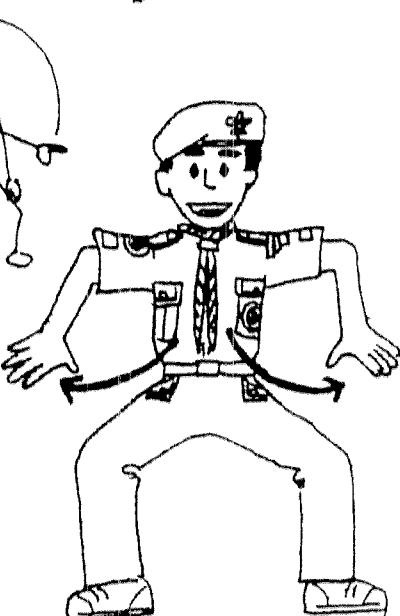
③ ヴィ

両手の人差し指を左横にぱっと振る

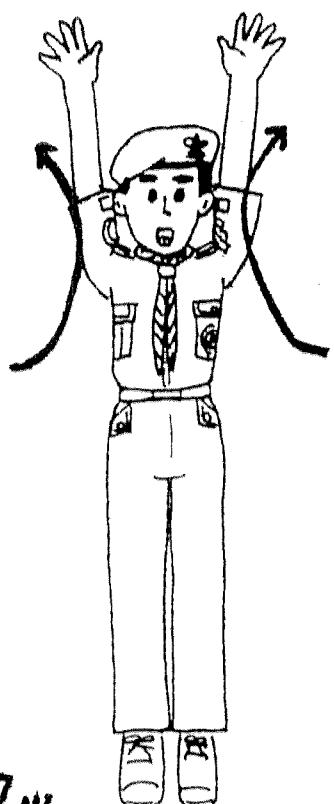
① ウスクア

ジーの時右人差し指で大きく円を描いてもいいよ。

② ヴァ



③ ヴァ



ジー

ひざを 細田かくたたく

ア一

両手を広げて大きく後ろへ引く



胸の前で
拍手1つ

クックッ

前へ両手を大きく振り
上げて思いっきり上へ
とび上がる

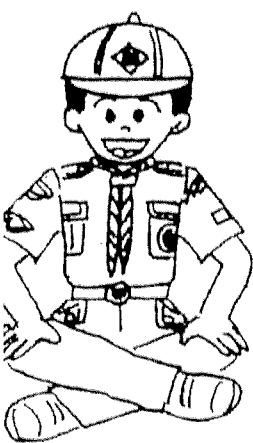
BVS 47
CS 104
BS 119

キチ・マサビリ

CS 107

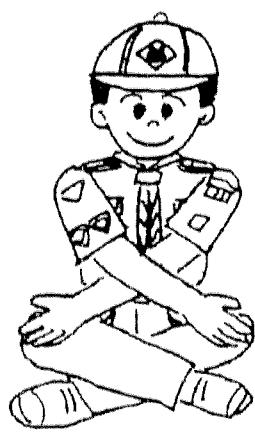
他にも4拍子の曲なら使えるよ。

クイカイマニマニヤ
サラスホンダでも
使えるよ



①

あぐらをかけて
皆で輪になって
座り、両手で両ひざを
ポンとたたく



②

両手を交差して
自分の両ひざを
とたたく



③

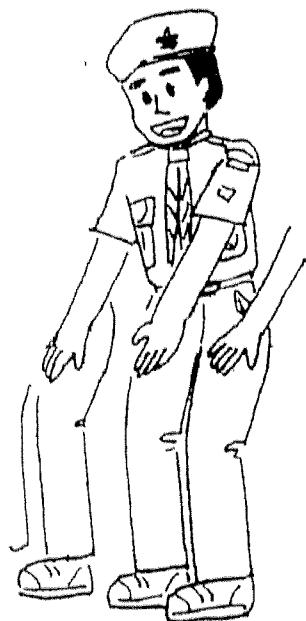
右手は右隣りの人の右ひざの
上を、左手は左隣りの人の
左ひざの上をポンとたたく。

① - ② - ① - ③ - ① - ② - ① - ③ ... と繰り返す



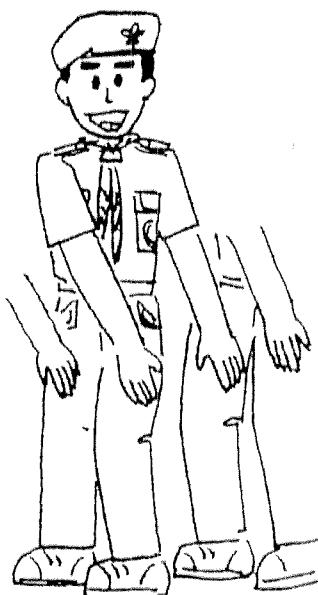
①

両手で両ももを
ポンとたたく



②

右手は右隣りの人の左
もも、左手は自分の右
ももをポンとたたく



③

右手は自分の左もも
左手は左隣りの人の右
ももをポンとたたく

あぐらをかけて座ったり、立って両足を広げて腰を落としてもいいし。
立って両足を開いて腰をかかめてもいいよ。

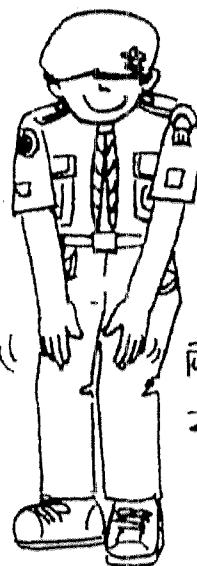
ユポイ ヤイヤエーや

色々
考えよう

イギリススカウト歌集より



オ ①

胸の前で
拍手 1回

ユポイ

②

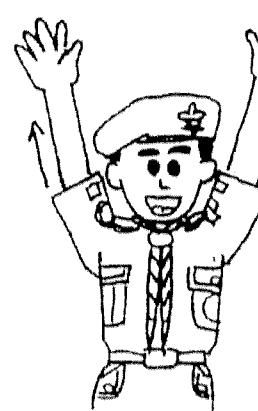
両手で“両ももを
2回たたく

ヤイヤ

③

胸の前で“両手を交差
させて胸を2回たたく

エー

胸の前で“両手をキラ
キラさせてからクッ
とにぎる

ヤッ

炎が燃える
ように

⑤

両手をパッと開き
ながら上へ勢いよく
上げる。オ ユポイ ヤイヤ エー ヤッ オ ユポイ ヤイヤ
① ② ③ ④ ⑤ ① ② ③

ユポイ

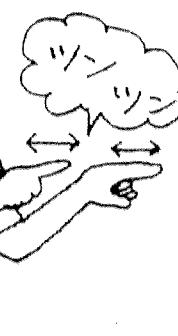
②



ユポイ

②

トゥキ トゥキ

⑥ 両手の人差し指で
右側の人を2回つつく

トゥキ トゥキ

⑦ 両手の人差し指で
左側の人を2回つつく

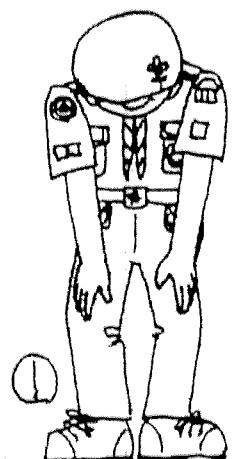
エー ヤッ ⑤

トゥキトゥキの時、体は正面を向き
目は横目で“リンツン”すると楽しい。

BVS P.45
C S P.103
B S P.116

クイ カイ マニ マニ

Part I



両手で自分の両ももをポンと打つ



右手で右隣りの人の左もも、左手で自分の右ももをポンと打つ

②の反対。左手で「左隣」の人の右もも、右手で自分の左ももをポンと打つ。

2回繰り返す

{ クイカイマニマニマニマニダスキ クイカイコー クイカイカム

I ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③
II ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ①
② II ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ②

ミオニコディモ ミオチャリアリウム パ

I ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③
II ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③

ミオニコディモ ミオチャリアリウムパウムパ

I ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③ ① ② ① ③
II ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ①



両手を胸の前で拍手1回ポン



右手で右ももをたたき左手は胸の前にあげる。

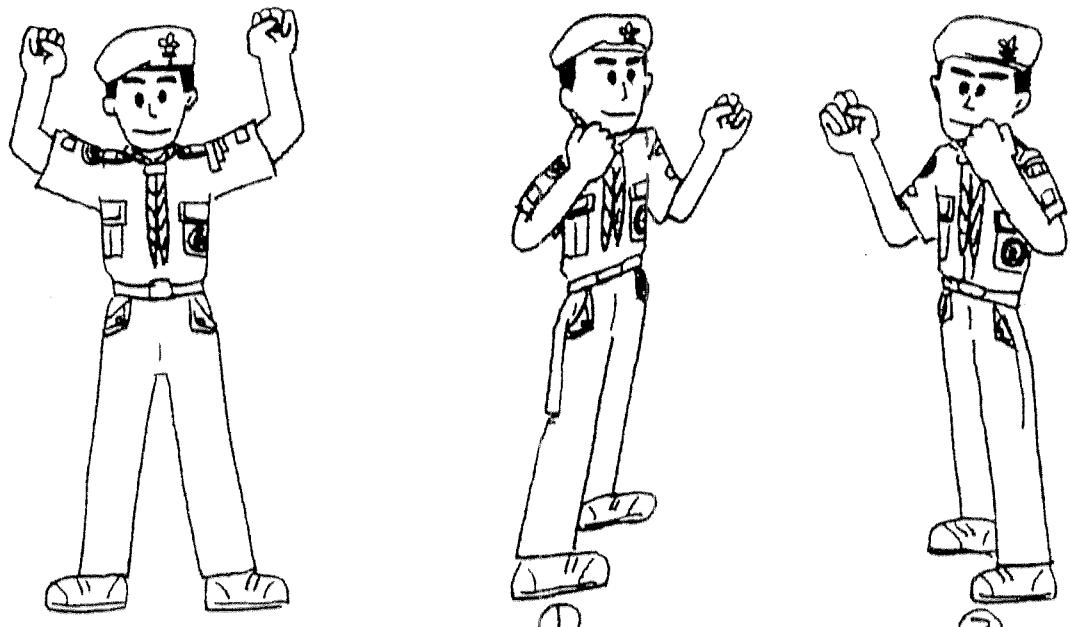
自分の足をたたく時はそっとね



左手で左ももをたたき右手は胸の前にあげる。

Part II

ズンガリ BS 109



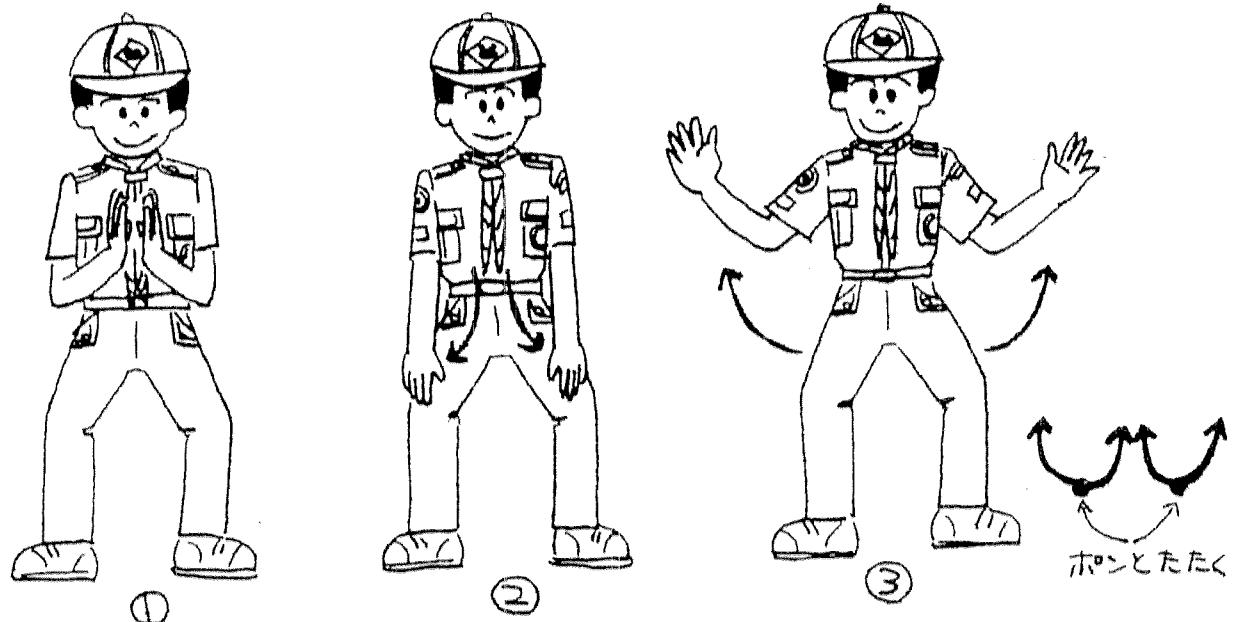
両手をにぎりかまえる。
皆で“車輪になり進行方向
を向き動く。ひざ”を伸ば
して動くとからこいい。

右手・右足を
同時に前へ出す
① ガリガリ
ズンガリ ② ズンガリ

左手・左足を同時に
前へ出す
① ガリ
ズンガリ ② ズンガリ ②
ガリガリ

☆歌に合わせてゆっくり①・②を繰り返し多動する。

ビスタ CS 112



① ② ③ ② ① ② ③ ② ① リズムに合わせてリズミカルに動かそう
フリー ミ フリー ミ

②の時、両手で両ひざをポンとたたく

I've Got That B-P Sprit

☆「私は B-P 精神を身につけた」というような意味

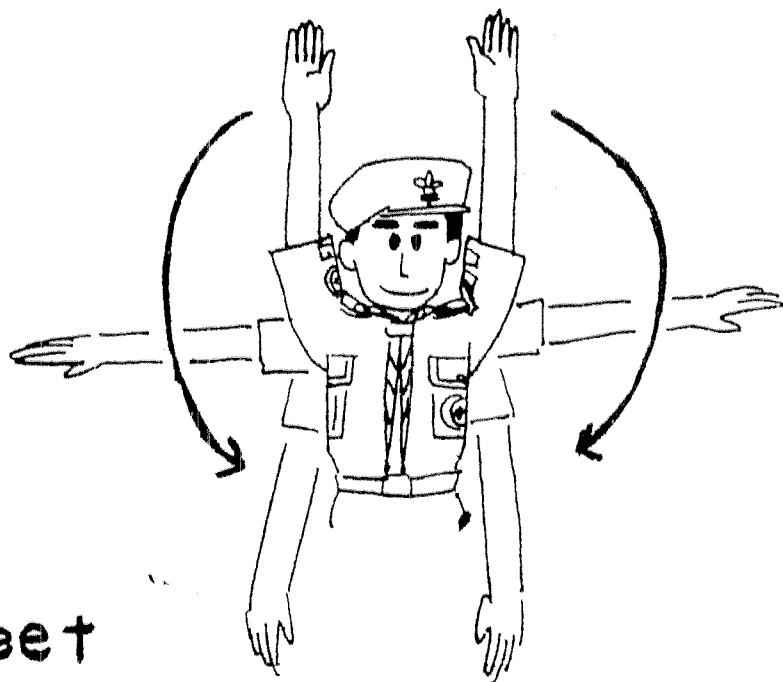
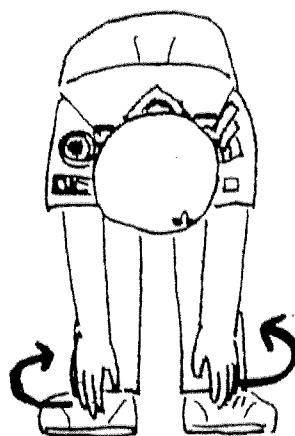


Right in my head

この歌詞の時に自分の頭を
右手差し指でさす。

Deep in my heart

この時、右手の指先をきれいに
揃えて自分の胸にあてる。



All around my feet

体をかがめて足の周りを手で
円を描く

All over me

両腕をまっすぐ上に伸ばし、左右対称
に下へ向かって半円をかく

他の部分は気をつけの姿勢で歌ったり、行進や手拍子を
しても良い。カッコよく歌おう。

この道を行く



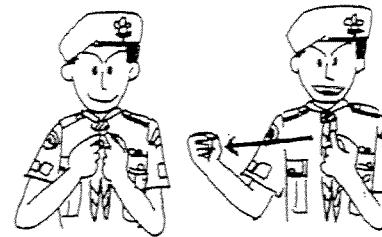
① この

右手人さし指を下に向け、自分の前を指さす。



道は

今手の平を内側に向けて少し離して体の前に出しきねらせながら前に出して行き道を表す。



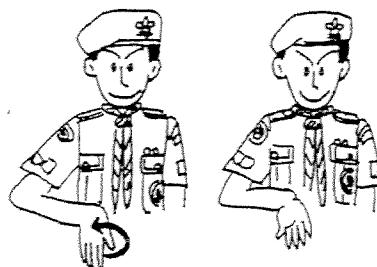
とおきて

両手の人さし指と親指を合わせて何かをつまんだような形にし、右手をそのままの形でスーと斜め前に出す。

みち
②

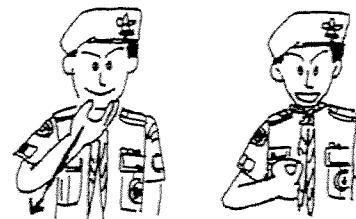
はるかな

右手の手の平を下に向け額にかざして遠くかなたを見る。



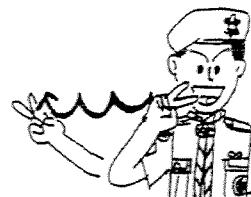
④ 私は

右人さし指で自分を指さす。



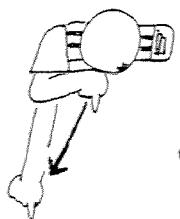
すき

右手の人さし指と親指を少し離してアゴの下に出し、人さし指と親指をつけながら前へスーと出す。



ラララ

右手の人さし指、中指で舌を出し、外側に向けて、口の端から3回動かしていく。(外に) (歌う)

私が
④

えらんだ

左手の指を開き手の平を自分の方に向けて出す。

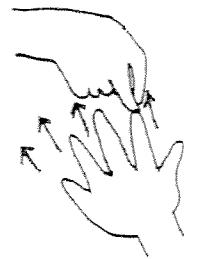
右手の人さし指と親指で

指をつまんでピックアップ°

するように、人さし

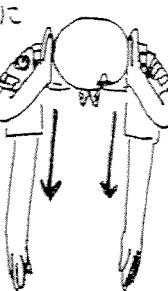
指、中指、薬指と

送っていく。小指

みち だから
② ③

両手の手の内側を指先を後ろに向け肩の横に置き、指先が前に向くようにしながら体の前へ角にしながら手を出す。

ただ

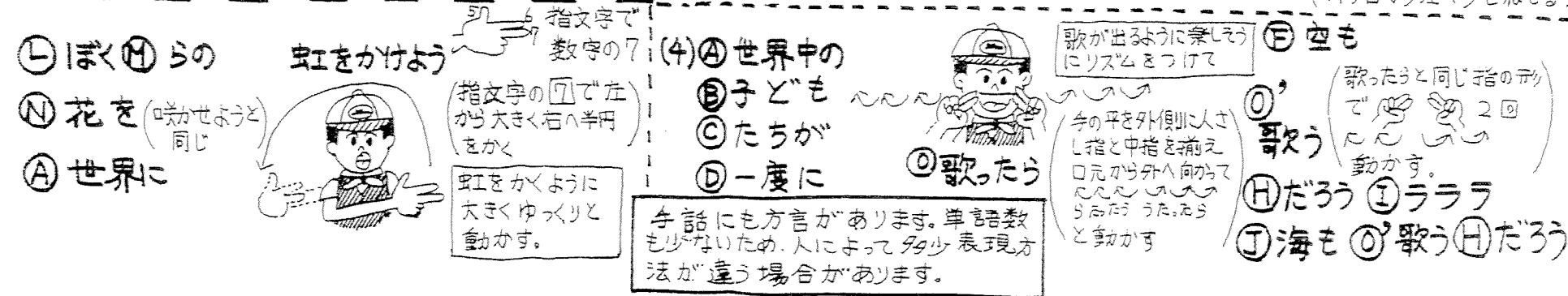
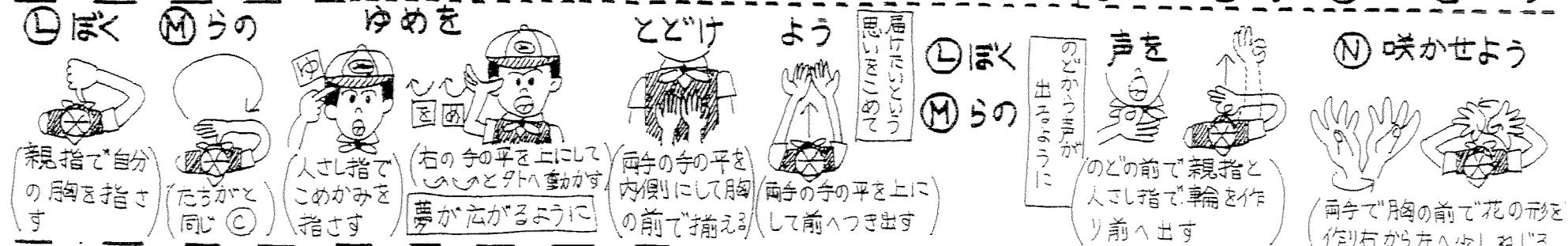
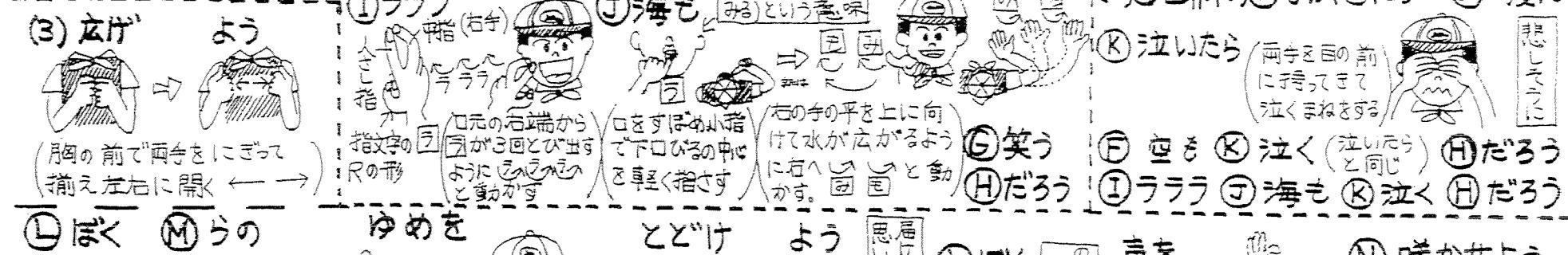


ひとつじに

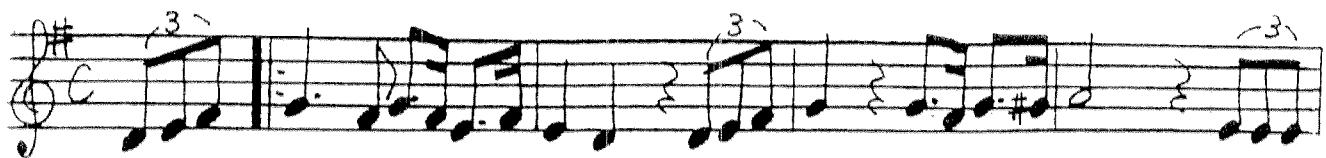
この
①みちを
②

いく

右手の人さし指を立てて下に向け胸の前から右斜め前に下を向いたまます。



世界中の子供たちか



せかいじゅうのこどもたちが いちどに { わらうたら そらも
なーいたら そらも



わらうだらう ララララ みもわらうだらう せかい
なーくだらう ララララ みもなくだらう



う ひろげようぼくらの ゆめをとだけようぼくらの



こえをさかせようぼくらのはなをせかいに にじをかけ



よう せかいじゅうのこどもたちが いちどに うたった



う そらもうたうだらう ラララ うみもうたうだらう

(M) Good by バイ (M) (M)



たーのしかたら またおいでよー ともだちできたら またおいでよー



たーのしかたら またおいでよー うーたをういーに またおいでよー



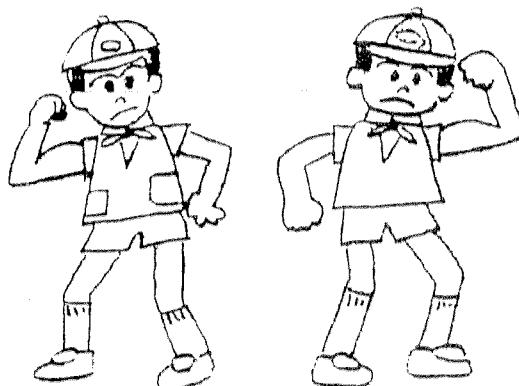
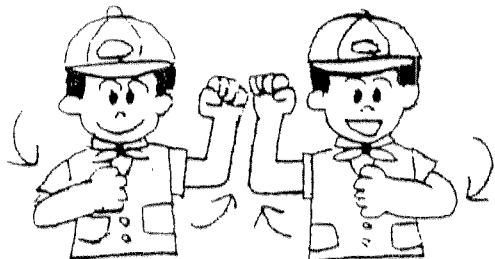
たのしいひととき グッドバイバーイ しあわせなときよ グッドバイバーイ



グ,バイグドバイ グッドバイバーイ バイバイバイバイ グッドバイバーイ

つよい かあーちゃん

* フォスターの「草競馬」のメロディーで

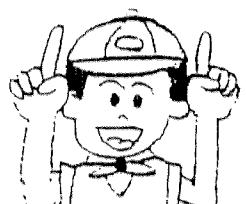


キング・コングのとーちゃんは

(胸を左右交互にドンドンと)
8回たたく

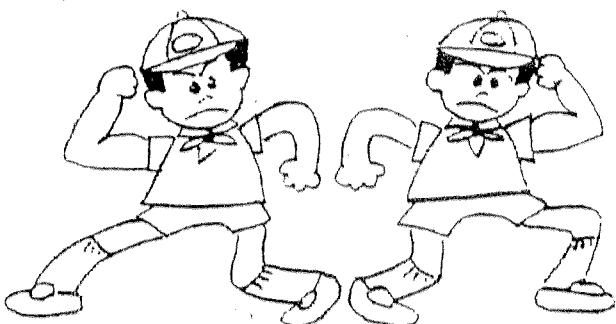


ぼくんちの
(自分を指さす)



かあーちゃんは
(つのを作る)

つよい つよい
(力こぶのポーズを左右交互にする)



もーっと つよい

(ダイナミックに力こぶのポーズを左右交互にする)



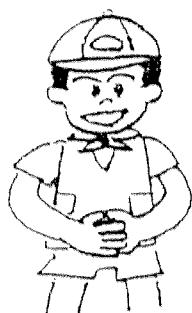
そーらにげろー
(左へ走る)



ホッ!
(両手を出して止まる)

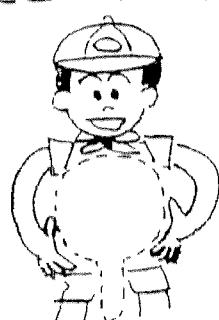
そーらにげろー、ハッ!

(右へ走る) (両手を出して止まる)



つかまつたら

(つかまえるポーズ)



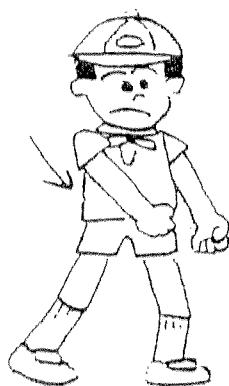
フライパンで

(手でフライパンの形をあらわす)



たたかれる

(フライパンでたたく)
(まねをする)



ハーハーハンツ 「フニクリ フニクラ」(ここは火の山…)
メロディーで“歌う”



トニーの ハンツは
(力を出す)(ハンツと手を)(指を2本)
(打つ) (出してツー)

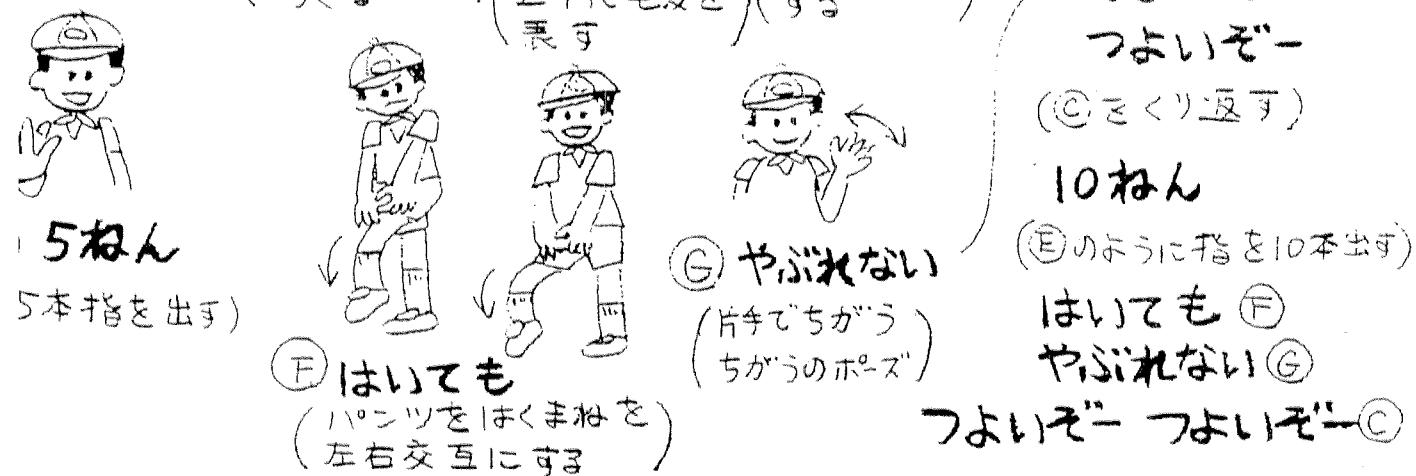
(OKのマーク)(手を打つ)(指2本) (力こぶをつくす)

(B) いい ハンツ (C) つよいぞー



つよいぞー とらの けがわで できている
(片側へ力こぶ)(とらの耳の形を)(胸から腹へ)
(つくる) (上下に毛皮区) (ぬうまねを)
(表す)

つよいぞー
つよいぞー
(C)をくり返す



つよいぞー
つよいぞー
(C)をくり返す

10ねん

(E)のように指を10本出す)
はいても (F)
やぶれないと (G)

つよいぞー つよいぞー (C)

こう はこう オニのパンツ はこう はこう オニのパンツ



はこう (F)

オニの (A)

なたも あなたも わたしも みんなで
(自分を指す) (大きく両手で円を)
なたも (かく)

パンツ

いろいろな ふりを 考えてみよう

ポテトチップス

あのって あのって のって のって のって のって
 (ハポン) (ハポン) (ハポン) (ハポン) (ハポン) (ハポン)

はたけの



①
 くわを持って畑を耕すように右、左へ1回ずつ両手と右足で土を掘るしぐさをする

じゃがいもが ハア ②

①と同じ



(両手を広げて下から上へ出す)

じゃがいもが

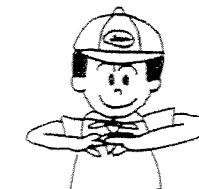
①と同じ

ムクムク



(両手で地面を作り、ゆっくり顔を出していく)(両手の平を下にして顔を出して止める)

かおだして ③



ハア
 ②と同じ

かおだして

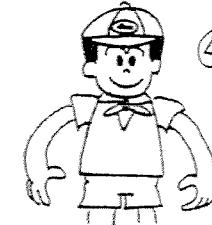
③と同じ

ハジャマをぬいたら



(両手でハジャマをつまんで)(ぬくように左右に広げる)

ふとりすぎ



ハア

②と同じ

ふとりすぎ

④と同じ

トントントントン



スマートに ⑤



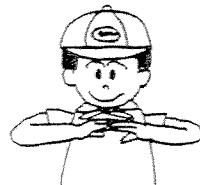
ハア

②と同じ

スマートに

⑤と同じ

あぶらのおふろに



(両手の平を下に向け少し重ねてあごの下に置く)

はいります



(少し両ひじを上げると風呂につかったように見える)

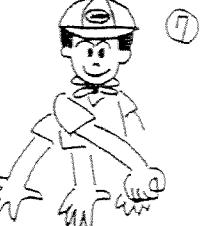
ハア

②と同じ

はいります

⑥と同じ

ハルハッハ/ハッピ



しあぶって

⑦と同じ

ハア

②と同じ

しあぶって

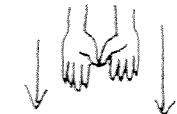
⑦と同じ

ポテトチップスの



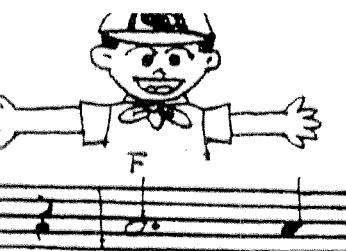
(顔の前で両手で丸をかく)

できあがり



(両手にのせてさし出す)
 ように前へ出す

ともだちに なるために



おごそかに

C G F C F

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords C, G, F, C, F.

1. と もだち に な る た め に ひ と
2. と もだち に な る た め に ひ と

C Dm7 G7 C G

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords C, Dm7, G7, C, G.

は て あ う ん だ す { ど お こ の ど い な
は て あ う ん だ す { ひ た と な じ よ う な
み さ き す

F C F C Dm7 G7 1.C

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords F, C, F, C, Dm7, G7, 1.C.

ひ と と も き つ と わ か り あ え る さ
や さ し さ も と め あ っ て い る の
い こ と が た と れ に で も あ る 一 か ら
つ け て も し あ わ せ に は な ら な

12.C C G F C

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords 12.C, C, G, F, C.

さ } い ま ま で "あ ー た た く さ ん の

F C Dm7 G7

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords F, C, Dm7, G7.

きみと きみと きみと きみと きみと きみと

C G F C

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords C, G, F, C.

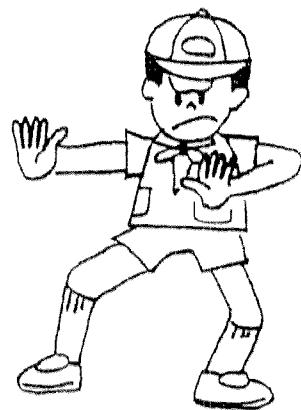
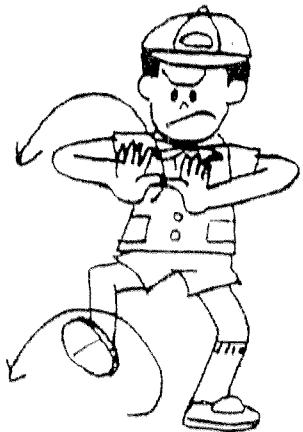
こ れ か ら て あ う た く さ ん の

F C Dm7 G7 C

Handwritten musical notation on a staff with notes and chords F, C, Dm7, G7, C.

きみと きみと きみと きみと きみと と も だ ち

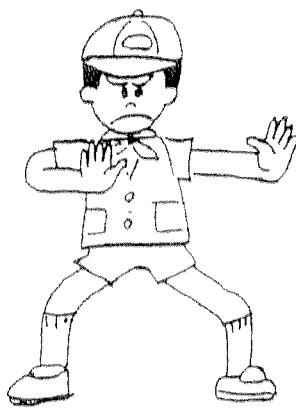
「ベンケイガ」 かぶき役者になったつもりで“表情をつけ
オーバーな動作で”してみよう。



ベンケイガ

①の逆

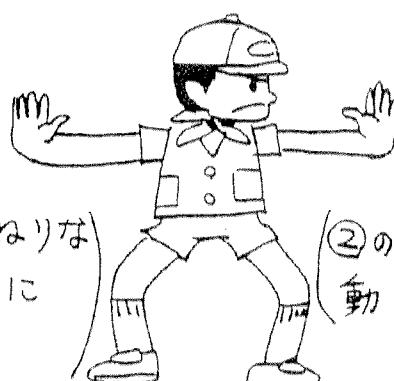
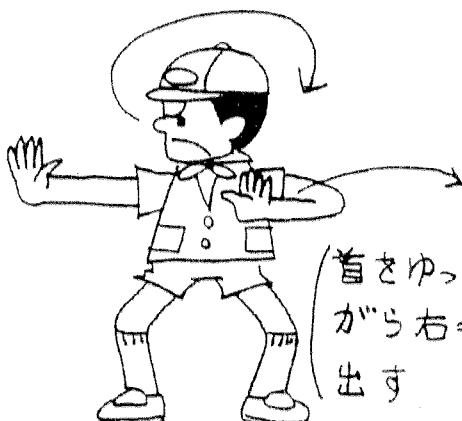
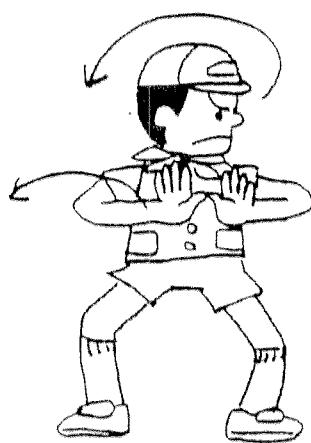
(左手、左足を回しながら
斜め前に出す)



ベンケイガ①

(右手右足を回しながら斜め前に出す)

ゆっくり動かすといいよ



ごじょうのはしを②

わたるとき



うんとこどっこいしょ

③の反対の動き

右足に体重を移動
してから左足を大きく
ゆっくり回して出す

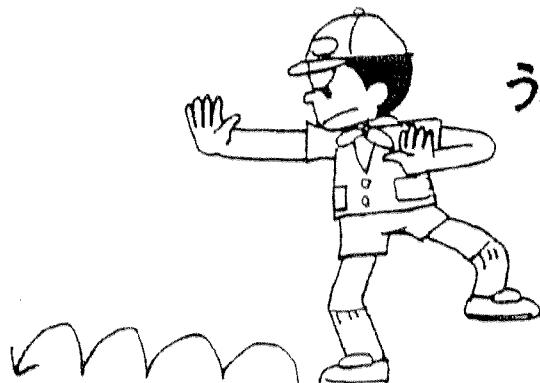
うんとこどっこいしょ③

うんとこどっこいどっこいしょと④

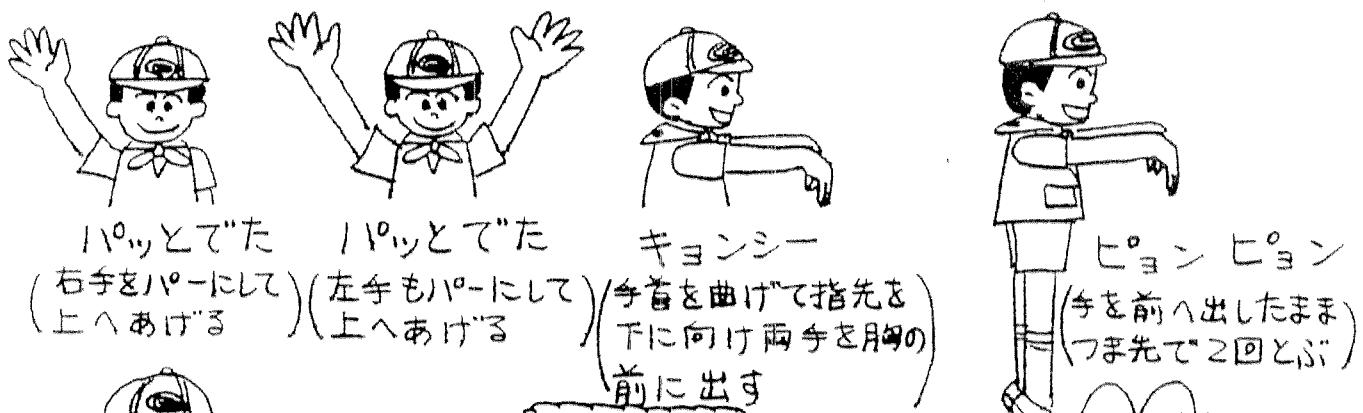
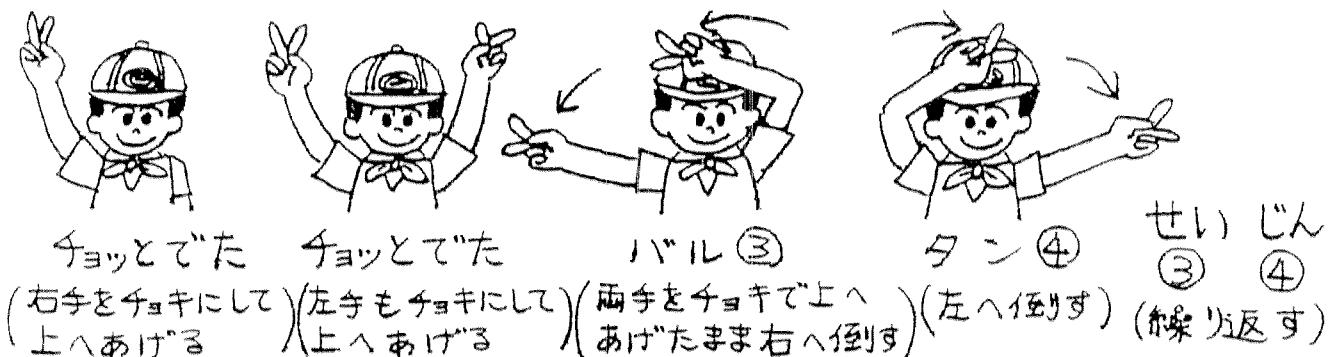
(右足で“とび”ながら右斜め前に進む)

いってわたる

(④の逆、左足で“とび”ながら左斜め
前へ進む)



ゴリラがドンドン



グッとてた グッとてた コリラガドンドン
 チョッとてた チョッとてた バルタン せいじん
 ハッとてた ハッとてた キヨンシー ヒョンヒョン
 ふるさとまとめて ヨイ ヨイ ヨイ

(シャンケンをする)

Music notation for the song, showing four staves of musical notes corresponding to the actions and lyrics.



ツンバレリ ツンバ"

H.6.10.23

静岡特技研修会
テープより採譜

アロアロイ アロイ アロ

ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ シンバレリツンバ ツンバレリツンバ

イ アロイ ハイ ツンバ ツンバレリツンバ

ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ

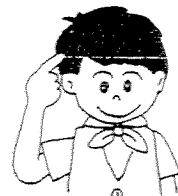
ハイ ハイ ツンバ ツンバレリツンバ ハイ — イ

ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ

ハイツンバ ハイツンバ アツンバツンバツンバハイアツンバ

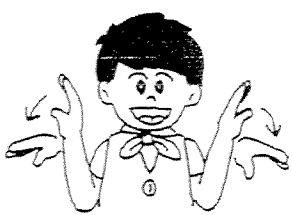
ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ ツンバレリツンバ

七つの子 (手話)



① カラ

髪の毛を右人差し指でさす(黒い)



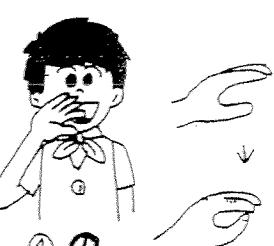
② スー

両手を左右両側に出し手首を上下2回させてはばたく(鳥)



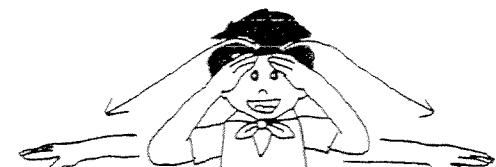
③ なぜなく

右人差し指を上に向けて立て左右に2回動かす。



④ の

右手の平を外に向けてクチバシをパワパワさせるように2回動かす。



カラ ①

スはやま

② (2回はばたく)



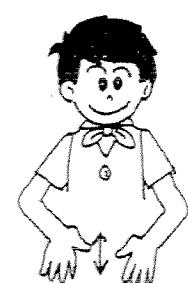
⑥ かわいい

左手をきりこぶしにして体の前に出し右手の平で2回なてる。



⑦ ななつの

右手の親指を立て人さし指・中指を伸ばし月の前に出す。(指文字の7)



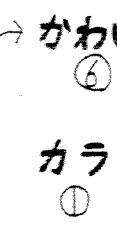
⑧ こがあるから

両手の平を下に向けて子供の頭をさわるよう2回上下させる



⑨ よ

右手の平を下に向けて体の前で下に押されるように出す。(…です)



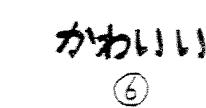
かわいい

カラ ①
スは ②

かわいいと

⑥

なくの
④ (2回)



かわいい

⑥

かわいいと
なくんだよ
④ (3回)

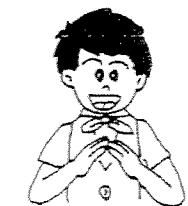


こだ
⑧ (2回)

よ
⑨

やまの

⑤



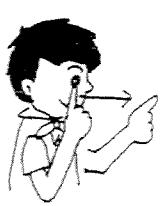
⑩ ふるすへ

両手の平を下に向けて胸の前で屋根の形を作る(家)



いってみて

右人さし指を下に向けて胸の前から前に出す。(行く)



ごらん

右人さし指を上に向けて立て目の所から前に出す(見る)



まるい

両手の人さし指で顔の前で丸をかく



めをした

両手の人さし指で両目を指さす



いい

右手できりこぶしを作り鼻に当てる
(高い=鼻が高い)

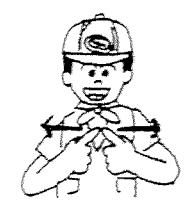




①これくらい



②の



③おべんとばこに

(「に」で外へ動かす)



おにぎり



おにぎり



ちょいとつめて

(おべんとうはこの中に
おにぎりを2~3つある)



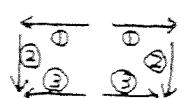
きざみじゅうがに

ゴマしあ

110°/110°

おべんとばこの大きさは自由。

おべんとうはこの線をかく



(おにぎりをにぎるまねをする)

(おべんとうはこの中に
おにぎりを2~3つある)

(左手指の上に
右手を包丁にしてさす)

(しおを1度1度と
ふるまねをする)



14ゴ

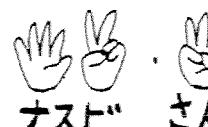
さん

ニンジン

さん

ちょっと
おとなっぽく
サンショウ

(指を言葉に合わせて
出して行く)



さん

シタケ

さん

ゴボウ

さん

ムキエビ

さん



手話の数字も覚えよう。
右手だけで数字が数えられるよ。



1



2



3



4

親指を立てる
(胸の前で自分の方に)
(手の平を向けよう)



5

6 7 8



6



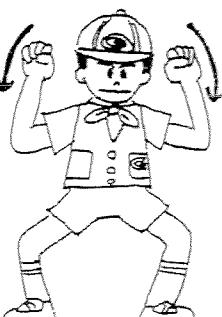
7



8

ホーパイのホーパイの
(両腕を軽く2回上下)

ホウレン草
(両腕に力を入れぐと
かまえる)



9



10



20



50



あなたのあいた レンコンさん

(両手で指を丸めてメガネを作る)



すじの



とった



フキ



右手指の平にフッピ
息を吹きつける

輪になって立つか座る。

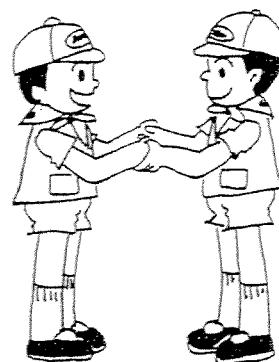
となりぐみ 新しい仲間と親しくなる時にも良い。

トントントンカラリと

(初めは1人Ⓐがスキップで車輪の中を回る。)

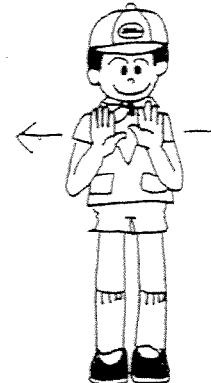


となりぐみ



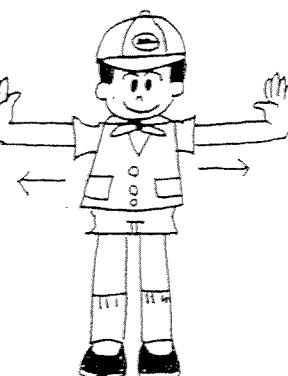
(誰か一人Ⓑを引っ張り出して
向かい合わせに立つ)

こうしき



(向かい合わせに立って両手の平を外)
(二人共両手を戸を開ける)

あければ

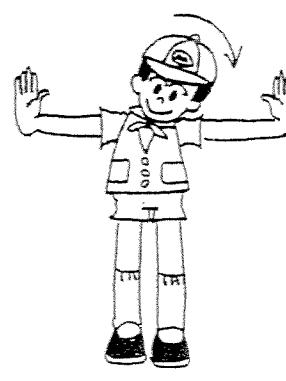


(向きにして胸の前に出す。
ように大きく広げる)

かお



なじみ

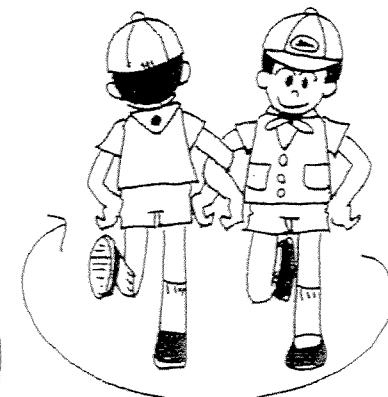


(向かいあつたまま右(または左)へ頭を倒す。
Ⓐの倒した方と同じ方へⒷも頭を倒す。
「なじみ」でお互いに反対側へもう一度
倒す。)



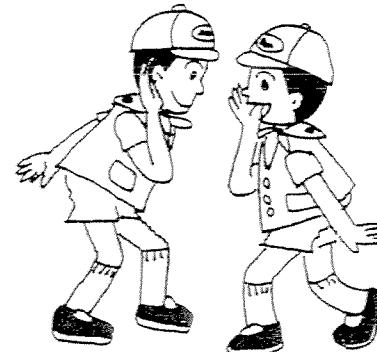
まわしてください

かいらんばん



(右腕を2人で組み左腕は
腰にあててその場でスキップ
で一周する)

しらせられたり



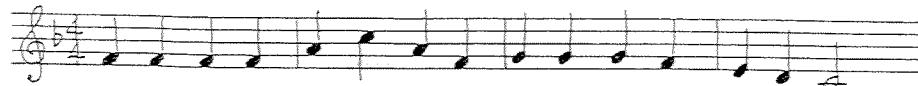
(ⒶとⒷが逆になり
Ⓐが右手を耳にⒷが
右手を口にあてる。)

2回目からは2人で別々に
引っ張り出し、順に増やし
ていく。新しい人がなく
なったら、誰でもいいから
再び組む。

(Ⓐは右手を口に、Ⓑは
右手を耳にあて言話す
ポーズをする。)

奈良の大仏さん

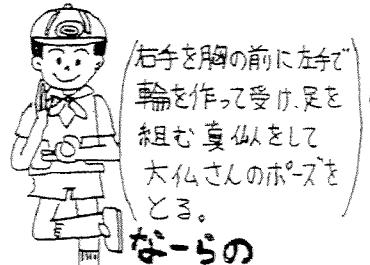
作詞:二階堂 邦子



- 1) な-らの な-らの だいぶつさん に すずめがさんばーと まつた
- 2) は-じめの すずめは あたまに と まつた
(1) はしめ
- 3) おつぎの すずめは おはなしに と まつた
(2) ばんめ
- 4) おわりの すずめは おゆびに と まつた
(3) ばしめ



なんといつて ないて ます チュンチュンチュンチュン チュン ヘイ
たかい いたかい やまと よ チュンチュン チュン チュン チュン ヘイ
くらい くらい トンネル だよ チュンチュン チュン チュン チュン ヘイ
ながい なかい エントツ だよ チュンチュン チュン チュン チュン ヘイ



なーらの
なーらの
だいぶつさんに



すずめか



①

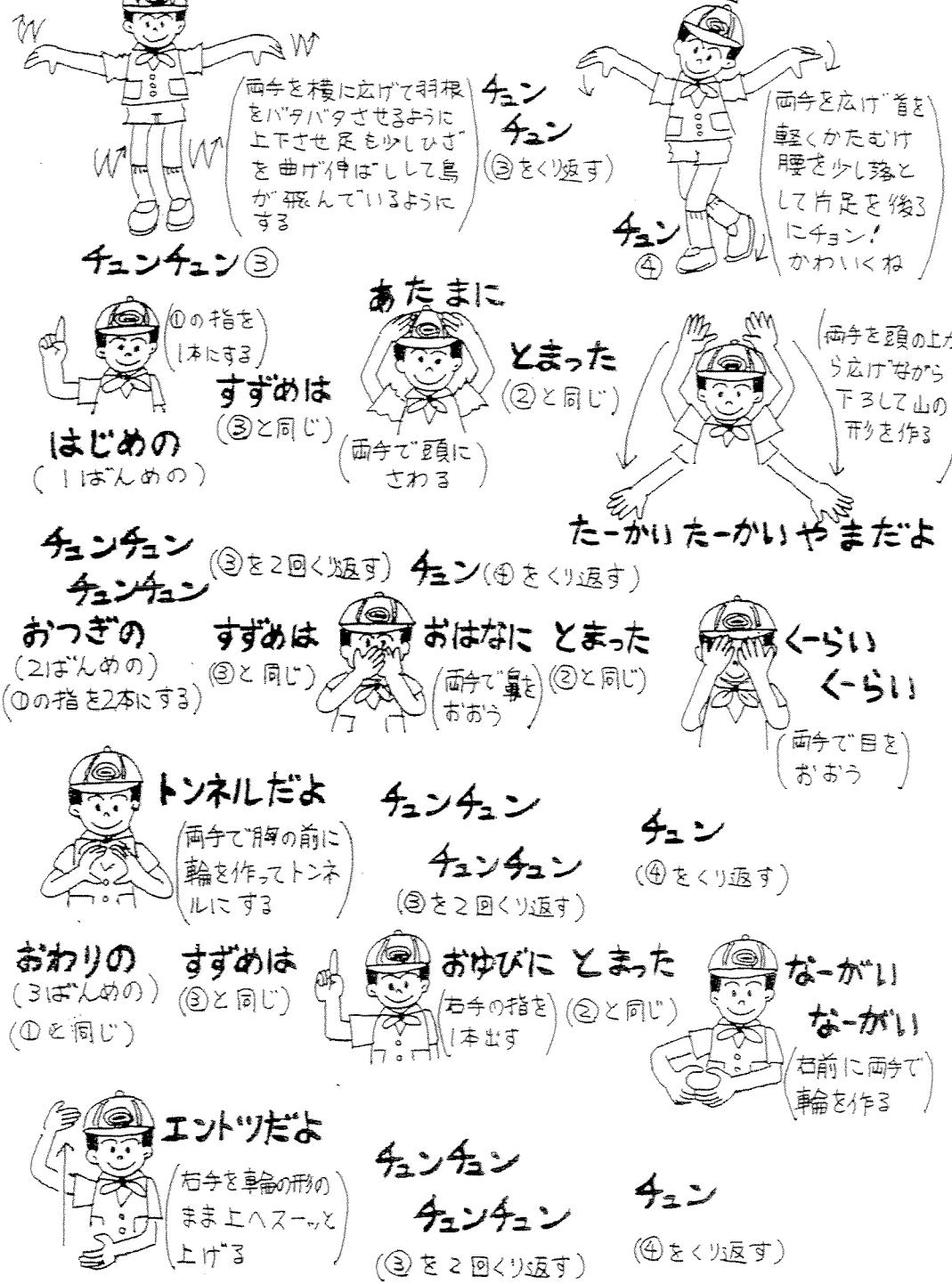


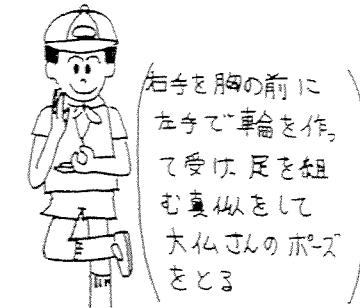
②



なんといつて

ないてます





なーらの なーらの
だいぶつさんに



すずめが①

ならのだいぶつさん

(10人のインディアン)



(右手の指を
3本前へ
出す)



(両手を胸の前で
交差させる)

3ば②

とまったく③



すずめは
(①と同じ)



とまったく
(③と同じ)

1はんめの
(②の指を1本にする)

あたまに
(両手で頭をさわる)



チュンチュン
チュンチュン
(①を2回くり返す)

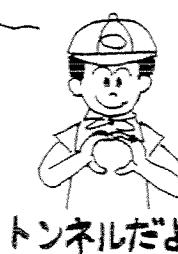


チュン④
かわいくね

2はんめの
(③の指を2本に)
(する)



とまったく
(③と同じ)



チュンチュン
チュンチュン
(①を2回くり返す)

チュン
(④と同じ)

すずめは
(①と同じ)

おはなに

ぐらいくらい

トンネルだよ

3はんめの
(②と同じ)



とまったく
(③と同じ)



チュンチュン
チュンチュン

チュン
(④と同じ)

すずめは
(①と同じ)

おゆびに
(右手の指を1本出す)

なーがりなーがり
(右前に両手で輪を作
る)



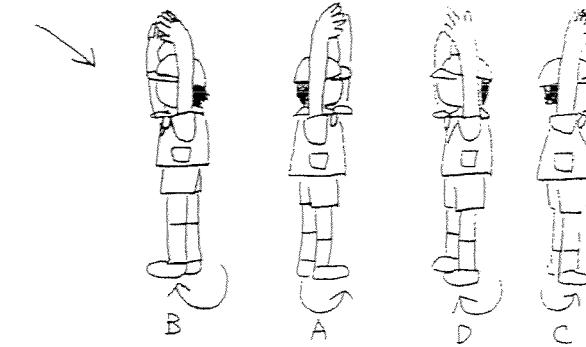
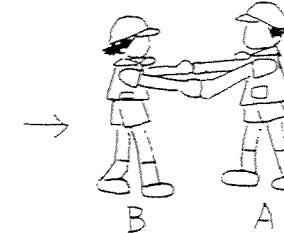
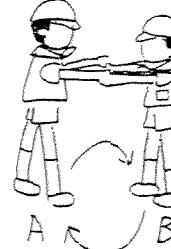
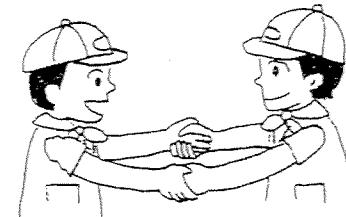
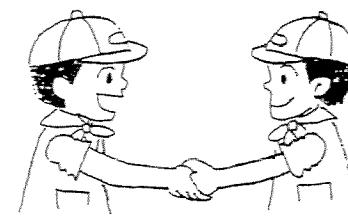
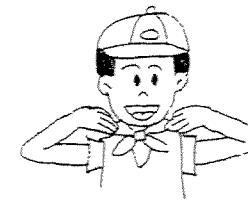
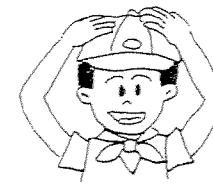
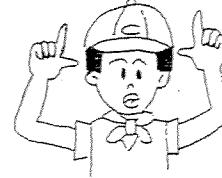
エンヘリだよ
(右手を輪を作りながら
こへりとねる)

チュンチュン
チュンチュン
(①を2回繰り返す)

大きな栗の木の下で

大きな栗の木の下で
あなたと私 楽しく遊びましょう
大きな栗の木の下で

2人ずつ 組んで
向かい合わせに立ち
全体で1つの円になる。



わたし

(円の内側の手も出して)
(相手の手をとる)



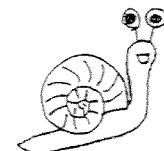
でんでんむし

でんでんむしむし かたつむり
おまえの あたま(めだま)は
どこにある

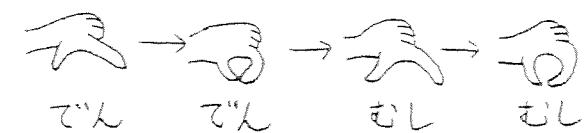
つのだせ やりだせ

あたま(めだま)だせ

()内は 2番



2人ずつ組んで「片」が「かかし役」で
動かない。(両手を広げ、両足で「立つ」)
もう1人は「かたつむり」になって「かかし
の体」を歌に合わせて動きまわる



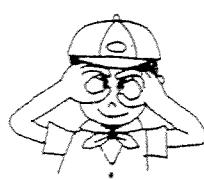
でん でん

むし むし

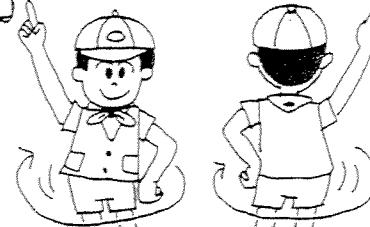
かえってきた ウルトラマン



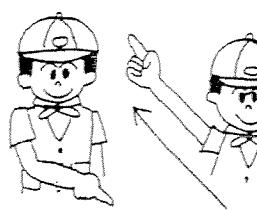
きみにも



みえる



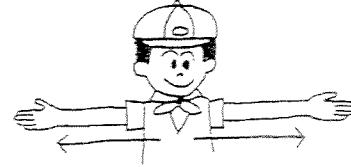
ウルトラの ほし



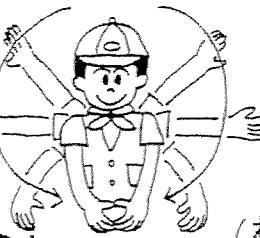
とおく



はなれて



(右手人さし指で) (両手でメガネを) (右人さし指で右上をさし左手を腰に当て) (右手で左下から右上をさす) (両手を大きく広げる)
(誰かを指さす) (作ってのぞく) (腰を左右に振りながらその場で一周する)



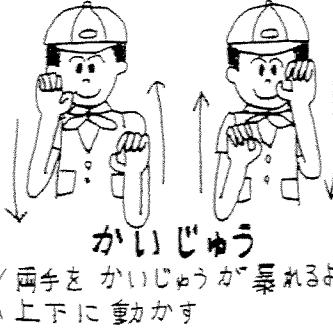
ちきゅうに

(両手で大きな円をかく)



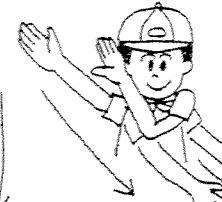
ひとり

(右手の人さし指で) (口を出す)

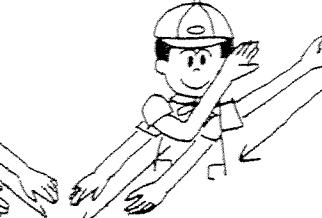


かいじゅう

(両手をかいじゅうが暴れるように)(上下に動かす)

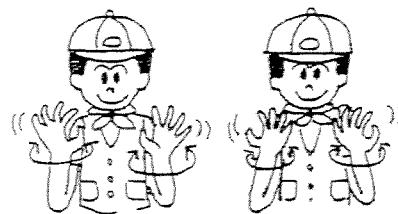


たいじに



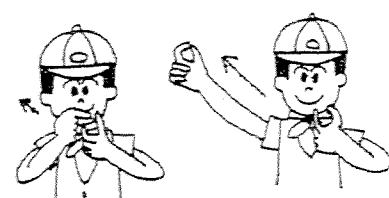
しめいを かけて

(名前のたすきをかけるように)(めに動かす)

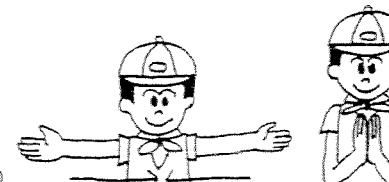


もえる

(火が燃えるように両手の指を)(広げてキラキラさせる)

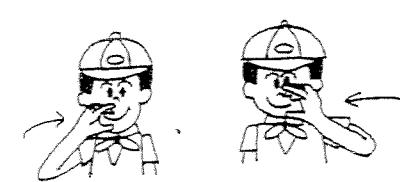


まちに



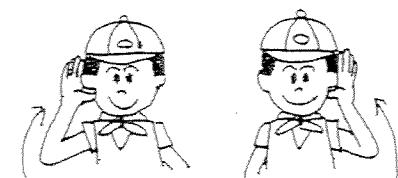
あとわす“か

(両手を広げてから)(小さくよせる)



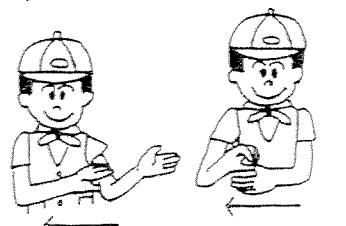
とどろき さけびを

(右手を口の前にあて)(左手を口の前に出し)
(大声でさけぶように)(大声でさけがうに)



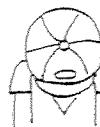
みみにして

(右手を右耳)(左手を左耳の後ろに)(後ろにあてる)(あてて聞くように)



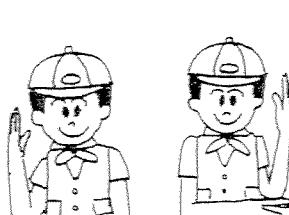
かえって

(左から右へ両手で)(戸を開けるしきをする)



きたそ

(ただいまと)(おじぎをする)



かえってきたそ
(くり返す)

ウルトラマン

(ウルトラマンのヒーム
光線線のパスを左右
交互にすす)

きみにも みえる ウルトラの ほし
とおく はなれて ちきゅうに ひとり
かいじゅう たいじに しめいを かけて
もえる まちに あとわす“か
とどろき さけびを みみにして
かえってきたそ かえってきたそ
ウルトラマン

すいかの名産地



1.ともだちが できた すいかのめいさん ち
2.ごがーつの あるひ すいかのめいさん ち



なかよし こよし } すいかのめいさん
けいき あげよう }



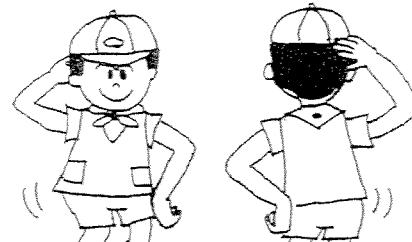
ち すいかのめいさん ち



すてきな ところよ きれいな あのこの



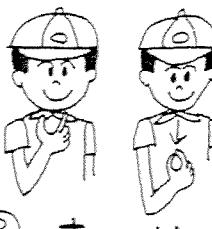
はれすがた すいかのめいさん ち



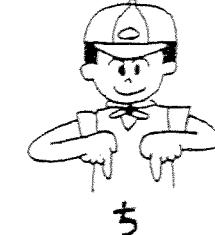
(右手を頭の後ろ
左手を腰に当て
腰を振りながら
一周する)

きれいなあのこのはれすがた

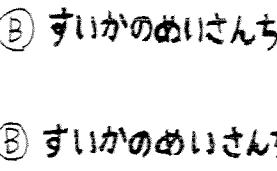
南国ニルニ
アメリカ
岩崎光弘
歌詞
編曲



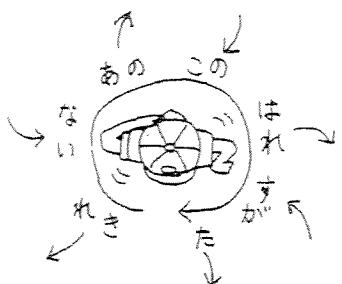
Ⓐ ともだちが てきた
(右手を左胸に) (左手も右胸に)
Ⓑ す い
(のどから親指と人さし
指を閉じながらすいっと)
(れたつもりで右手で
出す)



の めい さん ち
(脳を両手の人さし指で)
(両手の人さし指で)
(両手の指を
目を指さす)
(3本ずつ出す)
(ち(地面)を人さし
指で指さす)



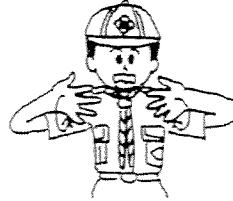
Ⓒ なかよし こよし
(Ⓐと同じ)



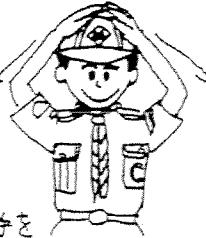
Ⓓ すてきな ところよ
(両手の平を上に向ける)
(前から左へ半円をかくように動かす)
(左から右へ)

Ⓔ すいかのめいさんち

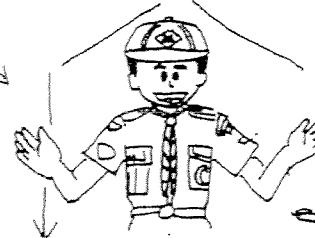
おろかもの



①両肩の前で両手を
大きく開いて自分の方に
向け、外から中に向か
て巻き込むように4回
回す



②頭の上で両手で
三角を作り、両側
におろして屋根を
表す。



③②の続きで下へ下ろし
家の壁を表す



④胸の下で両手の平を
下に向けて平らに合わせ
外に開いて地面を表
す

おろかものが
① G G G G

いえ を
② ③



⑤両手を手の平を外に向け
頭の横で広げキラキラ
させながら下に下ろしていく

あめがふってきたーー

おろかものが
G G G G

いえ を

あめがふって
⑤ ↗ ↘ ↗ ↘



みずかわき
⑥両手の平を上に向ける胸の中心
から外に向かって水がわくようす
を表す。3回 みずかわき

あめがふって

⑤ ↗ ↘ ↗ ↘

みずかわき

⑥ ↗ ↘ ↗ ↘

みずかわきて

⑥ ↗ ↘ ↗ ↘



かわとなり

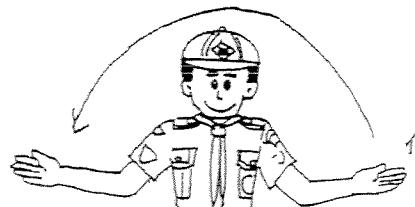
⑦両手の平を下に向ける体の
右から左へ向かってゆらゆら
動かす

そのいえは

② ③ ④

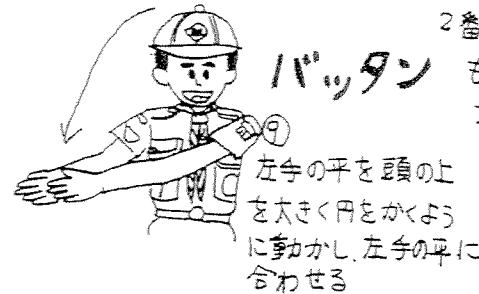
ことはに合わせて
動作を色々工夫
してみよう

作詞作曲者不明



たおれた

⑧両手の平を上に向ける
大きく広げてストップ



バッタン

左手の平を頭の上
を大きく円をかくよう
に動かし、左手の平に
合わせる

例(イントロ(導入詠)によって夢をいたせよう。)

昔ある村にそれはとっても気のいい男がいた。
村人たちがそんな男の事を「おろかもの」「おろか
もの」と呼んでいた。ある日その「おろかもの」
は何を思ったか一人言をいうように「そうだ、
私も家をたててみよう」...♪おろかものが

2番: もっと大きな家を建てたらいいじょうぶか
も知れない。おーい若い衆手伝っててくれ。
大きな家をたてよう(動作を大きく)

3番: もっと大きな家を... (もと
大きく動く)

4番: そこへカブスカウトが
やってきて...♪カブスカウト

が家をたて(おろかもの)
と一緒にしないように、自
分を指さす)....

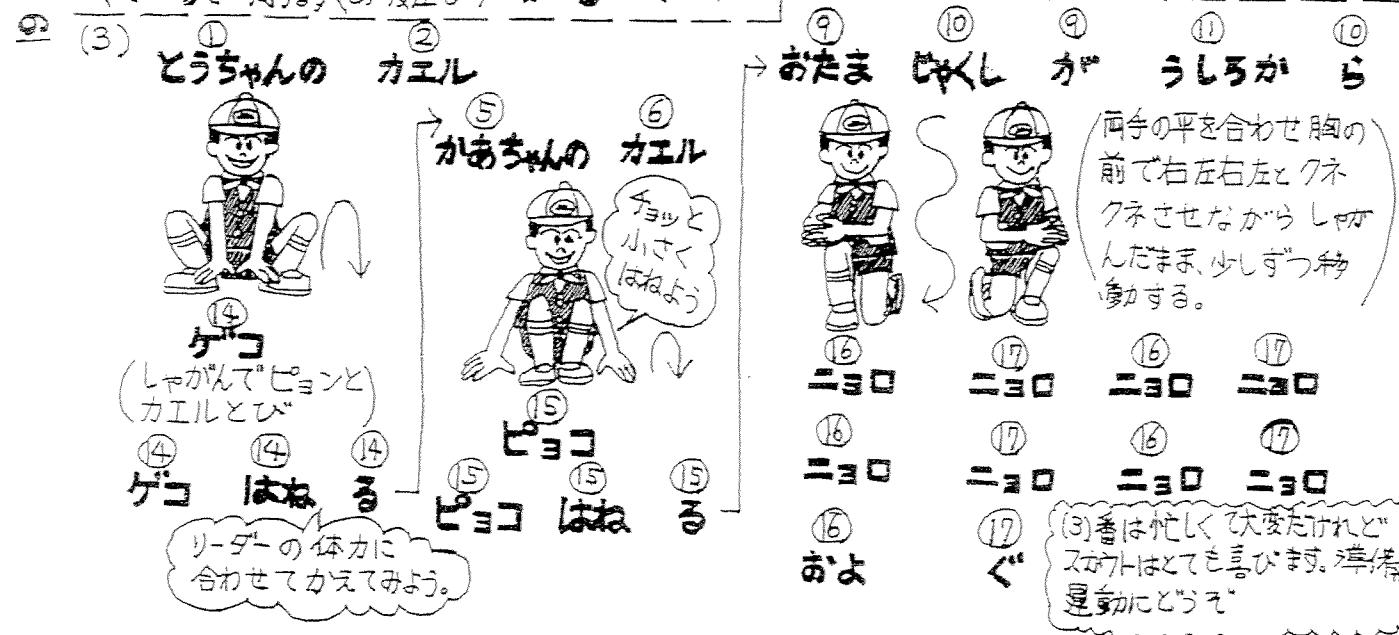
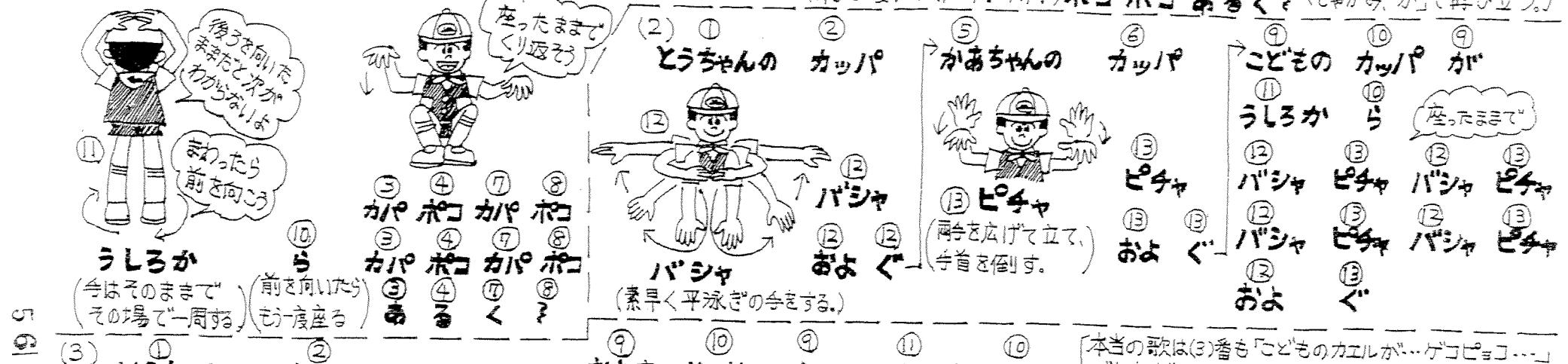
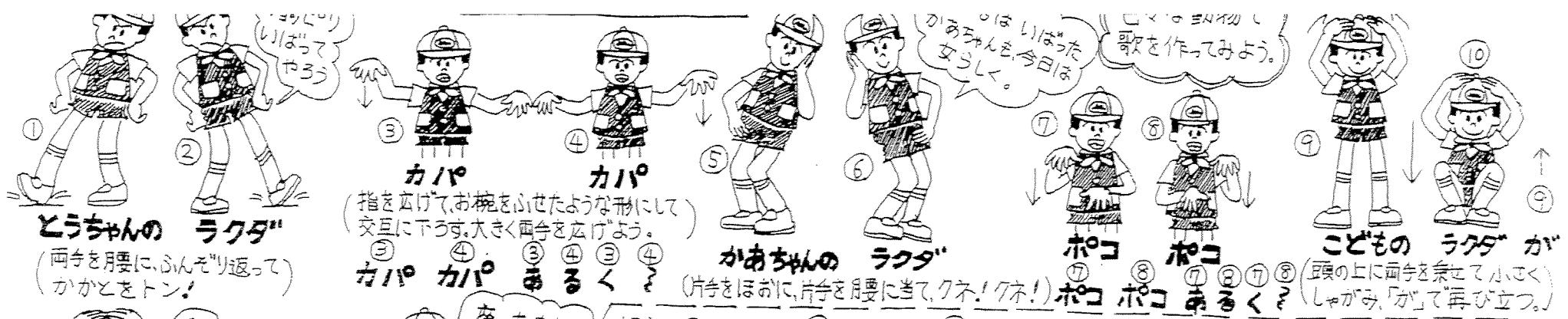
岩の上に家を建て(ゴ
リゴリした岩を表す)

-----その家はたい
じょうぶ(大丈夫でガ
ツボースをする)

1 おろかもの が いえをたて お
2 あめ かーふって みずかわき あ
F

うかものが いえをたて す なうえに
めがーふって みずかわき み ずかわいて

G F Bb G F
いえをたて あめ がふって きたーー
かわとなり その いえは たあれたーー

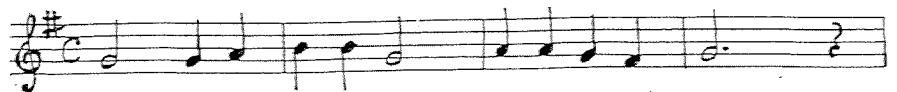


本当の歌は(3)番も「こどものカエルが…ケコピヨコ…」でしたか?スカウトたちと歌ったところ、「隊長!カエルの子供はオタマジャクシだよ。小さくてもカエルは大人だ。矢口ないの?」と言われ、歌詞を変えて歌っています。

とうちゃんのラクダ(詩・曲:じんべい)

6
 とうちゃんの ラクダ カバカバカバあるく
 かあちゃんの ラクダ ホコホコホコあるく
 こどもの ラクダが うしろから
 カバボコカバホコカバボコあるく

おおきな こえで



おおきな こえで うたいま しょう

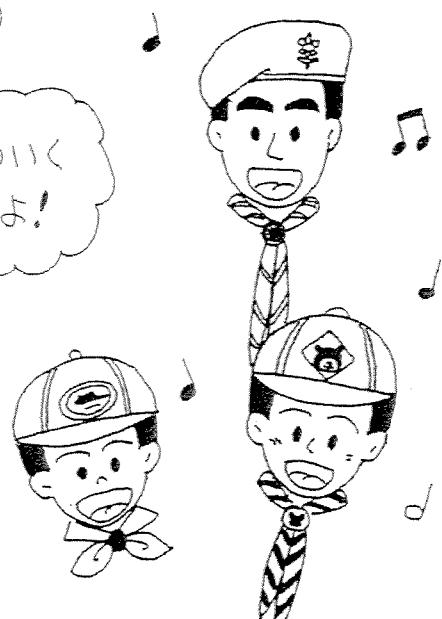
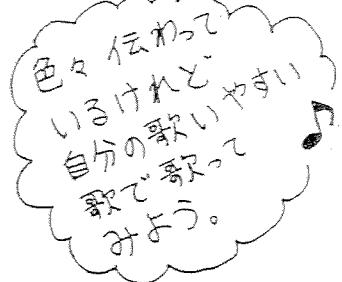
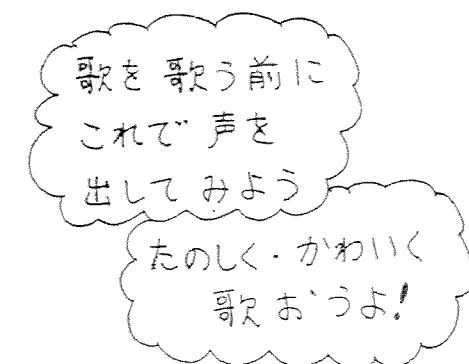


こえは わるくて おんちで も



まちがったら ごめんなさい ゆるして ね

129



おおきな

(右手を開いて
左から右へ大きく
広げる)



こえで ①

(右手はそのまま
左手を右から左上
へたげる)



うたいましよう

(①から両手を大きく回し
顔の前で交差して①に
もどる)



こえは

(右手を広げて口の
前へ持っていく)



わるくて

(左手を右に重
ねる)



おんちで

(両手はそのまま
首を左右にゆっくり
振る 右・左・右)

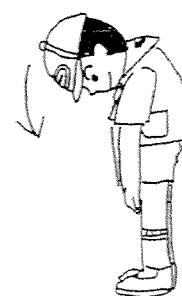


まちがったら

(右手を上から
左下へ)



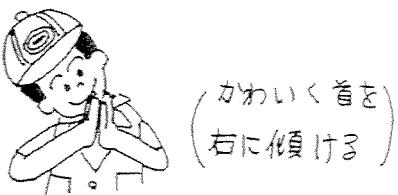
ごめんなさい
(頭を下げて)
あやまる



ゆるして



(両手を
合わせる)



(かわいく首を
右に傾ける)

虫文のカノン

Molto Allegro (2声)

小山章三 作詞

ハンガリ 民謡



かかとんてきたぞ かかとんてきた
かかとんてきたぞ かかとんてきた



さされるまえに つぶしてしまえ



そらまたでたぞ かかとんてきた



ところどころ蚊をたたき

つぶすしくさをくふう

してみよう。

この星で

作詞・作曲 川上雅弘

Handwritten musical score for the first line of the song. The key signature is C major (no sharps or flats). The melody starts on C, moves to F, then C, Dm, and back to C. The lyrics are: "みみをすましてごらんなさい いちのうたがきこえるでしょう いく" (My eyes close, please don't look at me. The sound of a single song can be heard. It's like...).

みみをすましてごらんなさい いちのうたがきこえるでしょう いく

Handwritten musical score for the second line of the song. The key signature changes to G7, then C, G7, and back to C. The lyrics are: "おくねんのとしつきをながれてーかせがふく この" (The old days, the time when you were born, have passed away like a dream. This is...).

おくねんのとしつきをながれてーかせがふく この

Handwritten musical score for the third line of the song. The key signature changes to F, Em, F, and G7. The lyrics are: "ほしてうまれたあなた——だからこの" (Born into this world, you are —— because of this, this is...).

ほしてうまれたあなた——だからこの

Handwritten musical score for the fourth line of the song. The key signature changes to F, Em, Dm, G7, and back to C. The lyrics are: "ほしのいきものたちといきてゆきなさい" (The stars in the sky, the living things in the sky, go on your way, go on your way).

ほしのいきものたちといきてゆきなさい

1. 耳をすましてごらんなさい
大地の歌が聞こえるでしょう
幾億年の歳月を流れ風が吹く
この星で生まれたあなたたから
この星の生き物たちと
生きてゆきなさい
★ くり返す

- 2 手をのはしてごらんなさい
友のぬくもり感じるでしょう
幾億人の人々が歴史を刻んでる
この星で生まれたあなたたから
仲間と手をとりあって
歩いてゆきなさい
※ くり返す

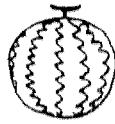
- 3 顔を上げてごらんなさい
はてない空が広がるでしょう
幾億万の星たちの命が輝いて
この星で生まれたあなたたから
心の翼広げて
明日へ翔びなさい
○ くり返す

すいかを食べよう

☆ ここに大きな甘いすいかがあるよ。ちょっと持ってごらん。



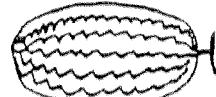
(持つまねをする)



☆ アメリカのスイカを知っているかな？ こんなに大きいんだよ。
持ってごらん。 ヨイショ！



① (手を広げて大きいスイカを持つまねをする。)

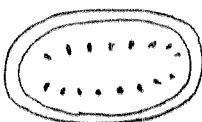


☆ さあ 包丁を持って半分に切ってみよう。 シューッ！



(左手の平にスイカをのせて右手を包丁にして)
左から右へ素早く切るまねをする。

②



☆ もう半分に切ってみよう。 シューッ！



②と同じ

☆ さあ 持ってごらん。 ヨイショ！

①と同じ

☆ 食べるよ。 シャカシャカ シャカシャカ！



(すいかを両手で持って 左から右へ)
シャカシャカ言いながら勢いよく食べ
るまねをする。

☆ わあーっ。口の中が種でいっぱいだ。はき出そう。 ブーーー！



(口をとがらして思いっきりブーーと吹く)

☆ さあもう一度食べるよ。

ヨイショ！ シューッ！ シューッ！ ヨイショ！ シャカシャカシャカシャカ！
ブーーー！ (かけ声をかけながらリズミカルに動作をくり返す)

ホー キ ホ。キ ? リズムにのって

右手を前に、右手を後ろに、もう一度前に、よく振って
右に回して、左に回して、ぐるっと回って、ラッシュン!

(かけ声に合わせて動作をする。ぐるっと回ってではその場で1回転する。
ラッシュン!で好きなポーズをする。)

右手の代わりに 左手、両手、頭、肩、腰、足など色々工夫して
みましょう。体操の代わりにもなります。

チエッコリッサ

チエッ チエッ コリッ チエッコリッサ リサンサマンガン
サンサマンガン オーマイチエ チエッ



両手を腰にあてたり
ひざや足首に当てたりして歌に合わせて腰を振る



☆ 地面を指さしながら、「ここに にんじんがあります。これは
た"いこん"です。これは かほ"ちゃ"です。」

「ではよく見ていて下さい。入れかえます」 3つの品物(空
想)を交互に動かすふりをして位置を変えたように見せる。

「これは なした。」「た"いこん"」
「これは なあに。」「にんじん」
「これは なーにか。」「かほ"ちゃ"」

} わかるかな?
} 上手に工夫して
みよう。

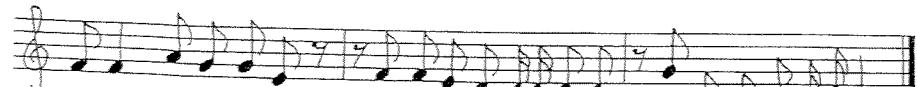
おらはぶんだまげた



おらはぶんだまげだ すんだちゅうのまんなかで



~~おらはぶんだまげだ~~ どへばえんだべな びしゃこすんすんすん



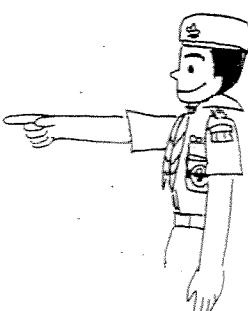
すどうしゃぶんぶん おらはぶんだまげだ どへばえんだべな
☆おらはの「は」はわざと「フ」と発音しないで「ハ」と発音する。



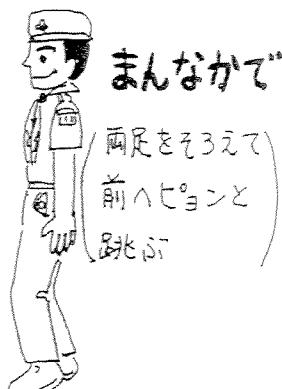
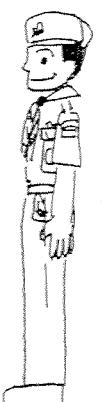
おらは①
(自分を指す)



ぶんだまげだ②
(後ろへのけぞって両手を
上にあげ オーバーに
驚く)



すんだちゅうの
(前を指す)



まんなかで おらは (①をくり返す)
ぶんだまげだ
(②をくり返す)

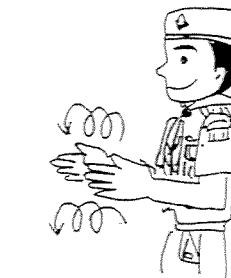


どへば

(両腕で腕組みをして頭を)③
(右・左と傾ける)



えんだべな



てんしゃっこ

(両手を腰のところに出し
ケレケル輪のように
回す)



すんどうしゃ

ぶんぶんぶん

(車のハンドルを持つ動作を
して上下に動かす)

田舎から都會へ出て来た劇を
交じえて楽しく歌おう。

今抜いてほっかむりをして
演じてもおもしろい。

ぶんだまげだ
(②をくり返す)

どへばえんだべな
(③をくり返す)

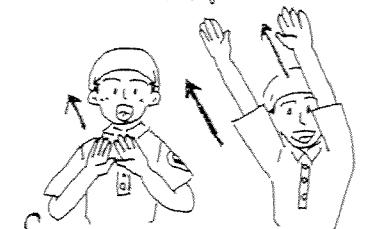
思いっきりなまつて、言葉を
楽しもう。

手の動きは、止まると止める、全体に大きな動きで「ピ・シ・ヒ・ン」と動かそう。早いテンポでするとカコ付。胸をはって座ろう。



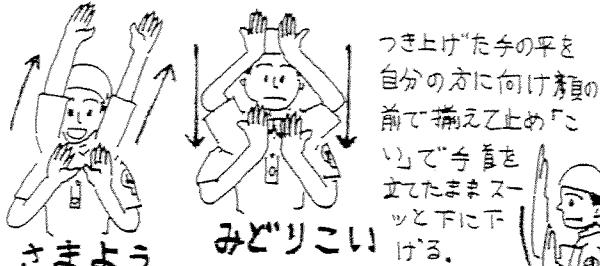
A しらかば (大きな白樺の林を表す)

左手は左ひざの上、右手は手の平を下にして肩の高さで水平に大きく円を描き胸の前で止める。



C おおしか のむれ (大きな角の鹿がゆっくり動き回る様子)

両手の平を外に向かって止める
胸の前で止める
ゆっくりと手の上につき上げて止める

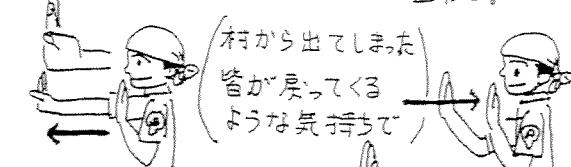


ぱやし

左手でAと同じ動きをして右手の前で止める。

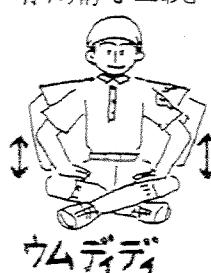
B ピ・ハ・ーの

(ピ・ハ・ーが水の中(左手の平)をくぐって)
巣から外へ出るようになります
右手の平を下に向けるまま左手の下をくぐせて左手の前に出して止める。自然に元の位置になるように引き寄せる。



すみか

Bの逆、右手を胸の前に戻しながら左手を右手の下をくぐって前へ出し止める。



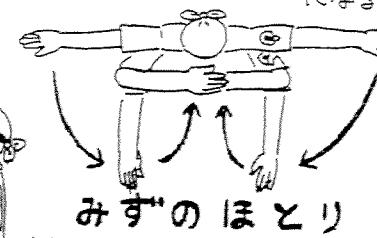
なるべく肩を大きく振り、「アダウム」で胸の前でゆっくり2回ヒサをたたく。
両手をかまえ、11/10で2回打つ



② (カヌーのゆれを)
乗す
カヌーを……こいで

ながれ……ゆけば

胸の前で左手の上に右手を重ね、水平にし、両ひじで8の字をかくように左を下げ右ひじを上げる。「こいで」と「ゆけば」は右ひじを下げて、左ひじを上げる。



みずのほとり

(大きな湖の広い水面を表す)
両手の平を下に向かって肩の高さで「大きく水平に円をかくようにして胸の前で両手を重ね合わせて肩からひじを水平にして止める

われらまた

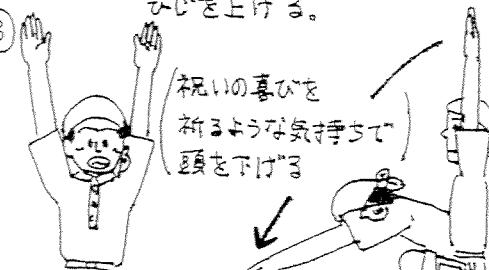
胸の前で両手の平を自分の方に向け立てる
立てる「きた」で「ゆっくり両手の手首を立てても、平を肩の高さで水平に前に出す。」
くり自分の前へ手の平は自分の方を向けておく。
引き寄せる。

みどりこい みずのほとり ③

われらまた

かえらん いつか

ウムディディ アダウム/パッパ
ウムディディ アダウム/パッパ



①と同じ

いわいのきしに

ひざからゆっくり、両手の平を外に向かって大きくあげて止める



たいこの

おとか
きこえる

肩をはり両ひじを大きく広げ「手の平で」ひざをトントンと回したたく

ひかる

みどりこい みずのほとり

われらまた

かえらん いつか

ウムディディ アダウム/パッパ
ウムディディ アダウム/パッパ

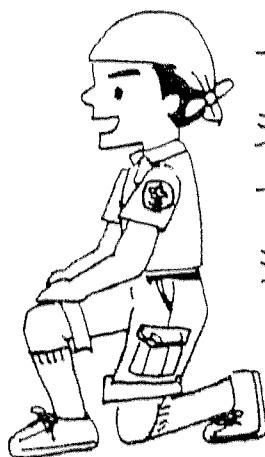
①と同じ

最後のウムディディ
アダウム/パッパは
3~4回繰り返し

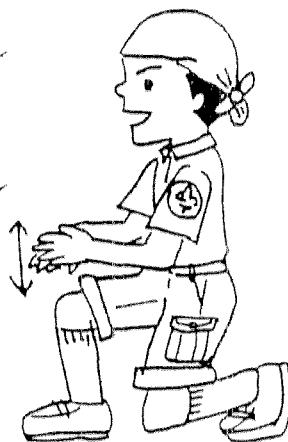
ながら、だんだん音を小さくして、体を小さくしていくよ。

フォージングダウン

(BS 116)
新135



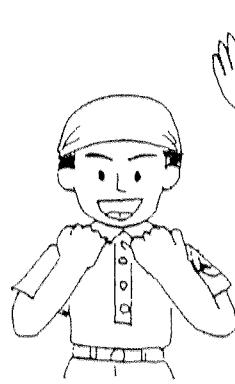
フォージングダウン
シソシワラー
フォージングダウン
シソシキン
くり返す



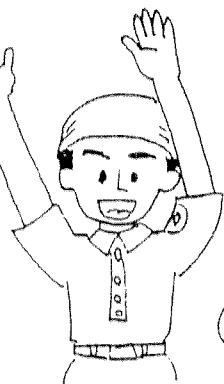
ハイシキス"ンバ"ズ"ンバ"ズ"ンバ"
ハイシキス"ンバ"ズ"ンバ"ジ
くり返す

(左ひざを立て両手をひざに)
置き、右ひざを地面に付け
背をのはして歌う

(左ひざを両手で"・"の時にたたく)



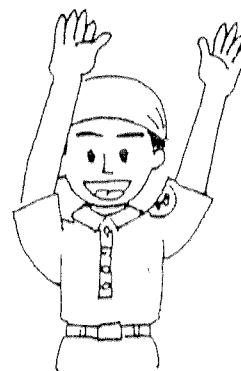
ウイヤ(A)



ハ(B)

ウイヤ

(Aをくり返す)



ハ(C)

ウイヤ

(Aをくり返す)

ウイヤ

(Bをくり返す)

ウイヤ

(Aをくり返す)

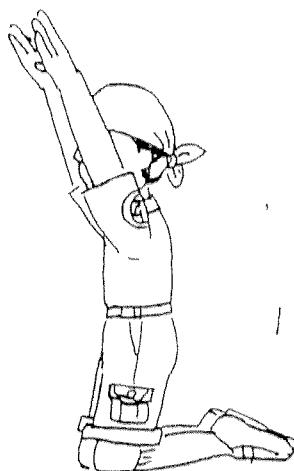
ハ

(Cをくり返す)

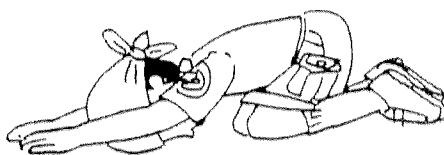
(足はそのまま
両手をにぎって胸の
前にかまえる)

(右上へ両手を
広げてつき
上げる)

(左上へ両手を
広げてつき
上げる)



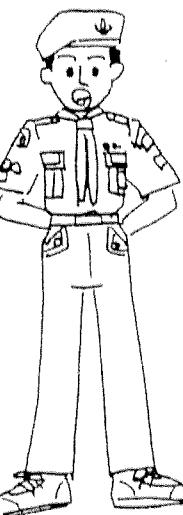
ハ



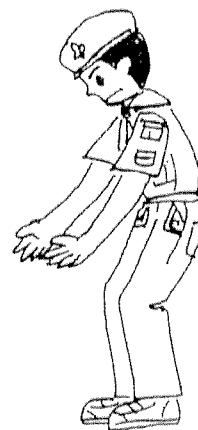
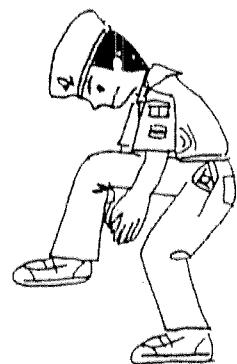
(両手を地面につけるようにして
おじぎをする)

(両ひざをついて
両手を上に伸ばす)

フォージングダウン Part II



フォージングダウン
シンシクラー
フォージングダウン
シンシキン
・くり返す



ズンバ (B)

1足を少し広げて立ち
は後ろで組んで歌う

ヘイシキ (A)
(腰をかがめ右足の下で)
両手を打つ

（両足をつけて
少し腰を伸ばす）

ズンバ ヘイシキ (Aをくり返す)

(Bをくり返す) ズンバ (Bをくり返す)

ズンバ (Cをくり返す)

ジ (Bをくり返す)

ズンバ (C)
をかがめて左足の
で両手を打つ

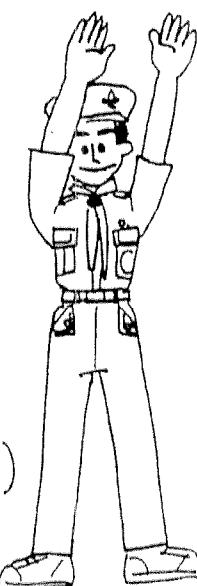
ヘイシキへ ジ = くり返す

ウイヤ (Dをくり返す)

ウイヤ (Eをくり返す)

ウイヤ (Fをくり返す)

ハ (Fをくり返す)



ウイヤ (D)
足で立ち
手にさって
の前でかまえる



ウイヤ
(Dをくり返す)

ハ (F)

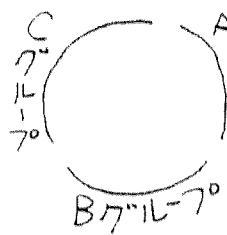
(左上へ両手を
広げてつき上げる)

(右上へ両手を
広げてつき上げる)

(体を丸めて小さくなりながら
後ろへ下からて消える)

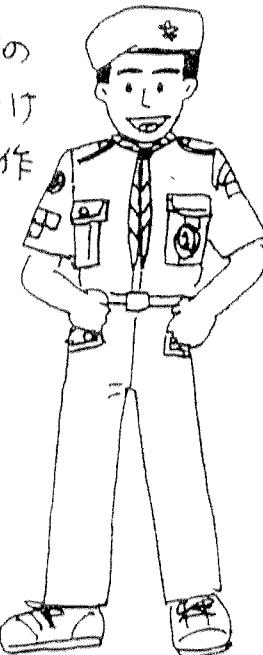
ロックマイソール (BVS 60 - CS94)

3グループに分かれて輪になり動作をつけながら輪唱する。



円の中を見て
立つよ

両手を軽くにさして腰の
そばにそえ、リズムをつけ
よう。歌といっしょに動作
もすらす。



(両足を揃えて立ち)(②で右足も歩)(右足を1歩)
(①で左足を1歩 左へ出し揃え)(左足も右へ)
左へ出す まる (右へ出す) (出し前える)

ロックマイソール みんなでうたおう ロックマイソール

① ② ③ ④ ① ② ③ ④ ① ② ③ ④

みんなでうたおう ロックマイソール みんなでうたおう

① ② ③ ④ ① ② ③ ④ ① ② ③ ④

ミオーロックマイソール

① ② ③ ④ ①②③④



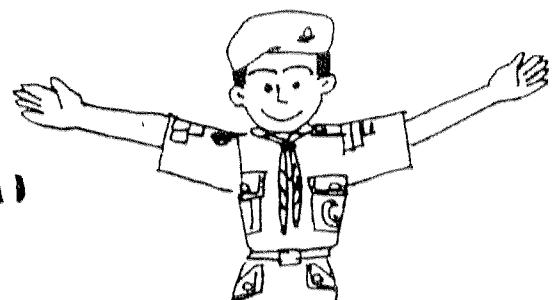
高くて登れない

(両手で山をかく
足はヒザでリズムを
軽くとると良い)



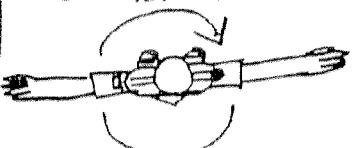
低くて
くぐれない

(ヒザでリズムをとり
ながら手を低い
位置を押さえ
ように広げていく)



広くて回れない

(両手を広げてその場
で一周する)



ロックマイソール



ミオーハー

(止まって右手を
にぎって上へ
つき上げる)



(右手をゆっくり
下へ下ろす)

ロックマイソール
①②③④ ①②③④

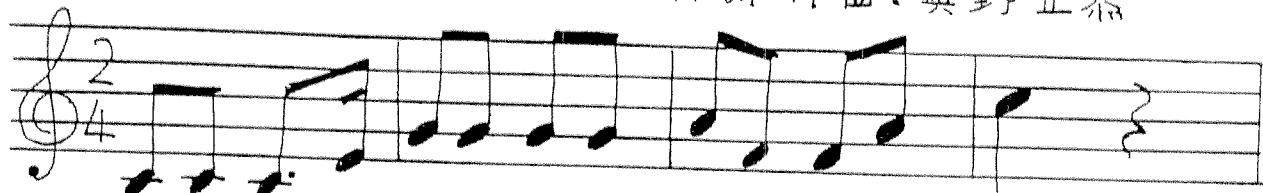
ロックマイソール
①② ③④ ①②③④

ロックマイソール
①②③④ ①②③④

ロックマイソール
①② ③④ ①②③④

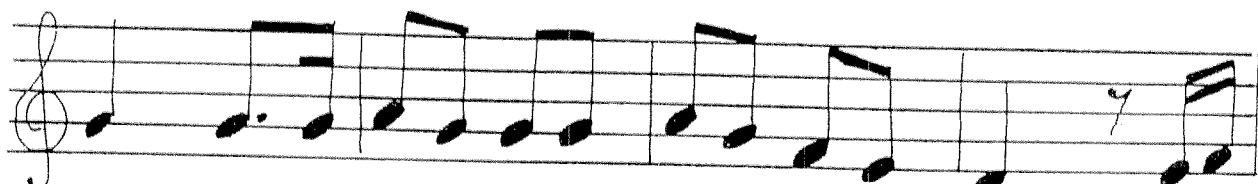
おたんじょう月なかま

作詞・作曲：奥野正恭



1 いちがつうまれの おともだち
2

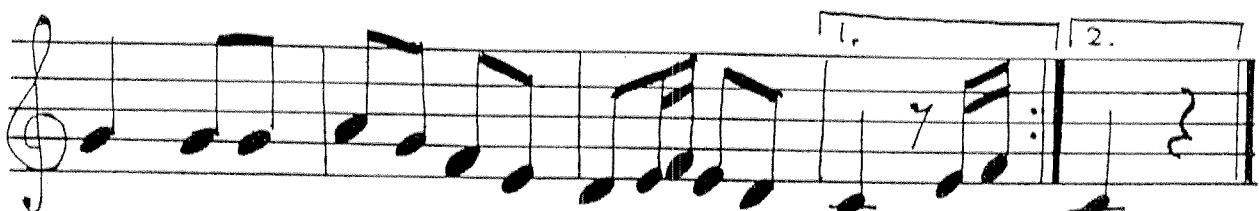
12 じゅうにがつうまれの おともだち



みんなでてきて おどろうよ ララ



ラララララ ラララララララ



ラン ララ ララララ ランランランラン ラン

① いちがつうまれの 今をつないだまま 円心に向かって4歩進み
おともだち つつけて4歩、後退する

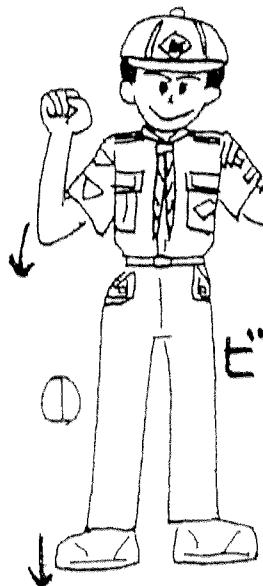
② みんなでてきて ①と同じ動作をする
おどろうよ

③ ランランラン ----- 「一月生まれの...」の時は1月生まれの人か円
の中に1歩進み出てそれぞれ2人組になり、腕を組みスキップで輪の中を回る。他の人は拍手。その生まれ月に該当する人がいない場合は、全員で同じようにスキップをする。

ビリマンジャー

CS 106

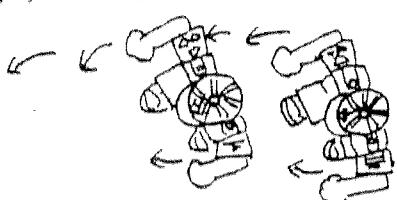
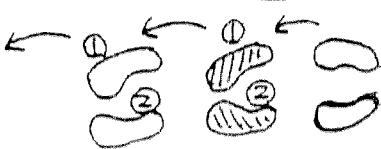
Part I



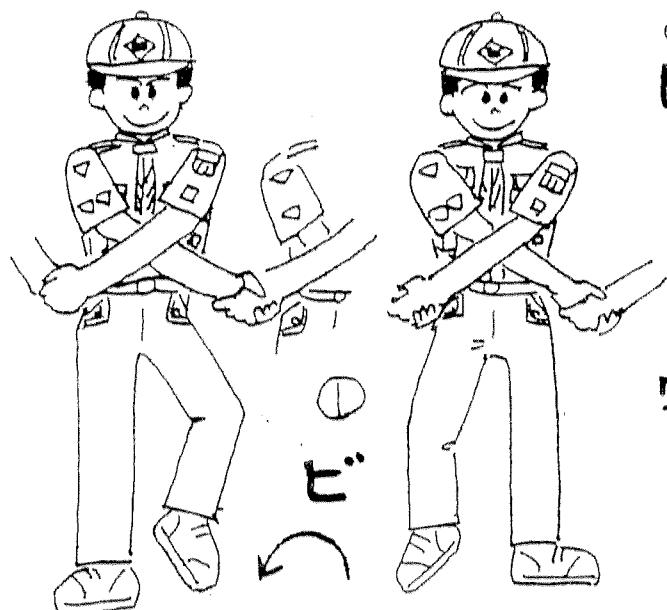
両手をにぎりくつと
力を入れて両足を
軽く開いてかまえ
る。ビで右手(右肩)
と右足を斜め前
にふんばって出す。
足のヒサを伸ばして
動くとかっこいいよ。



左手(左肩)・左足を
斜め前に出して①の
型に戻す。
②を交互に繰り返し
ながら進むが赤色えず
右肩か前に出ている
ようにする。



Part II



内側に向かって円形に立ち
両手を交差して隣りの人と手
をつなぐ。右足を軽く曲げ
歌に合わせて右側へポン
と跳ぶ。

① ② ① ②
ビリマンジャー
① ② ① ②
ビリマンジャー

(2回繰り返す)

① ② ① ②
ウタラタクシン

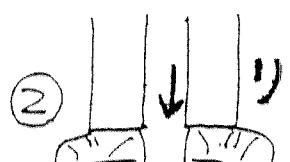
① ② ① ②
ビリマンジャー

(2回繰り返す)

① ② ① ②
ナムハイナー カカ

① ② ① ②
ビリマンジャー

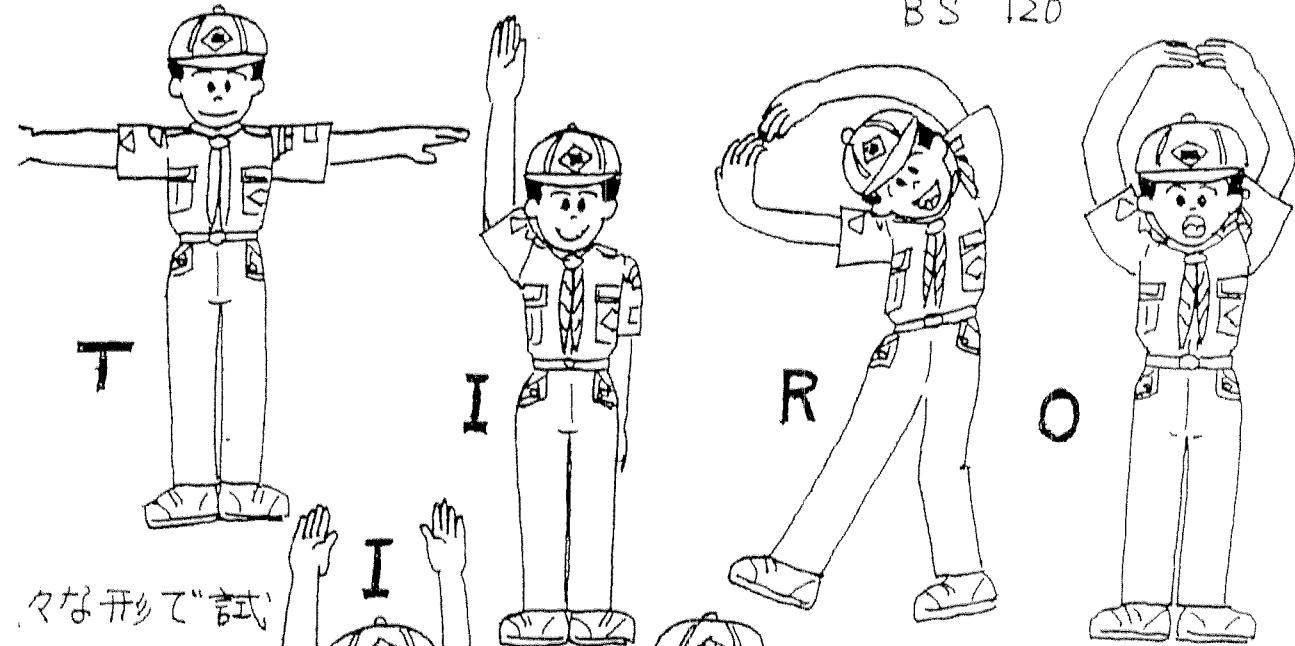
(2回繰り返す)



左足をそろえる

T.I.R.O.

CS 102
BS 120



様々な形で試してみよう。

一・オーは

ネ刀前へ体を倒す

次に後ろへ体を

回そう。大きく動くと楽しいよ！

肩を組んで輪を作り、

輪の中を向く。右・左と

本を傾け、オーオーで前

後ろと倒しても楽しい。

最初にどちらから倒すか

決めておこう。

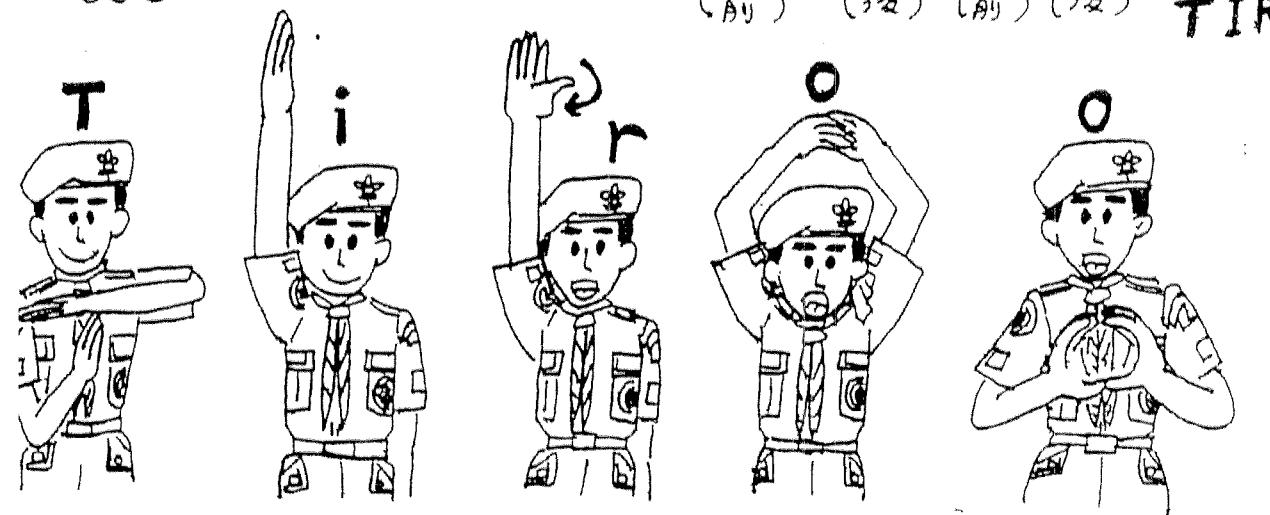
(T-Oは
同じ)

R

ファイターに向かって立つと
背中側がRになるよ。

ファイターの周りで歌う時は
火の方を向こう。火の反対
側の人の顔が見れれば
いいよ。

TIR TIR TIRO TIR TIR
TIRO TIR TIR TIRO TIR
TIRO O- O- O- O- TIR TIR
(前) (後) (前) (後)
TIRO O- O- O- O- TIR
(前) (後) (前) (後) TIR
TIRO



キチ

BS歌集 P.119 · CS P.104 · BVS P.47

(歌詞の意味不明)

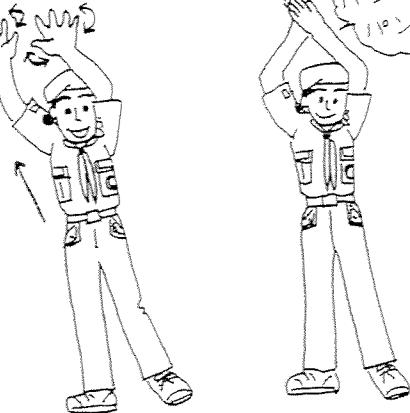


ア A



ウニクニ チャオ B

(両足を広げて腰を落として
構え両手で外から内へ
ヒザをポンと1回たたく)

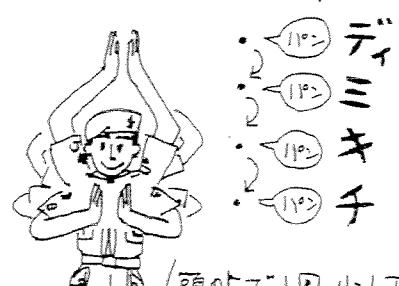


ウニ C ア ウニクニチャオ ウニ

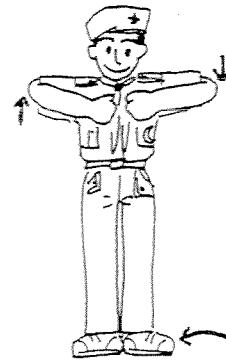
(右上で2回)(Aと同じ)(Bの通り左上に体を
手をたたく)



ア D

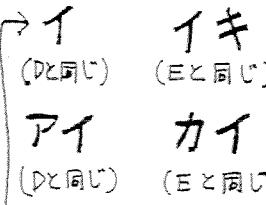


ディ
ミ
キ
チ



イ E

(左足を右横へ1歩出し
右足に前進する。両腕
は真横の位置に戻す)



イキ

(Eと同じ)

アイ

カイ

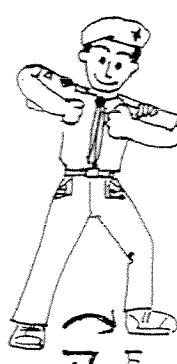
(Eと同じ)

エ

ナ

(Eと同じ)

☆右横へ進んでいく



イイキ

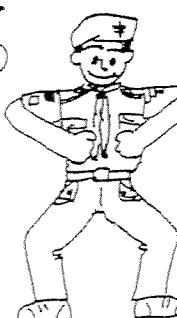
(Eと同じ)(Fと同じ)(Gと同じ)

アイ カイ

(Fと同じ) (E '')

エ ナ

(Fと同じ) (E '')



ア

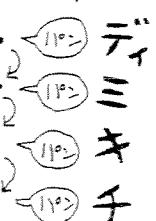
ア



ア



ア



キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

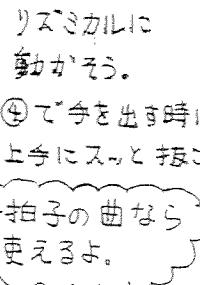
ミ

キ

チ

テ

part II



ア

左手を前に手の平を
上にして出し
右手でポン

①

ウニ

右手を胸に
当てる②

クニ

③

チャ

④

オ

①

ウ

②

ニ

③

テ

④

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

ミ

キ

チ

テ

part III

あのこは だあれ

- (S) あの子は だあれ だれで"しょね
(L) おわんの船に はしのかい 都て"大きくなったのは
(S) 一寸法師じゃないで"しょか
(S) あの子は だあれ だれで"しょね
(L) 大さるきじを ともにつれ 鬼が島へのりこんだ
(S) 桃太郎さんじゃないで"しょか
(S) あの子は だあれ だれで"しょね
(L) 竹の中から 生まれ出て 月夜の晩にさったのは
(S) かく"や姫では ないで"しょか
(色々 新しく 作ってみよう)

聖者の行進

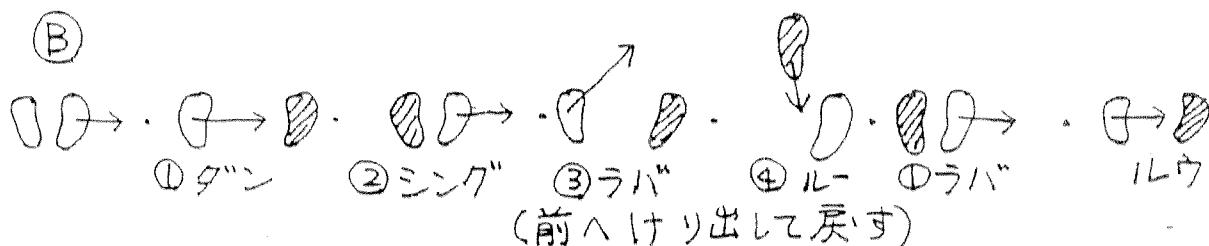
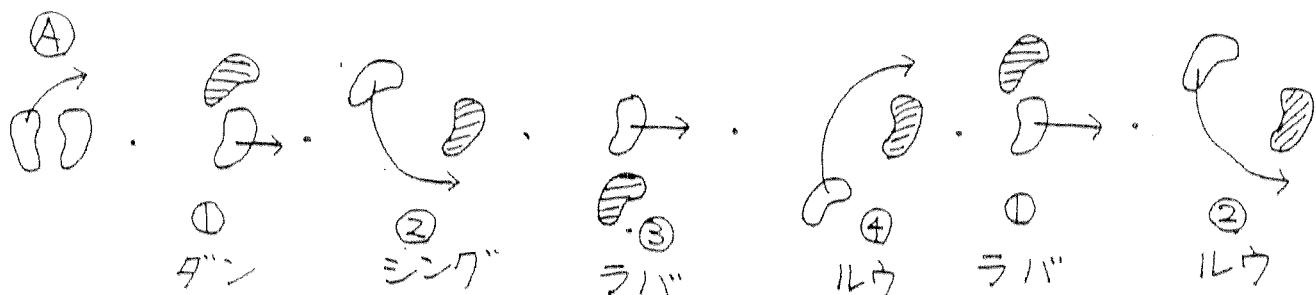
☆ 右手に茶椀、左手にお椀を持ち歌に合わせて交互に出しながら前進する。初めはふせて持っていて出せの時に上向きにひく返す。

おーわん だせい ちゃわんだせい おーわんだーせい ちゃわんだせい
おーわんだーせい ちゃーわんだーせい おーわんだーせい ちゃわんだーせい

ダンシング ラバルウ

ダンシング ラバルウ ラバルウ ラバルウ
ダンシング ラバルウ ラバルウルウ

(輪になって肩を組み右へ移動、2回目のダンシングで左へ移動。
(足を振ったり、ステップをしたり、色々考えてみよう)



市場へ行ってん

① うち市場行ってん。 ⑤ 何こうたん？

② ヨ-ヨ-こうてん。  手をヨ-ヨをするように重かす。

③ うち市場行ってん。 ⑤ 何こうたん？

④ フラフニフ。こうたん。

(手の他に腰もくねらせる)

⑤ うち市場行ってん。 ⑤ 何こうたん？

⑥ 綿菓子こうたん。

(手、腰の他に足の先を上下させて綿菓子の機械を動かす真似をする)

頭・肩・ひざ・足

あたま かた ひざ あし ひざ あし ひざ あし

あたま かた ひざ あし め みみ はな くち

2人ずつ向かい合わせに立ち、片方は歌のとおり、もう片方は遅から
行うといつもどちらかがおじぎをしてあいさつをしていることにな
る。言われたところを両手で指していく。

⑤ 足、ひざ、肩、頭、肩、頭、頭、頭

足、ひざ、肩、頭、口、鼻、耳、目、

全員歌通りにしながら、ビーバーの速さ、カブの速さ、ホーイの速さ
…スピードを上げていく。最後はリーターの速さとかお母さんの
速さとして急にゆっくりにしたり、「ワープ」と言って「頭、口」
だけで終わっても楽しい。

赤いくつ

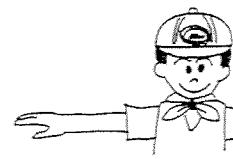
最初はそのまま
歌ってみよう。

ルールを決める。

(例)



右手を上に「赤」



右手を横に「黄色」



右手を下に「青」



左手を上に「顔」



左手を横に「肩」



左手を下に「足」

赤いくつ

はいてた

女の子

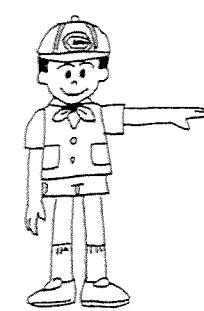
異人さんに

連れられて

行っちゃった

最初に少し
試してみよう。
最初この形にな
って「？」と尋ね
るとほとんど「赤」
と言う答が戻って
くる。そこで
これは「赤い足」より「赤い足」
と言うと後は
上手くいきやすい。

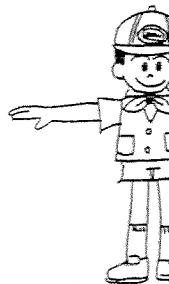
慣れるまでは……
またはBVSなら



青い肩



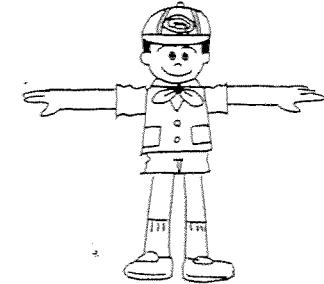
青い顔



黄色い足



赤い顔



黄色い肩



赤い顔



赤い肩



赤い足

両手を同じように動かして
色だけ変えた方がいいかもね。

または



黄色いくつ

青いくつ……

赤いくつ

右手だけ・左手だけ練習してから

両手を動かすと分かりやすいよ。

カレーライズ



- 1) にんじん(〃)たまねき"(〃)じゃがいも(〃)ぶたにく(〃)お
- 2) おしお(〃)カレールー(〃)そしたら(〃)あじみて(〃)こ
- 3) ムシャムシャ(〃)モグモグ(〃)おみすも(〃)ゴクゴク(〃)そ



なべで(〃)いためて(〃)ぐづくつにま
しょうを(〃)いれたら(〃)はいできあか
したら(〃)ちからが(〃)もりもりわいてき



おいしい カレーを
いっぱい たべよう



おしお①

(右手でスリーアの動作をして塙を振る)(右手で"スリーア"の動作をして塙を振る)(右手で"スリーア"の動作をして塙を振る)(右手で"スリーア"の動作をして塙を振る)



カレールー

(カレーパン(固型)を折るまねをする)(カレーパン(固型)を折るまねをする)(カレーパン(固型)を折るまねをする)(カレーパン(固型)を折るまねをする)



そしたら② 味みて

(拍手2回)(右手中指を口にかけるまねをする)(右手中指を口にかけるまねをする)(右手中指を口にかけるまねをする)(右手中指を口にかけるまねをする)



はい

(拍手1回)(両手を開いて前へ差し出す)(両手を開いて前へ差し出す)(両手を開いて前へ差し出す)(両手を開いて前へ差し出す)



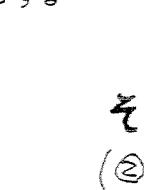
できあがり

(右手中指で鼻をさし軽く押す)(右手中指で鼻をさし軽く押す)(右手中指で鼻をさし軽く押す)(右手中指で鼻をさし軽く押す)



ホーッ

(両手でお皿を受けて食べる動作をする)(両手でお皿を受けて食べる動作をする)(両手でお皿を受けて食べる動作をする)(両手でお皿を受けて食べる動作をする)



そしたら
(②と同じ)



モグモグ

(右手を握り外にむけ口の前を手の甲でねぐらうように右から左へ動かす)(右手を握り外にむけ口の前を手の甲でねぐらうように右から左へ動かす)(右手を握り外にむけ口の前を手の甲でねぐらうように右から左へ動かす)(右手を握り外にむけ口の前を手の甲でねぐらうように右から左へ動かす)



おみすも

(両手をキラキラさせながら上から下へまろす)(両手をキラキラさせながら上から下へまろす)(両手をキラキラさせながら上から下へまろす)(両手をキラキラさせながら上から下へまろす)



ゴクゴク

(右手でコップを作り口の前に顔をそらし飲む動作をする)(右手でコップを作り口の前に顔をそらし飲む動作をする)(右手でコップを作り口の前に顔をそらし飲む動作をする)(右手でコップを作り口の前に顔をそらし飲む動作をする)



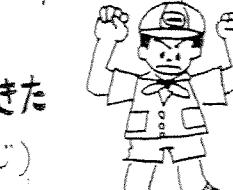
ちからが③

(両手をにぎりひじを曲げ胸をはる)(③の動作でひじを外へはり上下に動かす)(両手をにぎりひじを曲げ胸をはる)(③の動作でひじを外へはり上下に動かす)



もりもり

(外へはり上下に動かす)(外へはり上下に動かす)(外へはり上下に動かす)(外へはり上下に動かす)

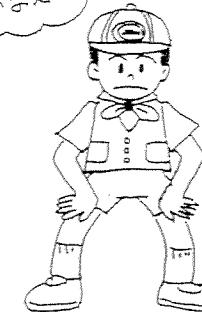


ホーッ
(好きなホースで決める)

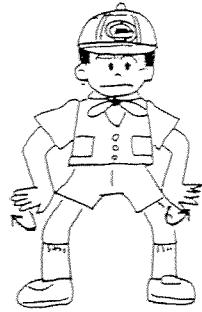
こしょうを
いれたら
(①と同じ)

にんじゃだ"ホイ!"

かまえて



両足を広げて手を
足の上にのせる。
腰を少しががめる。



A ニンジャだ"
(両手で両足をポン)
とたたく



ニンジャだ"
(Aを繰り返す)

ホイホイ
(Bを繰り返す)



C ホイ

(両手の人さし指を立て
左手で右手の人さし
指を握る。)

ニンジャだ"
(Aを繰り返す)

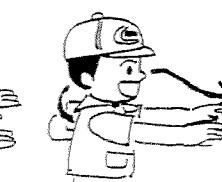
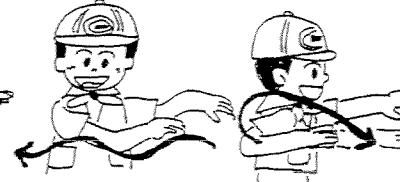
ニンジャだ"
(Aを繰り返す)

ニンジャだ"
(Aを繰り返す)

ホイ
(Bを繰り返す)

ホイ
(Bを繰り返す)

ホイホイ
(Bを繰り返す)



D はじめて
(右手の人さし指を
立てて前へつき出す)

みるやま
(両手で山をかく)
はじめて

みるかわ
(両手で左から右に川の)
流れを表わす

およぐ
(クロールの手を右左交互に)
する。



そーっと
そーっと

そーっとね。
向きを変える時はパッと
変えよう。.



E きょうからニンジャだ"
あしたもニンジャだ"
(右を向いて、右足から左足に抜き)
(足、さし足、忍び足で進む)

ズーっと
ニンジャだ"ー

前を
向いて
(Aをくり返す)

ニンジャだ"
(Aをくり返す)

ニンジャだ"
(Aをくり返す)

ホイ

(Cをくり返す)

ニンジャだ"
(Aをくり返す)

ニンジャだ"
(Aをくり返す)

ニンジャだ"
(Aをくり返す)

ホイホイ

(Aをくり返す)

ホイ(Cをくり返す)

ホイ
(Cを繰り返す)

にんじゃ修業の時
(色々な運動)僕はと
いひよ。



にんじゃだ"ホイ
ニンジャだホイ ニンジャだホイ ニンジャだホイ ホイホイ

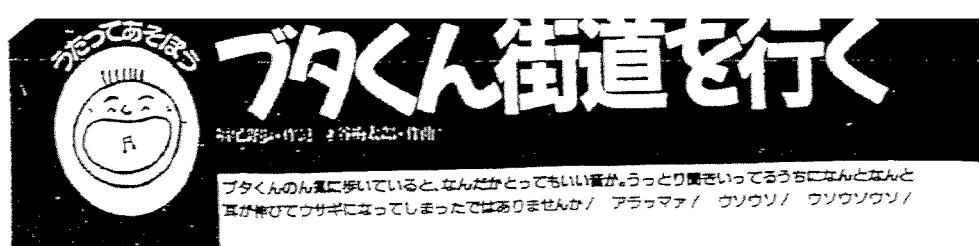
はじめてみるやま はじめてみるかわ

はじめておよぐうみ

きょうからニンジャだ" あしたもニンジャだ"

す" とニン - ジャだ"

ニンジャだホイ ニンジャだホイ ニンジャだホイ ホイホイ



アラッマア！ ウソ！ これが命の母A

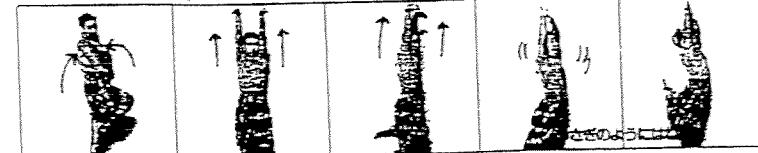
ブタが 道を ブーブー 歩いてると ブーブー 何だかとっても



いい音が ナニナニ ナニナニナニ 音色につられアラッ！ きいてるうちに



マア！ 耳がのひて 耳がのひて ウサギに なっちゃったー



ウソウソ ウソウソウソ ドレドレ ドレドレドレ 首一がのひて首一がのひて



キリンになっちゃったブヒブヒブヒブヒ耳がのひて ソウに なっちゃった



176-1

レブ タ がみ ら を (ブー ブー) あ い い る と (ブー ブー)
2.ブ タ がみ ら を (ブー ブー) あ い い る と (ブー ブー)
3.ブ タ がみ ら を (ブー ブー)

C7

なん だ かとっ て も い い お と が (ナニ ナニ) (ナニ ナニ ナニ)
なん だ かとっ て も い い お と が (ドレ ドレ) (ドレ ドレ ドレ)
なん だ かとっ て も い い お と が (ブヒ ブヒ) (ブヒ ブヒ ブヒ)

F

ぬ い ろ に つ つ ら れ (アラ) き み か い て い う ら に (マア！)
け し お き に つ つ ら れ (アラ) み か い て い う ら に (マア！)
に

B4

などくりかえしてもよい

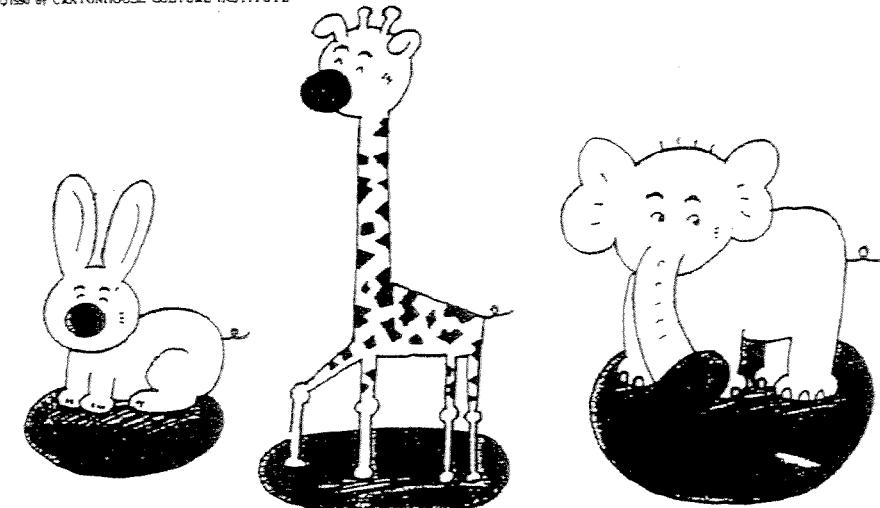
C7

み み が の び て (み み が の び て) み み が の び て (み み が の び て)
く び が の び て (く び が の び て) く び が の び て (く び が の び て)
は な が の び て (は な が の び て) は な が の び て (は な が の び て)

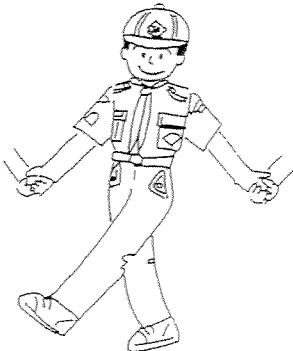
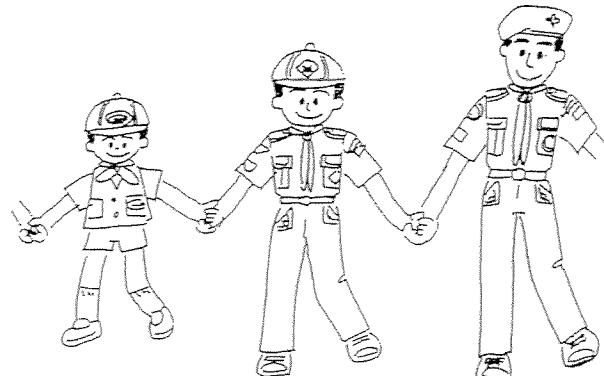
C7

ウ サ ギ に な っ ち ゃ つ た (ウソ ウソ) (ウソ ウソ ウソ)
キ リ ン に な っ ち ゃ つ た (ウソ ウソ) (ウソ ウソ ウソ)
ゾ ウ に な っ ち ゃ つ た (ウソ ウソ) (ウソ ウソ ウソ)

©1990 by CRAYONHOUSE CULTURE INSTITUTE



全員の誕生日を祝う歌

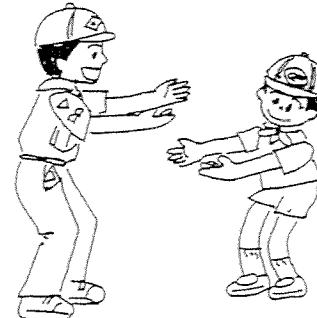
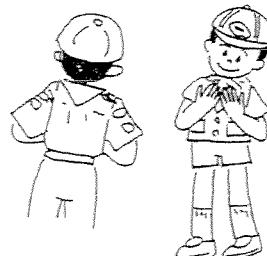


☆呼ばれた誕生日の人は円の中に残り、2人ずつ向かい合って手拍子しながら足ふみをする。
人数が足りない時や言葉もない時は1~2名のリーダーが代わりをする。
☆残りの人は左足から手拍子をしながら8歩下がって円を作る。
その後は中の人気が踊っている間、哥妹の最後まで手拍子をする。

1(2・3……11・12)月生まれのあの人 に

(全員で手をつないで車輪になり、右足から中心に向かって歩く。右・左・右……(7歩))

おくってあげたい
ものがある



すてきな
(Aをくり返す)



うた

(少し腰を落として両手を広げる)

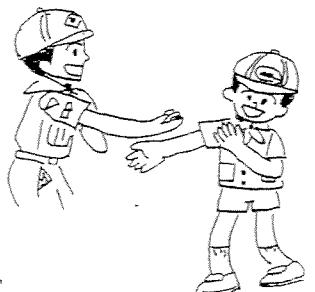


すてきな
(右腕を胸に持て来る)



あなたに

(左手を胸の前に持て来て交差させる)



まごころを

(左手はそのまま、右手は前に差し出す。腰を少し落とす)

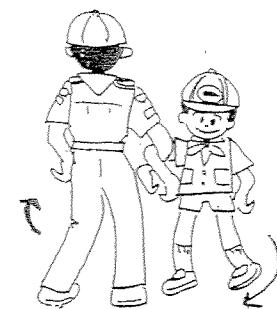
すてきな A

ゆめ

(2人で向かい合わせに立って両手を胸の前に持て来る)
(少し腰を落として両手を前に差し出す)

ラーラララ ラーラララ

ラーラララ ラーラララ



(2人で右手を組んで左手を腰にあてて回る。リズミカルに)

ラーラララ ラーラララ

ラララ

(次に左手を組んで右手を腰にあてて這回りをする)



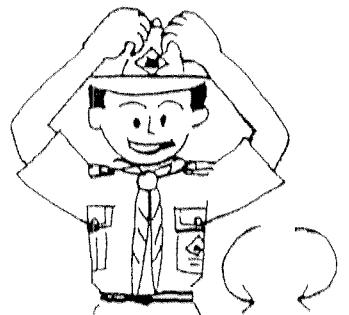
人数が少なからたり、1~12月までくり返すと長いという時は、

1・2月生まれの……3・4月生まれの……11・12月生まれの……というように2か月分ずつまとめて踊っても良い。

<曲>アメリカ民謡

拳兵工さんの赤ちゃん

<詞>不 明

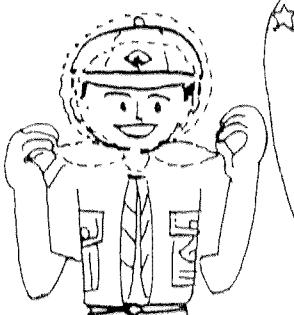


(A) ごん

(ほおかむりをして) (首の下で結び) (結んだ先を引っ張る)

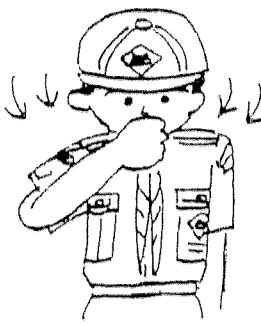


べえ



さんの

「ごんべえさんので」
両手を使ってほお
かむりをするまねを
する



(C) かせひいた



とてもあわてて

(B) あかちゃんが

(両手で赤ちゃんを抱いて)
(ヨシヨシとあやすふりを)
する

(右手を口に持ついき)
(コホンゴホンとせき)
こむふりをする

(D)



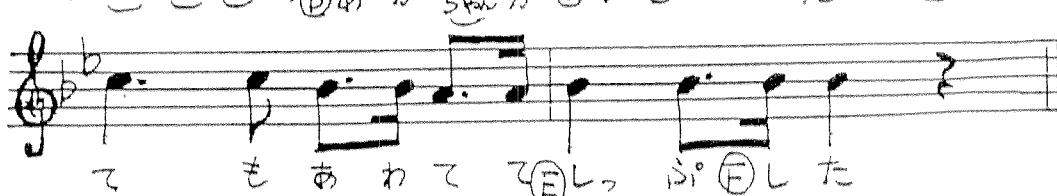
(A) ごん べえさん の (B) あ か ち ゃ ん が (C) か せ ひ い た



(A) ごん べえさん の (B) あ か ち ゃ ん が (C) か せ ひ い た



(A) ごん べえさん の (B) あ か ち ゃ ん が (C) か せ ひ い た (D) と



て も あ わ て て (E) し っ ふ し た

(E) し っ ふ

(右手を左胸に当てる)



☆1番は楽譜通り、2番は「こんべさん」のところは歌わずにシェンクルだけ。3番は「こんべさんの赤ちゃん」まで「歌わす」シェンクルだけ。4番は……ずっと真番に歌詞をなくしていく。「とてもあわててしっふした」はそのまま「お冬わっても良い。

(F) し た

(左手も右胸に当てる)

Michael, Row The Boat Ashore

(こけよ マイケル)

黒人靈歌

♪ = 116

mf C

1. Mi-chael, row — the boat a - shore, Hal-le - lu --- jah!

E_m F G₇ C G₇ C

Mi-chael, row the boat a - shore , Hal - le - lu — jah!

[交主唱]

(リーダー) (みんな) (リーダー) (みんな)

2. みんな元気に ハレルーザ 大きな声で ハレルーザ

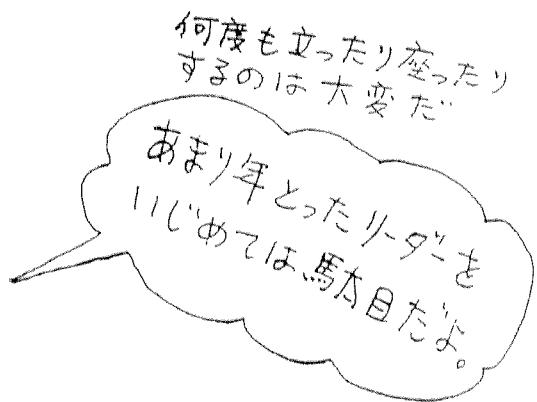
3. 女の子たけで ハレルーザ 男の子たけで ハレルーザ

4 頭のいい人は ハレルーザ 足の長い人は ハレルーザ

5 あしたのお天気 ハレルーザ はちにさされりや ハレルーザ

* みんなで“おもしろい”歌詞を作りましょう。

ハレルヤ の所で“言われた人
だけ立って歌う。なるべく沢山
の人か“立てる歌詞が楽しい。
またはリーダー集中攻撃も時に
は楽しい。



茶々つぼ

わらべうた

1 2 3 4 | 1 2 3 ? | 4 1 2 3
ちゅ ちゅ つ ぼ ちゅ つ ぼ ちゅ つ ぼ にゅ

ふたがない

そこを とって ふたにせよ

この時、開いた手が
底になっているかな？

☆番号は 動作の番号

慣れたらスピードアップだよ。

フタか
出来たかな？



左(右)手をグー、右(左)手をパーで“上からフタをする。
手の平は下向き。



左(右)手をグー、右(左)手をパーのまま フタから底に変える
手の平は上向き。



右(左)手をグー、左(右)手をパーに変え、左(右)手で“フタを
する。



右(左)手をグー、左(右)手をパーのまま フタから底に変える。

☆ ビーバーの速さ、カブの速さ、ボーカの速さ……と たんたん速くして
行い、最後にリーターの速さで、急にスピードを落とし、リーターは
皆より年上だから、疲れてゆっくり…などと言っても楽しい。
でも見本になるよう、スピードをあけても出来るよう練習して
おこう。

よのうい にふー



1) まあ る りん た ま ご か ハ チ ン と わ れ て
2) かあ さ ん ど 一 リ の お は ね の わ し た て
3) まあ さ る い た ま ご か ハ チ ン と わ し わ た れ て
4) かあ さ ん ど 一 リ の お は ね の わ し た わ た セ



な か か ら ひ み こ か ピ ヨ ピ ヨ ピ ヨ
か わ い い ひ み こ か ピ ヨ ピ ヨ ピ ヨ
な か か ら あ ひ る か グ ワ グ ワ グ ワ
か わ い い あ ひ る か グ ワ グ ワ グ ワ



2) ま あ か わ い い ピ ヨ ピ ヨ ピ ヨ
4) ま あ か わ い い グ ワ グ ワ グ ワ



あるいたまごか ハーチンとわれて なかからヒヨコか



まあかわいい

☆ゴジラの卵がハーチンと割りれて中からゴジラかーかシッカシッカシッ

おーお こわい ガシッカシッカシッ

☆母さん鳥の羽の下、顎だけ出してピヨピヨピヨ

まあかわいい ピヨピヨピヨ

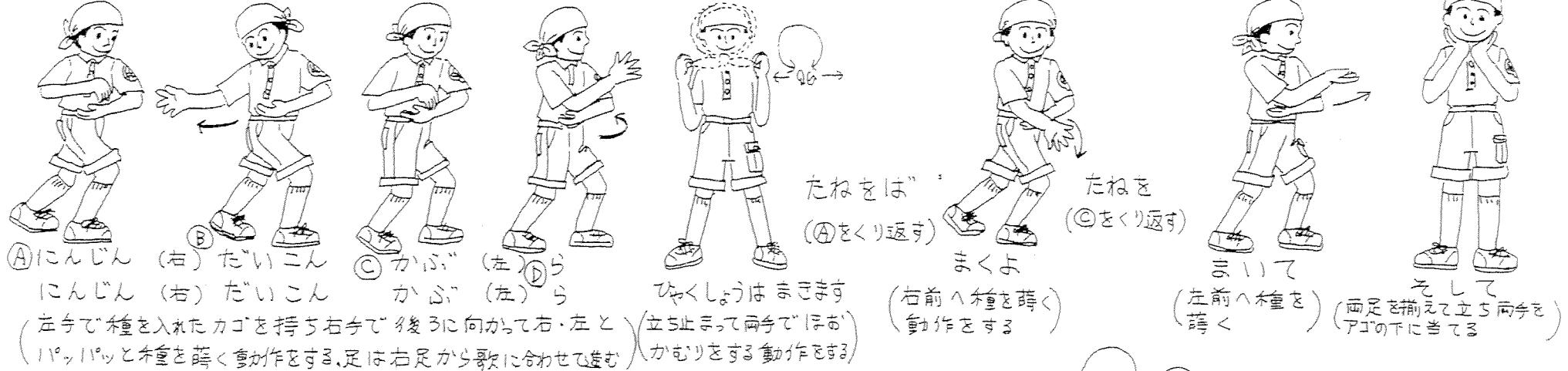
☆大空 大空がまぶしくて 大きなお目々かクレリンクレリンクレリン

まあかわいい クレリン クレリン クレリン

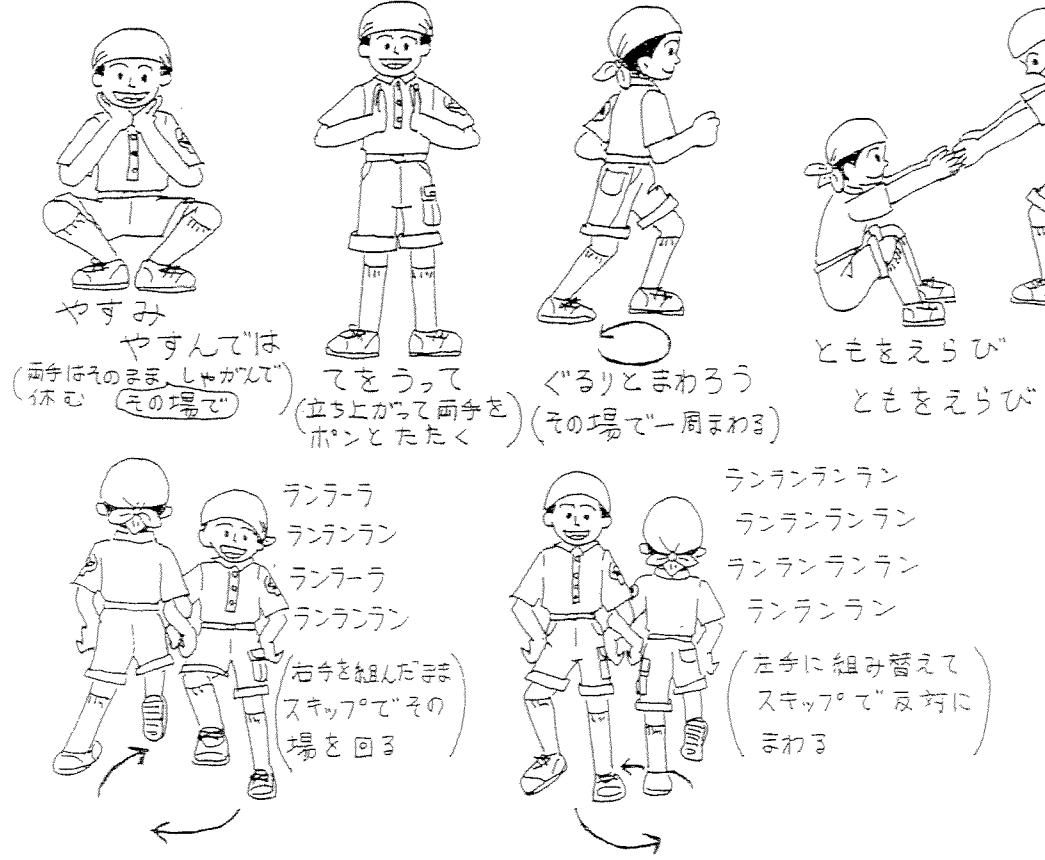
⑥色々ポーズを考えてみよう。虫の卵やとかげの卵ならどんなかな？

人参 大根 かぶら

(くり返しながら 反かたんたん)
(多くなり、大きな輪輪になる。)

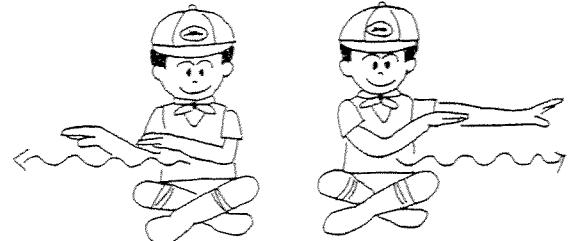


- 182 -

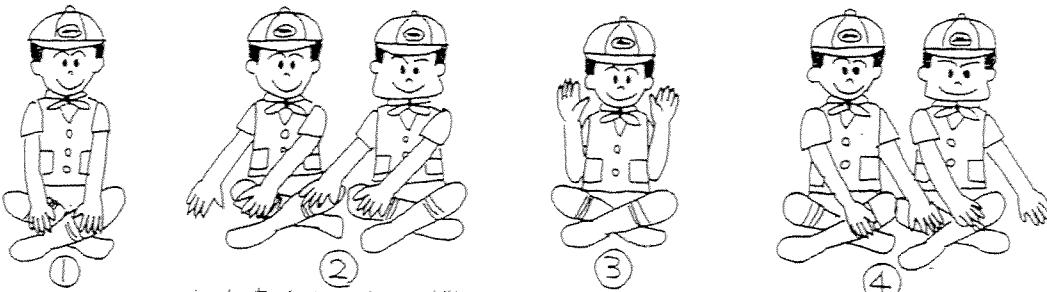


輪になって座る。あぐら・正座・足を伸ばすなど
座り方は自由だが全員統一した方がやりやすい。
あぐらが一番今が履きやすい。

語り ここは南の島。暖かい南風が吹いてきます。



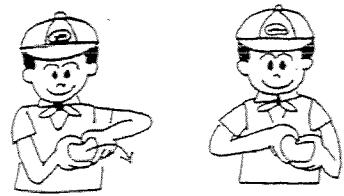
ア・ム~~~~ン ア・ム~~~~ン(ハボング)
(風が吹くように手をゆらゆらせます“右へ”
その後左へ動かす [導入])



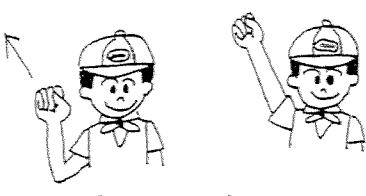
(両手を自分の
両ひざにのせる)
(左手を自分の右ひざに
ひざにのせる)
(右手を右隣りの人の左
ひざにのせる)

(②の反対。右手を左足、
左手を左隣りの人の右足
にのせる。)

みなみのしまのだいおうはそそのなもいだいなハメハメハミ
① ② ① ③ ① ④ ① ③ ① ② ① ③ ① ④ ① ③

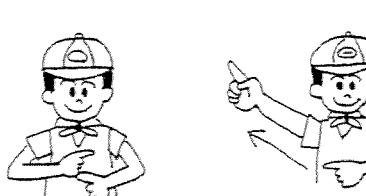


ロマン チックな
(左胸の前でハートを作ります)
(両手で作り左へ倒す)



おうさまて

(右手でにきりこぶしを作り)
(前の方へつきたす)
(両手の人差し指を
上下に出しクルクル回す)



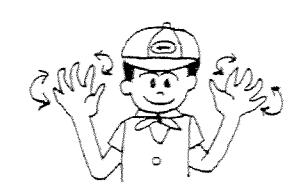
かぜの

すべてが

かれの



もの

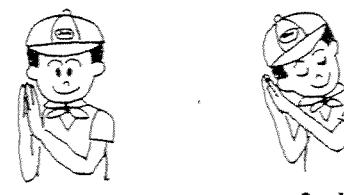


ほしのすべてが

かえす

かえす

(すべてがの反対。
両手を額の横で広げ)
(左手を前の上に出す)
(手を前に出す)
(手を前に出す)
(手を前に出す)
(手を前に出す)



かれの

(両手を脇の
右側で合わせる)

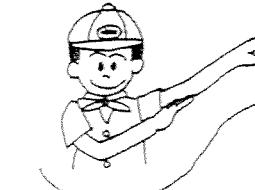
ゆめ

(右に頭をかた
むけねむるまね
をする)

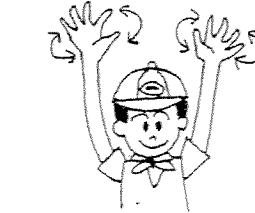


ハメハメハ

(両手を左から右へやわらかく流す)
(⑦の位置から⑥と反対に)
(右から左へ両手を流す)



ハメハメハ



ハメハメハスハメハ~~

(両手を頭上に上げキラキラ)
(させる)

ともだち讃歌

行進曲風に

作詞：阪田 寛夫

作曲：アメリカ民謡



- 1) ひとりひとりがうてくめば
- 2) ロービンフッドにトムソーや
- 3) せかいのともだちあつまれば

たちまちたれでも
みーんなぼくらの
なんにもおそれる



なかよしさ
なかまだぞ
ことはない

やあやあみなさんこんにちは
おひげとはやしたおじさんも
ゆくてはアフリカホリネシア

みん
むか
み

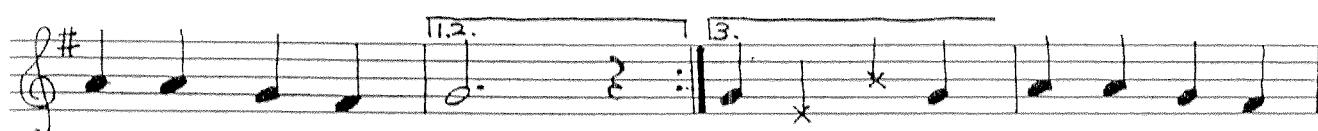


なであくしゅ
しはこのども
どりのもり

そらにはおひさま



あしもとにちきゅう
みーんなみんなあつま
れみ



なでうたえ
えきみなでうた



えウンヒウ
なでうたえ
えインツル
なでうた



えウンドス
なでうたえ

ホーキーポーケー (The Hokey Pokey)



み き" て ま え に み き" て う しろ に



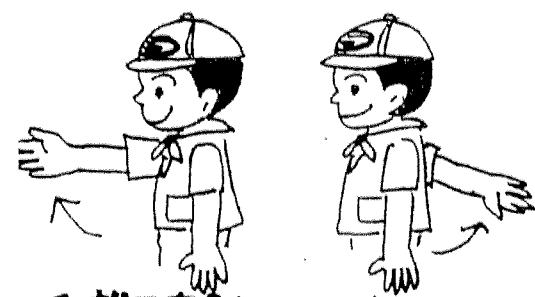
も い ち ど ま え に よ く ふ っ て



み 一 き" に ま わ し て ひ だ り に ま わ し て



ぐるり と ま わ っ て らん らん らん
(ラッ キョン パー)



み き" て ま え に み き" て う しろ に

①

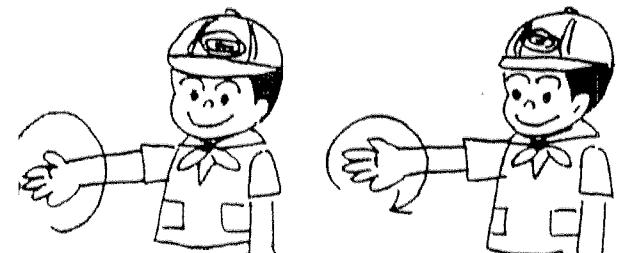
も い ち ど
ま え に
(① と 同 じ)



よ く ふ っ て
(手 首 を ぶら ぶら)

右 手 の と こ に
左 手 - 右 足 - 左 足
頭 - お し り な ど
色々 入 れ て 歌 る

よ く ふ っ て
(手 首 を ぶら ぶら)



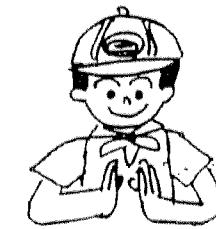
み き" に ま わ し て ひ だ り に ま わ し て

(左腕を右回り)

(右腕を左回り)

ランランラン

(正面を向いて)
(拍手3回)

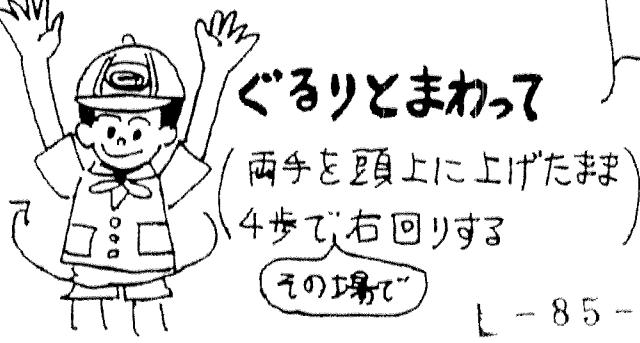


ぐるり と ま わ っ て

(両 手 を 頭 上 に 上 げ た ま)
4 歩 で 右 回 し す
その場 で

ランランラン

好き な ポ ー ス を
す す る

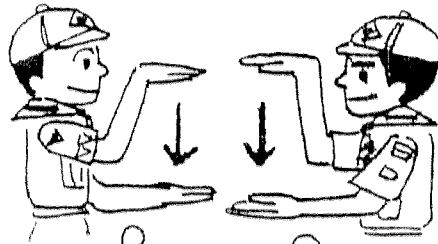


お正月のおもちつき

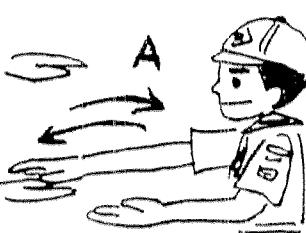
日本わらべ唄

歌詞 (Lyrics):

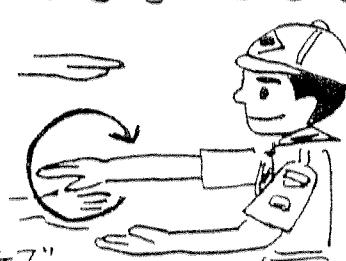
おしごがつ の おもちつき トーン トーン トッ テッ タ
 かえし手 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ A ○
 トーン トーン トッ テッ タ トッ テ トッ テ トッ テ^タ
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ A ○ ○ ○ ○ ○ ○ A ○
 おっこねた おっこねた おっこね おっこね おっこねた
 ○ B ○ ○ B ○ ○ B ○ ○ B ○ ○ B ○
 トツイタ トツイタ トツイットツイ トツイタ シーン シーン
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ C もどす ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ C もどす C もどす C もどす ○ X ○
 シーン シーン シーン シーン シーン シーン トッ テ トッ テ トッ テ^タ
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ D D D D ② X X ③ D D D ④ D ⑤ D ⑥ D ⑦ D ⑧ D ⑨ D



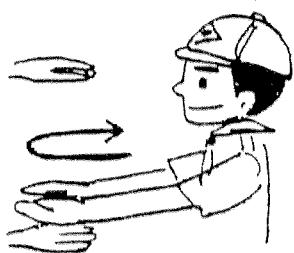
つき手はすとこの動作
○の時 上から下へ手を
おろしてたたく



かえし手はAの場所で
つき手の手をたたいて
もどす。



Bの場所でつき手の
手の平の上を回していく



Cで両手を合わせて
相手の手の中へ入れ
戻す、「もどす」の
所は手をたたかない



① X X 下から上へ
つき手の手の下で 相手の手の
2回手をうつ 中を通って
手を打って
いく。

② X X

① X X の逆
上で2回手を打つ

D D D

① D の逆
上から下へ手を打って
いく

③ D ~ ⑨ D ⑤ ⑨
順に上へ行き ④ ⑥ ⑧
下かり、上へ
上げる。 ③ ⑦

BEAVERS SONG (アメリカ)

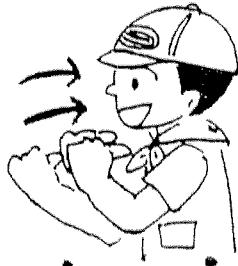
池良弘訳 秋月亨採譜



I'M A BEAVER YOU'RE A BEAVER WE ARE BEAVERS ALL
 YEM YE YEM YE YEM YE YEM YE YEM YE YEM
 ぼくもビーバー きみもビーバー みんなビーバー^一
 イン イン イン イン イン イン イン イン イン イン

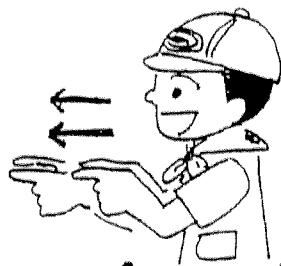


AND WHEN WE GET TOGETHER WE DO THE BEAVER CALL HEI!
 YEM YE YEM YE YEM YE YEM YE YEM YE YEM
 みーん なあつまれ さあビーバーコール
 イン イン イン イン イン イン イン イン イン イン



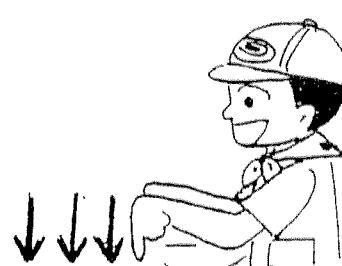
ぼくもビーバー

両手の親指で
自分を2回指さす



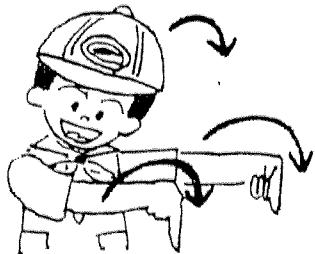
きみもビーバー

両手の人さし指で
他の人を2回ツンツンと
指さす。



みんなビーバー

両手の人さし指で“地面を
3回ツンツンツンと指さす



みんな(A)
手の人さし指を下に
つけ、真ん中から左下を
指さす。

さあビーバー

(A)を繰り返す

コール

(B)を繰り返す



④ イエンイエ

両手の人さし指と中指を
④(カギ)のようにして上の歯を
むき出し、円をかく
左足を一步左側へ

⑤ インイエ

手は④と同じ。右足を
一步左側へ



(A)の逆。

左から右下へ
指さす。

(B)

イエンイエ イエンイエ イエンイエ イエンイエ イエン

④ ⑤ ④ ⑤ ④

イエンイエ イエンイエ イエンイエ イエンイエ

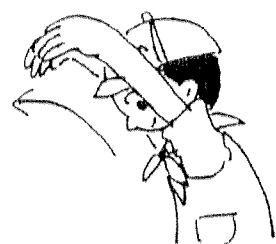
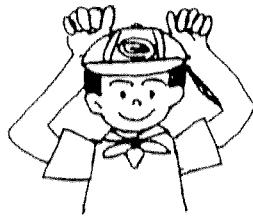
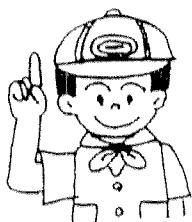
イエンイエ イエンイエ イエン

④⑤と逆。右横に進む

いっひきの 野ねずみ

作詞：不明
作曲：イギリス曲

いっひきの 野ねずみ
あなのなか とびこんで
チュッ チュ ト チュ チュ チュ とおおさわき

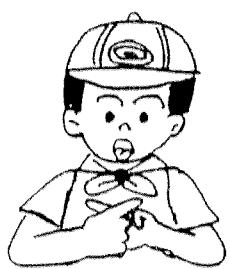


いっひきの
(右手人差し指を
出す)

のねずみが
(両手を頭の上に
のせてネズミの
耳にする)

あなたのなか
(両手で胸の前に
円を作る)

とびこんで
(両手を上にあげて
とびこむまねを
する)



チュッ チュ チュ

チュ チュ チュ

おおさわき

(両手でキラキラさせながら大きな円をかく)

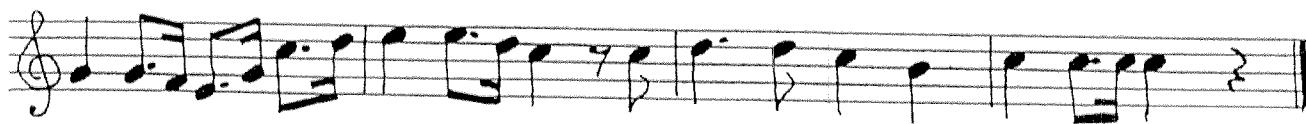
(両手の人差し指をX印にして)
(交互に4回打ち合わせる) * 1匹から10匹まで「指と順に出していく」
他の動作は同じ

おはぎ

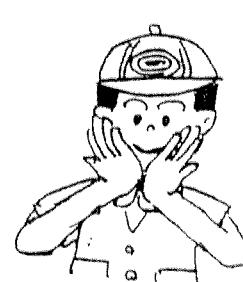
作詞：不明
作曲：アメリカ民謡



おはぎがおよめに ゆくときは あんこときなこで おけしょうして



まるいおぼんに のせられて ついたところが おうせつま



**おはぎがおよめに
ゆくときは**

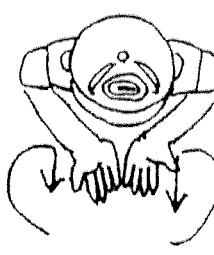
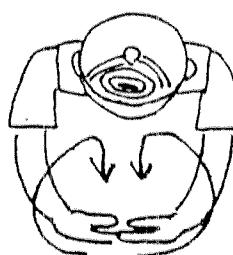
(両手でおはぎをにぎる)
動作をする

あんこと

(右手を右の
ほほに当てる)

きなこで

(左手を左の
ほほに当てる)

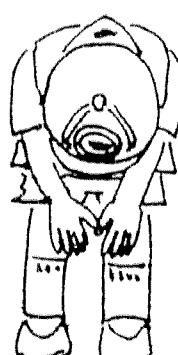
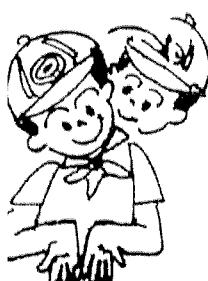


おけしょうして

手で両ほほを
回りしながら
動かす

まるいおぼんに

(両手で胸の前で丸いおぼんの形を
つくり、両手にのせて差し出すような
動作をする)



おうせつま

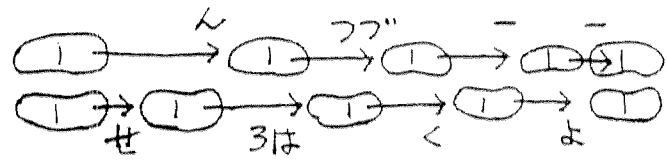
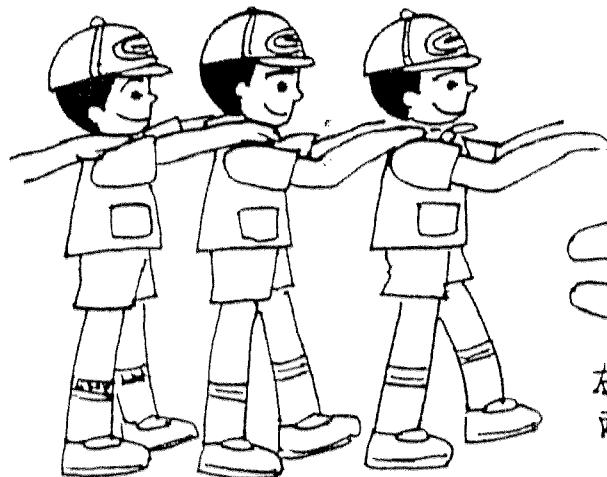
(おじきをする)

ついいたところは
(拍手4回)

線路はつづくよ どこまでも

佐木 敏 作詞

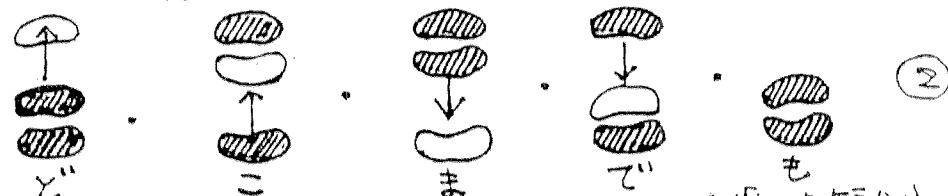
アメリカ民謡



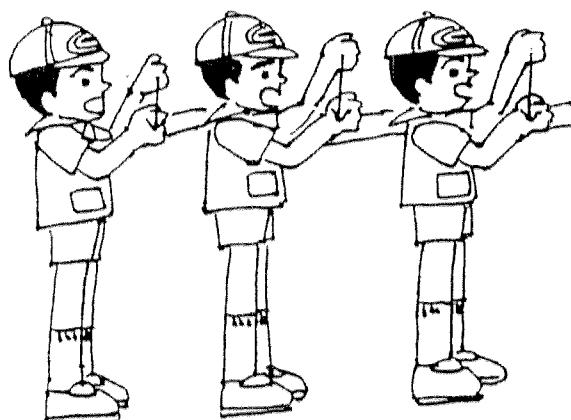
右足から交互に小さく歩き「よって」
両足を前える

①

前の人の肩に両手を乗せて輪輪になる



(左足を) (右足も左へ) (右足を右へ) (左足も右へ) (もは短かく)
(左へ1歩) (1歩) (1歩) (1歩) (つかて歌い)
動きかない



「も」で立ち止まり。続けて
「ポッポッ」と言しながら
左手は肩に乗せたまま
右手で上モモを2回引っ張る
真似をする。③

歌譜

① ② ③

1. せんろはつづくよ よ ど 二 ま で も (ポッポッ)
2. せんろはうた G V A7 Cm ② G ③
のれきニエヤマヒキエキ たおにいのかえて (ポッポッ)
はるかなまちまで ぼくたたちの (ポッポッ)
なりズムにあわせ G V f D7 G
たのレハタビのゆめ うたなたおうるよ (ポッポッ)

ハレ フヤハリ ハヤハヤハヤ

吉岡 治 作詞

越部 信義 作曲

♪ - 120

C6 G7 > > >

おもちゃのチャチャチャ おもちゃのチャチャチャ チャチャチャおもちゃの チャ チャ チャ

C G7 > > >

1 そらにキラキラ おほしさま
2 かほりのへいたいトテチテタ
みんなスヤスヤ 眠むるこち
ラッパならして こんばんは

F G7 > > >

おもちゃははこを とびだして
フランスにんまりすてきて"しう
おどるおもちゃの チャ チャ チャ
はなのドレスで"チャ チャ チャ

C6 G7 > > C

おもちゃのチャチャチャ おもちゃのチャチャチャ チャチャチャおもちゃの チャ チャ チャ
3 きょうは おもちゃの おまつりだ みんなたのしく うたいましょ

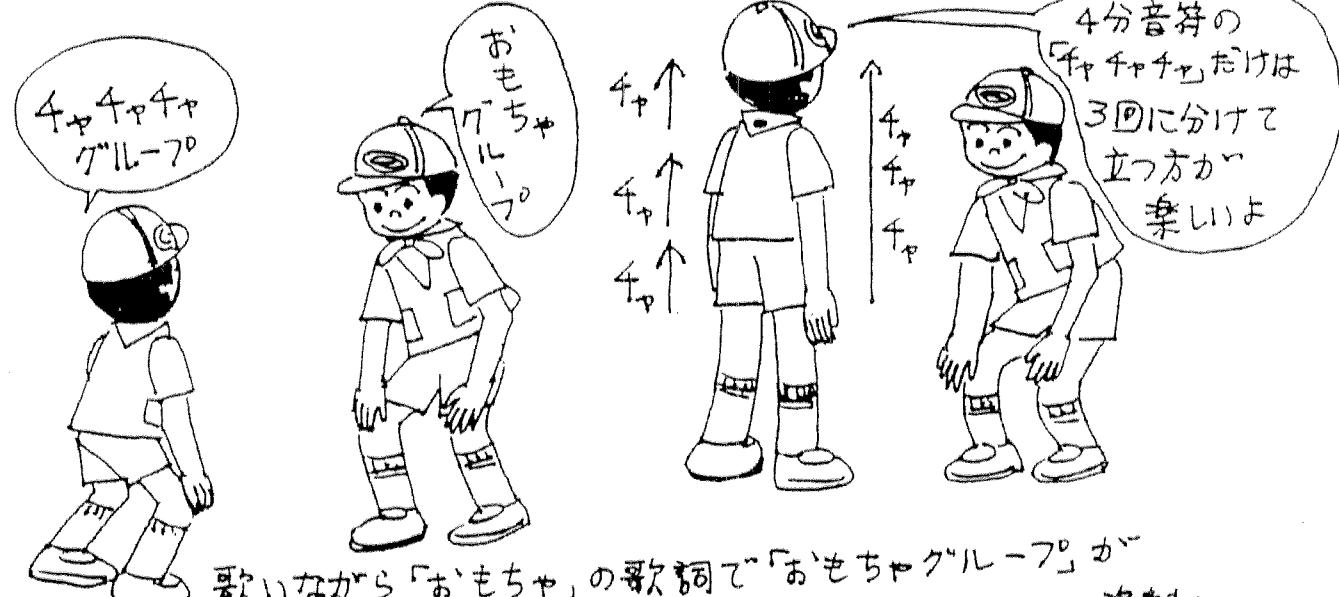
こひつじ メエ メエ こねこは ニャー こぶたブースカ チャ チャ チャ

4 そうに さよなら おほしさま まごに おひさま こんにちは

おもちゃは かえる おもちゃばこ そして 眠るよ チャ チャ チャ

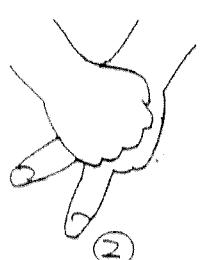
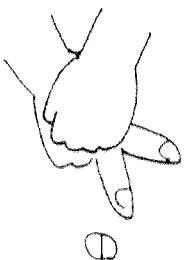
歌だけ歌うなら
+ 番まで楽しいよ

「おもちゃグルーフ」と「チャチャチャグルーフ」に分け、横に2列に
向かい合わせになり、中腰で「手はひさ」におく。
相手の目をしっかり見ると相手が間違いやさしい。



歌いながら「おもちゃ」の歌詞で「おもちゃグルーフ」が
「チャチャチャ」で「チャチャチャチャグルーフ」が立ち 歌詞が変わったら元の姿勢に
なる。

かたつむり ① 歌に合わせて練り返そう。

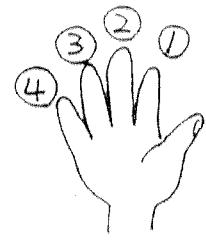
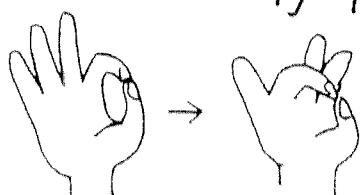


(右手がチョキ) (右手がグー)
 (左手がグー) (左手がチョキ)

★始めはゆっくり、慣れたら
 () の速さ、もっと慣れたら
 歌を早くしよう。

てんてん むしむし かたつむり
 ①(①②) ②(①②) ①(①②)
 おまえの あたまは どこに
 ②(①②) ①(①②) ②(①②)
 ある つのだ"せ やりた"せ
 ①(①②) ②(①②) ①(①②)
 あたま だ"せ
 ②(①②) ①(①②)

かたつむり ②



親指+①

親指+③

親指+②

親指+④

てんてん

むしむし

かたつむ

りー

おまえの

めだまは

どこに

ある

} 遅

てん

てん

むし

むし

} 速

かた

つむ

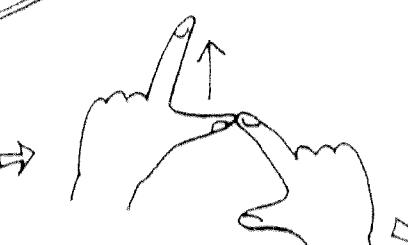
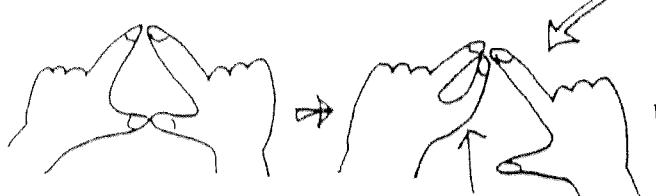
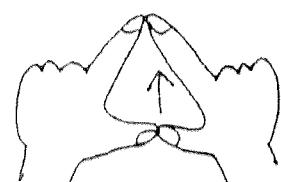
り

★慣れたら両手でしてみよう。4拍子の歌なら使えるよ。

例：もしもしかめよ，チューリップ。他

かたつむり ③

★これも4拍子の歌ならできるよ。
 遅いのかでできたら速いのも挑
 戰してみよう。

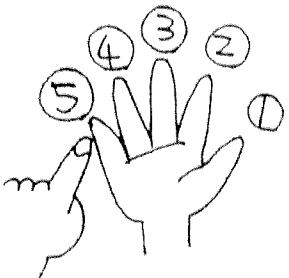


てんてん

むしむし

かたつむ

トマト（お馬の親子のふしで…）



右手を広げ、左手の人差し指で①～順に指さしていく。その時、お馬の親子の節でトマト・トマト・トマトと繰り返していく。



②③④⑤ ④③②①②③④⑤④③②①②③④⑤④
マトトマトトマトトマトトマトトマトトマトト
'うまの おやこはなかよしこよしこよしで"もいっしょに ----)

ゆっくり ゆうやけ

(夕焼けこやけに「くり」をつけて歌う)

ゆっくり ゆうやけ こっくりこやけて

ひっくり 日がくれ てっくりこ

やっくり お山の おっこり お寺の

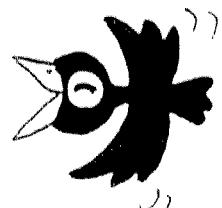
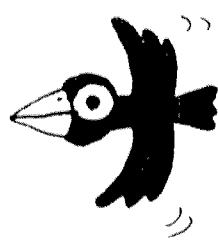
からくり 鐘か なるっくりこ

おっこり お手てを つっくりつないで

みっこり みなかえろっくりこ

からくり カラスと いっくりいっしょに

からくり かえりま しょっくりこ



①

ぼくは ちいちゃん
(自分を指さす)(両手を縮める)
ピッ ピッ
(右人さし指で)(左人さし指も)
(右斜め上をさす)(左斜め上をさす)
おたまじゅくしだけど
(両手を尾のようにお尻の後ろで)
(Aを繰り返す)

ひとあめ くれば
(両手を右斜め上から左斜め下に落がるよう3回動かす)
(Aを繰り返す)

いつか
(しゃがんでガエルのがっこうになる)
とのさまガエル
(上下に2回はねる)

②

なんだか おしりが
(右・左交互にお尻に)
(手を当てて見る)
アレン アレン
(お尻に両手を当てたまま)
(右・左に振る)
むずむず するよ
(Cを繰り返す)

アレン アレン
(Dを繰り返す)

アレン アレン
(Bを繰り返す)

もうじき
とのさまガエル

③

こんどうは かたが
(右・左の肩を交互に見る)
クッ クッ
(右・左の肩を交互に上げて首を倒す)

むずむず するよ
(Eを繰り返す)

クッ クッ
(Fを繰り返す)

てが のびて くりや
(右手を斜め上に)(左手を斜め上に)
(上げる)(上げる)
こりゃ もう
とのさまガエル

④

ケロ ケーロ
(カエルのかっこうをして)
(首を右・左に倒す)
グワ グワ グワ
(上下に3回はねる)

ケロ ケーロ
(Gを繰り返す)

ケッ ケッ
(Hを繰り返す)

スイ スイ
(Iを繰り返す)

ケロ ケーロ
(Jを繰り返す)

スイ スイ
(Jを繰り返す)

→ ケッケッ
(Iを繰り返す)

ケロケロ
(Gを繰り返す)

グワグワ
(Hを繰り返す)

スイ スイ
(Jを繰り返す)

**スカウトが
作ったので
4番は特に
忙いよ。
隊長の手に
よって変え
てみよう。**

**スカウトが
作ったので
4番は特に
忙いよ。
隊長の手に
よって変え
てみよう。**

**大変なら
1回でも**



(両足をそろえてから)



（右人差し指を
立ててグルグル
回す。右足先を
上下させて
リズムをとる）
（右人差し指で）
（左人差し指も）
（右斜め上を指す）
（同様）

とのさまガエル Part II



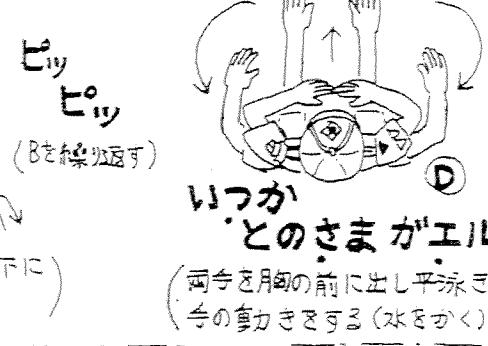
（Aの逆）



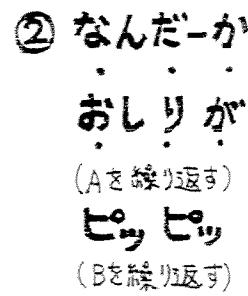
（Bを繰り返す）
（Cを繰り返す）



（両手を右斜め上から左斜め下に）
（雨が降るようになにうす）



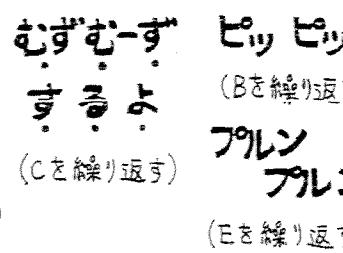
（両手を胸の前に出し平泳ぎの）
（今のかきをする（水をむく））



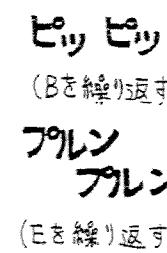
（Aを繰り返す）
（Bを繰り返す）



（おしりに両手の平を当てて）
（右に左にかわいく振る）



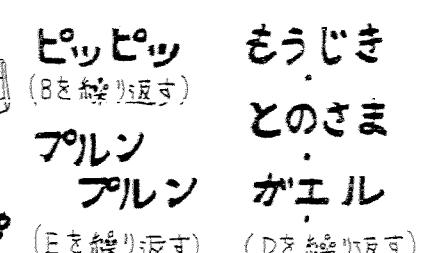
（Bを繰り返す）
（Cを繰り返す）



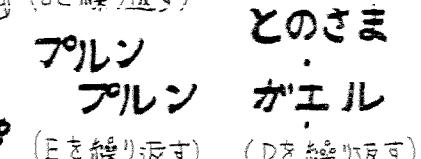
（Dを繰り返す）
（Eを繰り返す）



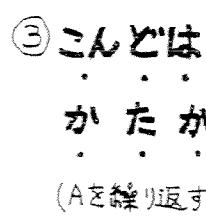
（足を右・左
交互に振り）
（上げる）



（Bを繰り返す）
（Cを繰り返す）



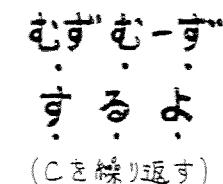
（Dを繰り返す）
（Eを繰り返す）



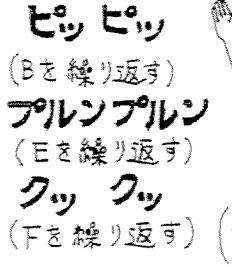
（Aを繰り返す）
（Eを繰り返す）



（右・左の肩を交互に
前へつき出すように上げる）



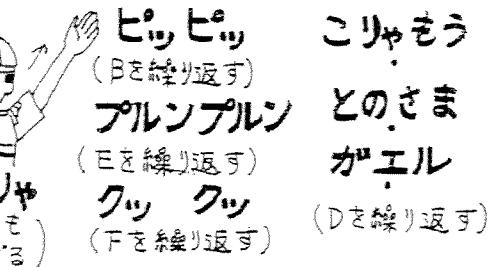
（Bを繰り返す）
（Cを繰り返す）



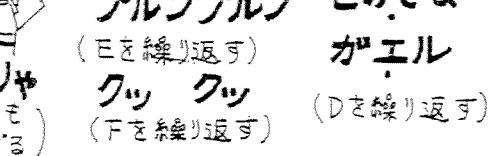
（Dを繰り返す）
（Eを繰り返す）



（Fを繰り返す）
（Gを繰り返す）



（Bを繰り返す）
（Cを繰り返す）



（Dを繰り返す）
（Eを繰り返す）



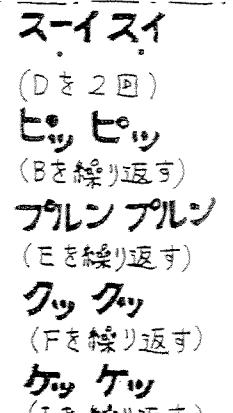
（カエルのかっこうをして）
（首を右・左に倒す）



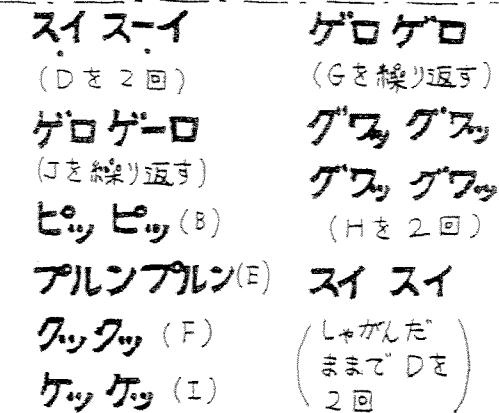
（Fを繰り返す）
（Hを繰り返す）



（Iを繰り返す）
（Jを繰り返す）



（Dを2回）
（Eを繰り返す）

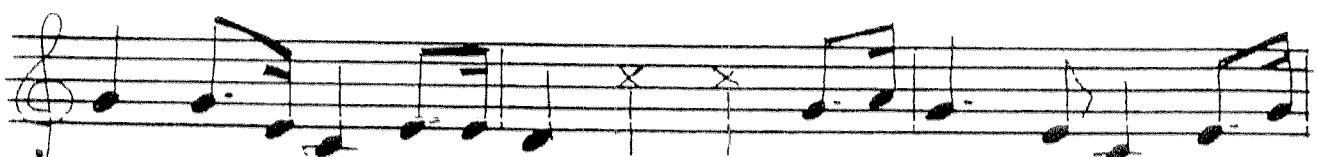


（Fを繰り返す）
（Gを繰り返す）

とのさまがエル



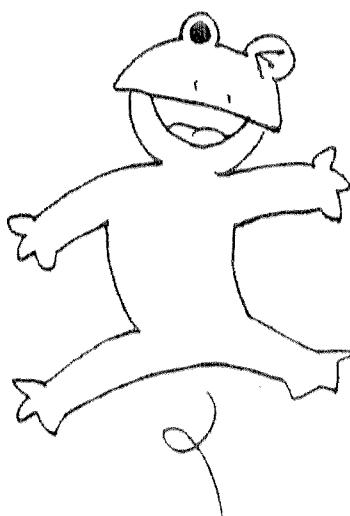
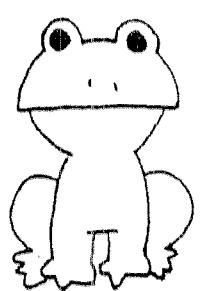
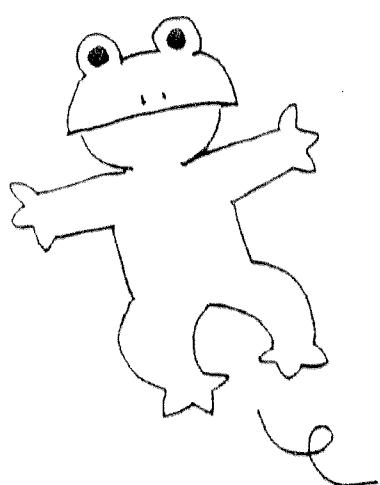
1. ぼくはちいちゃな(ピッピッ)おた
2. なんだかおしりか(フルンフルン)ムズ
3. こんどはかたか(クックッ)ムズ
4. ケロゲログワグワグワ(ケッケッ)ケロ



まじゃくしだけど(ピッピッ)ひとあめくれ
ムースするヨ(フルンフルン)あしがててくー
ムースするヨ(クックッ)てがのひてくー
ケロスイスイ(ケッケッ)スイスイケロケ



は"(ピッピッ)いつかとのさまがえる
りや(フルンフルン)もうじきとのさまがえる
りや(クックッ)こりやもうとのさまがえる
ロ(ケッケッ)ケロケログワグワグワスイスイ

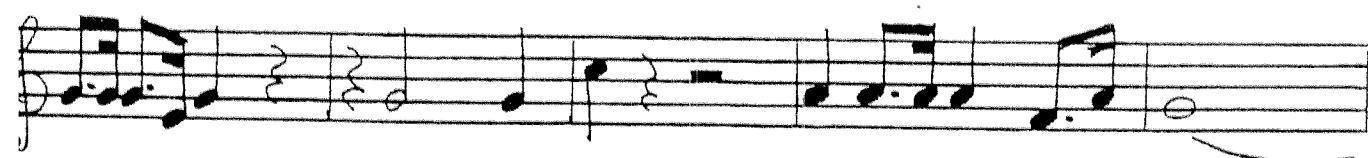


いいひだね

桐組児童 作詞・作曲
鈴木重夫 指導



いいひだね いいひだね いいひだね いいひだね さんぽにでも



でかけよう ねえ きみ あっちののっぽうに



- もぐら もぐら こっちののっぽうに - とか



け"(イタソ"イタソ")つかまえて けこんさせて もぐとかけを



つくろう いいひだね いいひだね いいひだね



いいひだね さんぽにでもでかけよう ねえ きみ

KARNE USA
(DEER MEAT)

(ALL)

BAGBAGTU BAGBAGTU
TURAMBIK TURAMBIK
BAGBAGTU BAGBAGTU
TURAMBIK KITA

BAGBAGTU BAGBAGTU
TURAMBIK TURAMBIK
BAGBAGTU BAGBAGTU
TURAMBIK KITA

(FIRST GROUP)

AY KINALANAN BANCHALI
AY KINALANAN BANCHALI

(SECOND GROUP)

BAGBAGTU BAGBAGTU TULAMBIK TULAMBIK
BAGBAGTU BAGBAGTU TULAMBIK KITA

LOCO KAMOTE KA

BAGBAGTU BAGBAGTU KAMOTE KA
KAMOTEKA

LOCO KAMOTE KA

BAGBAGTU BAGBAGTU KAMOTE KA
KAMOTEKA

AH-AH-AH-AH-YAH!
AH-AH-AH-AH-YAH!

BAGBAGTU BAGBAGTU AYA, AYA, AYA, AYA,
BAGBAGTU BAGBAGTU AYA, AYA, AYA, AYA,

KINA, KINA, KINA, KINA,
KINA, KINA, KINA, KLANG,
KINA, KINA, KINA, KINA,
KINA, KINA, KINA, KLANG,

BAGBAGTU BAGBAGTU
TULAMBIK TULAMBIK
BAGBAGTU BAGBAGTU
TULAMBIK TULAMBIK

(ALL)

PAH-BUNG PAH-BUNG PAH-BUNG
PAH-BUNG PAH-BUNG PAH-BUNG
PA - A - A - AH - BUNG

クラン ウサ

(しかのにく)

(全員)

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ トゥランビック トゥランビック
バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ トゥランビック キタ

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ トゥランビック トゥランビック
バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ トゥランビック キタ

(ファースト グループ と セカンド グループ のかけあい)

(ファースト グループ)

(セカンド グループ)

アーア キナラナン バンチャレー

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
トゥランビック トゥランビック

アーア キナラナン バンチャレー

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
トゥランビック キタ

口コカモ テッ カッ

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
カモテカ カモテカ

口コカモ テッ カッ

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
カモテカ カモテカ

ア——イヤッ！

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
アッイヤ アッイヤ アッイヤ アッイヤ
バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ
アッイヤ アッイヤ アッイヤ アッイヤ

キンナ キンナ キンナ キンナ

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ

キンナ キンナ キンナ クラン

トゥランビック トゥランビック

キンナ キンナ キンナ キンナ

バグ バグ トゥ バグ バグ トゥ

キンナ キンナ キンナ クラン

トゥランビック トゥランビック

(全員)

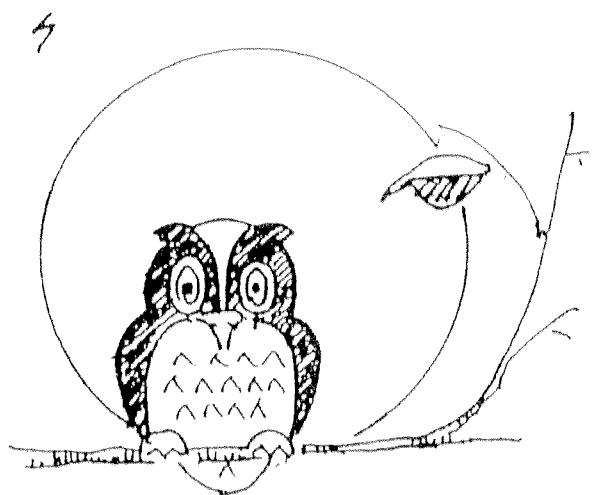
パーーン パーーン パーーン パーーン パーーン パーーン
パ — — — ブン

木林の王様

ふくろ
どこでなく
よし
山中の森み

ふくろうよ
きてはなけ
よまえは森み
ひから

すの
ふくろう
よんご
よんご
ひく



我々の大先輩、谷口政吉先生（愛知県）がその昔、
山中野営場で開催された実修所に入所され、厳しい
実修所生活を終えられ、我が古巣（自宅）へ戻られた
時、ふと山中での訓練生活のあの日、あの時が想い出
され、西に東に別れていった友の顔を懐しく思ひ、その
心境を詞にされたと云います。（豊橋地区歌集
「やさか」より）

歌譜 (C) Dm (V) C F (V)

ふくろ がなく どこで なく やまなかのもり
ふくろ よなけ きては なけ おまえーは もり
つきよ のもりに ふくろ がなく むかしーのも

歌譜 (V) C F C (2) C F C G7 C

の おくで な く さ ま た か ら
の おう よんて な く

ボーイスカウト新歌集訂正・他

P 12：連盟歌・P 16：光の路

Q：弱起の曲。1拍目は弱く歌うのですか？強くうたうのか弱くうたうのか分からぬ。

A：基本的には1拍目が強なので弱起の曲は4拍目から入る事になり、弱。ただし言葉によって弱起の曲で強く始まることがあり、その場合は次の1拍目はそれよりも強くが原則。アウフトクトはもちろん別の物。

P 23：永遠のスカウト

Q：中村先生は「ちかい」を歌い上げているから陽性の曲と言ってみえるのに、何故、暗く歌われがちなのか？

A：そのとおりで、極力要請に歌われる事を指導したい。けれども T P O に応じてしみじみとマイナー間隔で歌う事もやぶさかでない。

P 30：わかれらの旗 B V S ・ C S 歌集と記載が異なる

2段目4小節～3段目2小節



スラー・フェルマータ・クレッションド 記載追加

P 36：いやさかわれら

上から2段目2小節目 ナチュラル追加



P 47：ハイキング 歌詞を楽譜どおりに書き改める

丘越え山越え 緑の小道

ぼくらボーイスカウトの ハイキングだ

いつでもどこでも みんな朗らかに

ぼくらボーイスカウトの ハイキングだ

険しき山坂も はるかな丘のえも

ぼくらを呼んでいる

ゆこうボーイスカウトのハイキングだ

P 58：どこまでも行こう ゴシック体の部分の歌詞追加

しあわせが待っている あの雲のむこうに

しあわせが待っている あの雲のむこうに

あの雲のむこうに

P 60：めざめよ ゴシック体部分の歌詞追加

いざいざ 起きいで 声をあわせて おはよう

Morning is come. Night is away.

Rise with the sun and welcome the day.

P 65：キャンプだホイ B V S 歌集と異なる

原譜を確認した上で統一する。ただし作曲者は B S 歌集の歌い方をしている

2段目1小節目 リピート不要



ゴシック体の部分の歌詞追加

1～3番 キャンプだホイ ホイ ホイ

キャンプだホイ キャンプだホイ

キャンプだホイ ホイ ホイ

P 67 : 班会議の帰り道 ゴシック体の部分の歌詞追加 1 ~ 3 番

ストゥドラ～パンパンパンを 2 回繰り返す

(歌詞が長くなるので、リピート記号か「繰り返し」と記して表示したい)

P 70 星方位

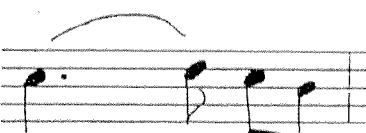
3 段・1 小節目 歌詞 3 行目 せいうんの を せいうんと に訂正

P 78 : 岩をぶっちわり 前 B S 歌集・C S 歌集と記載が異なる

1 段 1 小節目

2 段 1 小節目

4 段 1 小節目



統一してスラーを付け加える

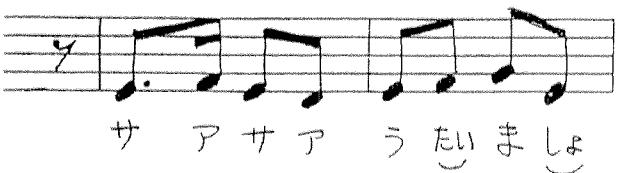
P 79 : 向こうのお山 (C S・B S 歌集の
記載が異なる)

2 段 3 ~ 4 小節 (B S 歌集を訂正)

3 段 1 ~ 2 小節 P.68

(C S 歌集 2 段 4 ~ 5 小節)

(C S 歌集を訂正)



サ ア サ ア う も じ よ

P 82 : 10 種野営料理法

2 段 4 小節目 歌詞 誤 1 ~ 5 番 ぐらーぐたと

正 1 ~ 5 番 ぐらーぐらと

P 83 2 段 3 ~ 4 小節目



(?) ラ イ ス カ レ -

P 85 : 青き新しきスカウト ゴシック体の部分の歌詞追加

コカチエ ランク、チェランクチェレイリ

コカチエ ランク、チェランクチェレイリ

そら頑張ろう

(リピートか繰り返しの記号で表示予定)

P 86 : さつま汁の歌 ヴェルディの曲と一部異なる

こう歌いつながれているが、原譜に合わすのが音楽的には妥当と思う。検討する。

P 87 : リュックサックの歌

歌詞 最後の行 誤 半分も使わぬなんて ものすごい

正 半分も使わぬ なんてものすごい

P 90 : 歌詞 最後の行 (那須の森) こそ 夢のさと (それを、こそに訂正)

(ここから先を追加) いざゆかん 壊かしの

夢のふるさと (那須の森)

鳥は歌い 木々は笑み

我を招く 丘の家

P 91 : 鐘

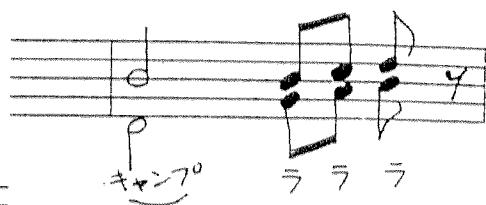
2 段目「ゴーンゴーン……」部高音現歌集は高音過ぎないかで下げたが
原譜にもどす



P 92 : スキーイング ♪ = 80 を

♪ = 110 ~ 120 に訂正

P 93 : スキーイング歌詞 2行目 始めは を 初めは に訂正
 P 106: 3段2小節目 歌詞1行目 ひのよう ひのよう に
 3段目3小節目 (C S歌集3段3小節目) を ひのよう に訂正
 P.70 C S歌集を変更



118:さよなら さよなら 5段1~2小節目

原譜確認の上、タイを追加

P 119: 1段目 1~2小節目

原譜確認の上、タイを追加

P 123: アチャパチャノーチャ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なし検討中
 エヴェスサ デヴェスサ ドラマサデー
 アチャパチャノーチャ アチャパチャノーチャ
 エヴェスサ デヴェスサ ドラマサデー
 セタヴェラ………

P 124: ホキトキウンパ ゴシック体の部分の歌詞追加
 ハイデル ハイデル ホウデル ヘイ
 ホキトキウンパ ホキトキウンパ
 ハイデル ハイデル ホウデル ヘイ
 ヘーイ トケラララ シュワーキ
 ヘーイ トケラララ シュワーキ
 ヘーイ トケラララ シュワーキ
 ホキトキウンパ ホキトキウンパ
 ハイデル ハイデル ホウデル ヘイ
 ホキトキウンパ ホキトキウンパ
 ハイデル ハイデル ホウデル ヘイ

P 125: ヘベヌ シャロム アレヘム
 1段3小節目・2段2小節目・3段1小節目 歌詞
 ヘーレム を レーヘム に訂正

歌詞 ゴシック体の部分 削除
 誤 ヘベヌ シャロム アレヘム ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム アレヘム ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム アレヘム ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム シャロム シャロム アレヘム
 正 ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム アレヘム
 ヘベヌ シャロム シャロム シャロム アレヘム

P 125 : Holdria Kuck : 歌詞 4~5行目 ゴシック体の部分の追加訂正
 誤 holdria triia holdria kuck
 holdria triia ho!

正 holdria triia holdria kuck
 holdria triia holdria kuck holdria triia ho!

P 131: HAN SCAL LEVE 歌詞 1~3行目 (ゴシック体の部分修正)
 誤 Han scal leve, Han scal leve, Han scal leve,

hoit Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah,
 Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah,
 正 Han scal leve, Han scal leve, Han scal leve, hoit Hurrah,
 Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah,
 Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah, Hurrah,
 HAN SCAL LEVE 歌詞最後の行 追加
 Bravo, Bravo, Bravissimo (歌集はここまで)
 (ここから先追加) Han scal leve, Han scal leve, Han scal leve, hoit Hurrah,
 Ging Gang Goo 歌詞 最後の行 ゴシック体の部分修正
 誤 wally oom pah, oom pah, Gin gan oom pah.
 正 wally oom pah, oom pah, oom pah.
 2回目以降 (ゴシック部分) に付いては重複するスペースがない。
 wally oom pah, oom pah, 歌詞なし検討中
 Gin gan gooli, gooli, gooli, watcha
 gin gan goo, gin gan goo,
 Gin gan gooli, gooli, gooli, watcha
 gin gan goo, gin gan goo,
 Hey la, hey la shey la hey la shey la, hey la hoo.
 Hey la, hey la shey la hey la shey la, hey la hoo.

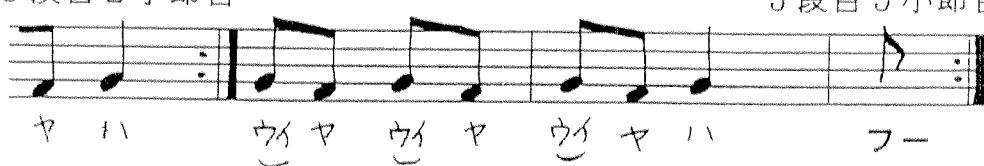
P134: シンシャングリグリ 歌詞 ゴシック体の部分修正 歌詞なし検討中

シンシャンウィリウイリヤ
 シンシャングリグリグリグリワッシャ
 シンシャンウィリウイリヤ
 イエーラ イエラチャバ イエラチャバ チャラバ
 イエーラ イエラチャバ イエラチャバ チャラバ
 ジャバラ ジャバラ ジャバラ クイー

歌詞2行目 シンシャンウィリウイリヤ イエー (この部分次の行へ)

P135: フォージングダウン

3段目2小節目 3段目5小節目



フォージングダウン ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なし検討中

フォージングダウン シソシキン
 フォージングダウン シソシワラ
 フォージングダウン シソシキン
 ヘイ シキズンバ ズンバズンバ
 ヘイ シキズンバ ズンバジ
 ヘイ シキズンバ ズンバズンバ
 ヘイ シキズンバ ズンバジ
 ウイハ ウイヤハ ウイハ ウイヤハ
 ウイヤ ウイヤ ウイヤハ フー (ウワーを フーに訂正)
 クイ カイ マニ マニ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なし検討中
 ダスキー クイ カイ コー クイ カイ カム
 クイ カイ マニ マニ マニ マニ
 ダスキー クイ カイ コー クイ カイ カム
 オニコ デイモ……

P 136: ウィンガ パキヤ

3行目 右腰を 右膝に訂正

23行目 フーパニーを スーパニーに訂正

29行目 フパニを スパニに訂正

歌詞訂正

2行目 ネホケイを ネホケ

5行目 テケテ ラアを フェレテ ラア に訂正

最後の行 フーパニー キャーポニー フパニ キャボニ フィレテ ラアを
スーパニー キャボニー スパニ キャボニ フェレテ ラア！

P 141: アイ アミ ジョロロ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

ジョベミ ジョロロ

アイ アミ ジョロロ

ジョベミ ジョロロ

ジョベ ジョベ………

P 142: She'll Be Comin' … 4段目 2小節目（原譜確認の上訂正）



P 148: ロンパ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

ゴーヤン ゴーヤン ガギラン ビンガン

ゴーヤン ゴーヤン ガギラン ビンガン

ディーヤン ディーヤン ガンデガンデ ガン

P 149: ビスター 4段1小節目

ソーラミニを ソーラミニに訂正

（指導ガイド挿入の事）

（注）各行毎にまずリーダーが歌い………

ただし ビビッカ オンドレ ビビッカ オンドレ（リーダー）

ビビッカ リンドレ ビビッカ リンドレ（スカウト）

スーアイ（全員）

P 151: トムバイ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

トムバイ トムバイ トムバイ

トムバイ トムバイ トムバイ トムバイ

トムバイ トムバイ トムバイ

トゥララ ラララララ ラララララーラ

P 153: 台湾アミ族の祝歌

旧歌集と記号に違い

Fine・D.S. は不要

台湾アミ族の牛追歌 下から2行目

エーヤ ア ハイアーを エーヤア ハイアー に訂正

P 154: 再見 ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

ツァイチェン

ラオエンチ ラオエンチ

歌詞 2行目

ツァイチェン

ジャオ イカ ホンを

P 157: センコダイナン 歌詞 4行目

ディパティブを ディパティブに訂正

☆下記の方が歌いやすいのでは？ 全体の割り付け検討し直す

サパラナ マルグンダイナン

ディドルコン ナバガスダイナン

サパラナ マルグンダイナン

ディパティブ！ママル バガスダイナン

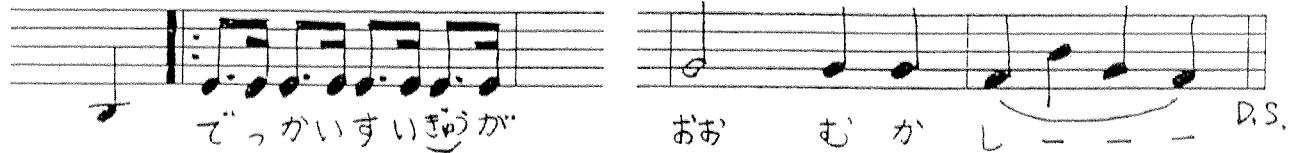
センコ センコディナン センコ センコディナン

センコ センコディナン センコイナンセンコ センコ
イーンド ドアウ ディボナニシトゥラン
ディボナニシトゥランインセンコ センコ
センコ センコディナン センコ センコディナン
センコ センコディナン センコイナンセンコ センコ
イーンド ドパーウ シレゲレゲトンバ
シレゲレゲトンバイナンセンコ センコ
センコ センコディナン センコ センコディナン
センコ センコディナン センコイナンセンコ センコ

* 159: ツンバ レリ ツンバ 歌詞 2行目
アロアロイ アロアロイを アロアロイ アロイー に訂正
なお採譜不十分のため、楽譜修正。書き直す。

⁹ 161: The Big Carabao 歌詞の割り付け変更

3段目 2~3小節目



ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

long long ago

Big Carabao came down from the mountain

long long ago long long ago long long ago

Big Carabao came down from the mountain

long long ago

でっかい 水牛が 山から 来たよ 大昔

でっかい 水牛が 山から 来たよ 大昔

大昔 大昔

でっかい 水牛が 山から 来たよ 大昔

ナ ゴシック体の部分の歌詞追加 歌詞なしを検討中

アッカデラッカデリュー バナナ

スイースイ スイースイ デラリューラ

アッカデラッカデリュー バナナ

バナナ バナナ アー バナナ

アッカデラッカデリュー バナ

バナナ バナナ アー バナナ

アッカデラッカデリュー バナ

譜面 1 段目 2 小節目・歌詞 1 段目最後

デラリューナを デラリューラ に訂正

2段目1小節目に休符は？ あまり問題ではないが原譜どおり休符があったほうが歌いやすいので入れる。

166 : ビューティフル ネーム

Q：譜面ではなく、歌詞を見ると歌う順番が分からず。歌詞の繰り返し部分が譜面より多過ぎるのでは？

A：うたう順番は歌研にて指導する。

Q：高音過ぎてスカウトには無理では？

A : 環境が問われている時、この歌の心をと言う事で取り上げた。音程は原調どおりで、コードを下げる事を検討したいが、下げてしまうとこの曲の持ち味を無くす事も考えられる。

その他

- P 102 : 山の友よ 一般歌集と異なる所がある
この楽譜どおりでOK
- P 146 : チェッ チェッ コレ 音が一部違わないか?
採譜に近くどちらでも良いがBS歌集は楽譜も見易く歌集どおりとする。
- P 170 : しらかば林 一般歌集と異なるのでは?
楽譜どおりでOK
- P 171 : 大きな歌
一般歌集には4／4 2・4偶数小節が4分音符()付きで輪唱の言葉
が記載されているものもある。
BS歌集は冒頭に「輪唱」と記載されてあるから、楽譜の上ではこれで良
い。但し、後半2部に歌うことを奨励すれば一般譜とする。
- P 172 : もずが枯れ木で 一般歌集に異なるものがある
楽譜どおりでOK
- ☆イエールの曲に関しては、楽譜のみにするか歌詞をつけ加えるか、歌詞の入れ方
に統一見解を検討する。
- ☆コードネームについても見直さなければならない曲が多々あり、基本としては音
樂的に高度なコードもですが、初心者に分かりやすいコードにしたい。
- ☆色々な修正点についても後日委員会で全てを検討して改訂版に備える。

カブスカウト歌集訂正

- P 25 : ジャングブックの歌 3段目2小節目 (要確認)



4番 カーにふかれて

- P 27 : カブ山あんない 4段目1小節目 (要確認)

こちらの方が歌いやすいので変更: カセットどおり



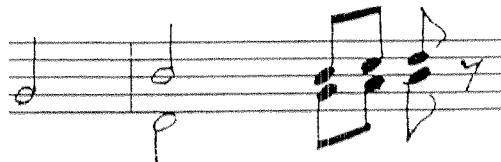
のーどに

- P 68 : むこうのお山 2段目4～5小節目 BS歌集と合わせる

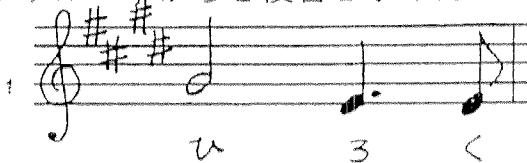


3番 サ ア サア うたいまし

- P 70 : キャンプ ファイア 3段目3小節目 BS歌集と合わせる



- P 95 : ロック マイ ソウル 下から 2段目1小節目 (要確認)



P 70 : 星方位の譜面 (C S 歌集・ちーやん歌集カセットの歌い方と違う)(要確認)

1段目 3 小節目 2 番 ダブリューの 5 番 リーゲルーと

6 番 カペーラーと 7 番 おりひめーと 8 番 みっつのほしの

2段目 1 小節目 2 番 そとのー 3 番 みじかいーへんの

4 番 みじかいほうの一 8 番 のぼるを みれば

2段目 3 小節目 6 番 ヴェーーガをー

3段目 1 小節目 7 番 はーくーちょうざの

P 71 1段目 1 ~ 2 小節目 むすんでひっくりかえしゃ

C S 歌集のスラーは不要か?

P 71 1段目 2 小節目 C S 歌集と譜面が違うが、意味が一緒なのでこのま
まか? 8 番の歌詞から C S 歌集の譜面の方が良いの
では?

P 82 : 10種 野営料理法 (日連カセットの歌い方と違う: 要確認)

1段目 1 ~ 2 小節目 7 番 こげーたー

1段目 3 ~ 4 小節目 8 番 のこるー 9 番 あまったくー 10 番 いっさいー

2段目 1 ~ 2 小節目 6 番 あぶらをー

P 83: 2段目 3 ~ 4 小節目 ライスカレー (カセットはこの歌い方なので
このまま良いのでは?)

P 109 : 山賊の歌 一般的には 1段最後から 2段目最初にかけて

小川が でき (歌集は、できる) と歌っているのでは?

P 228 : 年長隊富士野営の歌 (ちーやん歌集のカセットとの歌い方と違う)

(要確認)

1段目 2 小節目 2 番の歌詞 からまつーのは からま一つのではないか?

3段目 3 小節目 3 番の歌詞 ひさめは (冷雨) れいうではないか?

窓をひらいて

この歌はもともとスカウト用に作ったのではなかった。もう20年になるが、当時、純正なスカウティングを自負して地区コミッショナーを引き受けていたところ、ある事件の解決策で多数決に屈し、手痛くホサレたことがある。その時、隊長の役務のほかに空いた片方の腕を、横浜市の子供会連絡協議会が認めてくれた。

“窓をひらいて、みんなを呼ぼうよ……”信奉する道の落とし穴の底から、閉ざされたスカウトの気持ちを訴えようとした願いを下敷きに、精一杯明るく、ハマッ子にむけて書いた詩に希望ヶ丘の柏木君が曲をつけた。そして子供会や教育委員会のキャンプリーダー研修会などで歌われていった。楽譜を印刷するとき、柏木君は「柏」の字を分解して「白木」とすればの提案に、純真なイメージがあると喜んでくれた。

スカウトの世界にこの歌が拡がったのは、佐藤俊夫先生がウッドバッジ実修所カブコースのテーマソングとして採用され、今津道子先生の補作を得て、カブ歌集に載ってからのことである。その実修所終了者のリュニオン「道友会」の年会で歌われるとき、この歌は最も明るくなるから不思議である。

想えば、私の人生はこの歌の延長線上にあるといえる。そしてきょうから、「窓をひらいて 第二集」に向けた新しい歩みを踏み出すとしよう。

「窓をひらいて 第一集」1988.6.23 発行

やじまいわを著より

僕らの歌

地球の上に人間が生まれると一緒に、歌も生まれたに違いない。何千年前から歌を録音する事が出来ていたなら、それは同時に人間の歴史の記録になっていたろう。太古の物語りは字も楽譜もなしで歌い継がれて来た。また、どんな喜びも悲しみも歌声となって表現された。そして歌は人間の生活と切り離す事のできないものになってしまったのだ。ボーイスカウトの生活でも歌は一番大切なその一部であることは誰でも知っている。

歌う事が愉快だからまず僕らは歌う。そしてその歌はきっとその時の気分に合ったものが歌われるだろう。けれどもまた、選ばれた歌が逆に気分を作り出すことも本當である。だからこそ歌がスカウト教育において最も大事な人間同志の接觸に役立つわけだ。

僕らは団結の歌にスカウト魂の高鳴りを覚える。ハイキングの歌に大自然の息吹を知る。また楽しい思い出の歌、愛国の歌、感激の歌、ありとあらゆる種類の歌が楽しく意義のあるスカウト世界をかもしだすのである。

指導者諸君

スカウトの歌唱指導においては—— 全ては全てのグループで歌う場合のように—— どの隊長もどの班長も、決して音楽の熟練者でも、よい声の持ち主でもある必要はない。誰でも良い指導者になれるはずである。次に掲げたような二・三の注意さえ知っていれば——

- 1) 一番初めの歌は必ずみんなが知っている歌を選ぶこと。そうすれば誰も間違える事はないし、指導者としての出発は成功した訳です。—— 指導者の役はみんなをうまく歌わせる事にあるのだから。
- 2) 何の歌を歌おうとしているかを、ハッキリ知らせること。もし有名な曲の替え歌ならば原曲の題も。
- 3) 若し楽器があれば初めを弾いてもらうと良い。なければ指導者は音程と早さを分からせるために、二・三節歌って聞かせること。
- 4) 一斉に歌い出せるように手拍子や足踏み等でキッカケを与えること。
- 5) できるだけ簡単な動作—— 例えれば腕の上げ下ろしのようなもので早さを整える事。シンフォニーの指導者の真似をしてはいけない。
- 6) 少なくとも歌い出しには、声を大きくさせる必要はない。歌うのが目的でない事を分からせること。
- 7) みんなの程度と、歌う気分や場合に応じた歌を選ぶこと。
- 8) 歌集は始めての歌を習う時に最も役立つ。覚えたしまったなら歌集を閉じて、一緒に仲間にはいること。
- 9) 正規の指揮法がいつも必要な訳ではない。自然な歌いだし—— 特に皆の愛唱かなどは、誰かの歌い出しにつれて全員が和して行くのが一番楽しい歌い方である。
- 10) 上手に歌おうとするより、胸を張って楽しく歌おうとすることが何より大切なことである。

昭和25年発行 ボーイスカウト歌集 第1集より

スカウトソングについて（ちーやん夜話集より）

大阪の南東地区でスカウトソングの練習会をやる、という記事を見て、これは良い計画だと思った。それで、思い付くままにスカウトソングについて書くことにする。

ある年の夏、私のところ（那須野々営場）に、カブスカウトが何コ隊も合宿訓練に来た。平生は淋しいこの大きな森も、急に若い人達の声で賑やかになった。夏分なら最大限 300人位舎営出来るここの設備も、ほとんどフルに活用された。隊によって皆それぞれの特色があった。私は黙って見ていたのだが、結局一つの重大な事を発見した。それは盛んに歌っている隊のコドモは自発活動が旺盛だ、と、いう結論である。これに反して歌う事を進んでやらない隊のコドモはおどおどしていて、いつも隊長の顔色をうかがって動いたり、その命令を待って動いているさまが、私の眼に強く印象された。スカウトソングの教育的価値というものは情操教育とか、スカウト精神の発揚とか、親和力のもとになるとか、表現教育であるとか、一つの健康教育、リズムによる心身のバランスの調整とか、色々説明され得よう。だが、これが自発活動力のアクセルになるという見方は、私にとって全く新発見だった。これは全く偽りのないことで、気分の悪い時や、病気や心配事のある時には、歌は歌えるものではない。そういう時には、自発活動も弱っている。これに反して気持ちの良い時には、自然に歌が口をついて出てくるものだ。そういう時には自発活動も旺盛だし、飯もうまい。だからと言って、楽譜を無視した歌い方や、拍子を間違えたタクトのとり方やふざけた歌い方は、むしろ歌はないほうがましと言う事になる。これは、指導の仕方によって、どうにでもなると思う。例えば「光の路」に付いて言うと、「おおぞらを……」の出だしの「お」は第4拍からであるべきなのに、第1拍にしたタクトの間違ったとり方。これは各地とも非常に多い。また「君が代」は完全な4拍子であるのに2拍子にタクトをとる

人がある。これ等は楽譜を読む力がないのか。唯、手を降って調子をとれ
ば良い、と簡単に考えている人だろうと思う。もうこうなると、3拍子の
歌曲などメチャメチャになる。「そなえよ、つねに」の歌が好例である。

いま一つ、ちょっと難しい例をとるならば、「堂火の祈り」の歌。あれ
り、8小節から9小節にかけての「いのりは……」のところの、「い」は
3小節の第6拍である。従って、そのあと「……たちのぼりて」までは裏
拍子を歌うわけである。それはちょうど、アメリカ民謡のオールド、ブラン
クジョーの、アイ、カミング……のところと同じように裏拍子になっ
ていて。然るに、一般の歌うのを聞いていると「いのり……」の「い」は第
3小節の第1拍に、さげて歌っている。これではこの曲の切々たる樂想が
こわされるのだ。この歌曲は6拍子であり、8分音符6つで1小節になる
構造なので、指導の仕方がむつかしい。私の作詞作曲になる「山鳩」の樂
譜。これは、3拍子と、4拍子とが入り交じっている珍しい構成である。
この歌曲でタクトの練習をすると、今、私の言っている事が、よく分かる
と思う。

最後に、「花はかおるよ」の歌曲。これは最もむつかしい一例である。
作詞者は葛原しげる氏（現に広島県福山市に健在）作曲者は山田耕作氏で
ある。「ボイスカウト歌集」10頁の楽譜の右上辺に、これが書いてない
のは手落ちであるが、両者ともスカウトではない。旧日本連盟の委嘱によ
って作詞作曲して頂いたのである。さて、この歌曲の4小節目「なの一か
のところの歌い方、タクトのとり方、これを研究すべく好題目である。

♪ ♪ ♪ ♪ である。これを計算すると $2/4+1/8+1/4+1/8$ 、通分すると、
 $/8+1/8+2/8+1/8=8/8=4/4$ になる勘定。「な」は2拍、「か」は半拍にな
る。そこで「の」と「か」との持ち時間の工合いかん、という点にカギ
がある。これは、くりかえし、くりかえし自分で4拍子のタクトをとって
練習し、会得すべき一例である。

（昭和30年8月30日 記）

ちーやん歌集　あとがきより

私の作詞、作曲したものを集めて、本にしてあげるから、まとめて下さい、と言われた。

私の歌曲集は、これまでボーイスカウト日本連盟発行の歌集に一部のせられたり有志が贋写版なりで出して下さったこともあるが、その他に、未発表のものもあるし、また今の時代では、とうてい歌われそうもない古い作もある。そういうものもこのさい一応しらべてみる気になって、言われたとおり集めてみた。

集めてみて、私は全く苦笑してしまった。なあーんだ、これは音楽じゃないではないか……。ボーイスカウトの説明書、あるいは、その指導資料にはかならぬ。文字で書くべきところをオタマジャクシで表し、それにリズムも考えないで作詞をつけたにすぎぬ。

音楽の専門家が見たら、眼の色をかえて怒るにちがいない。

「音楽を冒とくする！」と……。

なるほどこれは、これまでの音楽の通念では脱線とみられるにちがいない。それは無理もないと思う。しかし私は作曲家、または作詞家、ないしは音楽家として、これを作ったのではない。私は60年の長きにわたる私のボーイスカウト、ならびにその指導者（スカウター）としての生活の所産として作ったのであることを、ご理解いただきたい。

いま一つ私の考えでは、音楽の中に「スカウト・ソング」(Scout Song)という新しいジャンルを作ってもさしつかえないだろう、ということである。

スカウトの生活、そしてその教育に、歌(Song)は、欠くことのできない要求とされている。そういう新しいジャンルの開拓と建設に、いささか尽くしてきた私を、この歌集でご覧いただければ幸いである。

この歌集について、二つのお願ひがある。

第一は、ボーイスカウトの諸君が、この歌集によってスカウト精神を高め、りっぱな市民（公民）となって、世のため尽くして欲しいこと。

第二は、教育の目的と方法、カリキュラム、単元の組み立てをお分かりいただきたいことである。

最後にスカウティング（スカウト教育）は、国家的であり、国際的であり、かつユニバーサル（平等無差別＝世界的）なものである。

この歌集も、愛国心、国際友好心、スカウト兄弟愛を育て、結局はヒューマニズムを目指している。単なる情操教育や芸術的教養をねらっているのではないことを付け加えさせていただきたい。

なお、標題の「ちーやん」は、私が大阪府立高津中学校（現在高校）在職中（そのボイスカウトの団長だった）に生徒からもらったニックネームで、それがボイスカウト界にも伝えられて、今にいたったものである。私に、このニックネームをおくってくれた、往年の愛すべき腕白どもが、いつまでも達者で幸福であるようにと祈るとともに、この歌集の出版を企画してくださった各位、とりわけ、鶴書秀社長 田中博之（高津中学21期）と、ボイスカウト歌集にのせられた歌曲を、この歌集に収録することを了解され、いろいろとご協力くださったボイスカウト日本連盟の皆様とに心からの感謝をささげて、あとがきの筆をおくこととする。

1968年11月

ちーやん夜話集より

一つ松、幾代か歴ぬる 吹く風の 声の清めるは 年深みかも

天平十六年正月十一日、活道岡に登り一株の松の下に集いてうたげせる時、市原Eの作。（萬葉集1042）

私はこの歌が心にしみるほど好きである。こういう老松になりたいと思う。茄子にいた頃、特にその感を深くし、この歌を作曲した。

